

図書館

(001) 012 PV : 0005247870

阪神・淡路大震災による図書館の被害調査報告
(1995年3月)

日本図書館協会施設委員会編

[東京]: 日本図書館協会施設委員会, 1995. 6
p443-452; 26cm

ジャーナリズム

(002) 070. 16 PV : 6000000200

ドキュメント希望新聞: 阪神大震災と報道

毎日新聞大阪本社, 毎日放送報道局編

東京: 毎日新聞社, 1995. 9 222p; 19cm

追悼文集

(003) 281. 6 PV : 0005248197

風に想う: 関西学院、阪神・淡路大震災 学生・
教職員犠牲者追悼文集

関西学院宗教活動委員会編; 関西学院大学編

西宮: 関西学院, 1995. 7 167p; 21cm

航空写真

(004) 291. 03 PV : 0005243336

[阪神・淡路大震災航空写真]

六甲山地区 東京: 日本地図センター, 1995. 2
31枚; 26×25cm

(005) 291. 03 PV : 0005243360

[阪神・淡路大震災航空写真]

神戸地区-1 東京: 日本地図センター, 1995. 2
199枚; 26×25cm

(006) 291. 03 PV : 0005243362

[阪神・淡路大震災航空写真]

神戸地区-2 東京: 日本地図センター, 1995. 2
238枚; 26×25cm

(007) 291. 03 PV : 0005243363

[阪神・淡路大震災航空写真]

淡路地区 東京: 日本地図センター, 1995. 2
290枚; 26×25cm

(008) 291. 03 PV : 0005245352

阪神大震災被災地航空写真集: 町名入

[大阪]: 日経大阪PR企画出版部, 1995. 6 写真
53枚, シート52枚; 53×37cm 震災・復興の
過程を空撮で定時定点観測する第一弾!-阪神大震
災から100日(監修/兵庫県南部地震被災度判定
体制支援会議)

消防・防災

(009) 317. 79 PV : 0005247858

M7. 2の報告 その時、東灘消防署では…

神戸市東灘消防署編

東灘しょうぼう 神戸: 神戸市東灘消防署
, 1995. 4 44p 図版; 30cm

都市政策

(010) 318. 7 PV : 0005248202

まちづくりKIDS

関西総合研究所編

Vol. 10 大阪: 関西総合研究所, 1995. 4 104p;
26cm 特集 現状打開のまちづくり 阪神大震
災を超えて 特別インタビュー(宮崎辰雄) ほか

法律

(011) 320 PV : 0005252630

阪神・淡路大震災の法律相談100問100答

阪神・淡路大震災救援司法書士対策本部編

東京: 民事法研究会, 1995. 8 194p; 21cm

租税

(012) 345. 1 PV : 0005245899

Q&A 阪神大震災に伴う税金の救済措置: 所得税・
法人税・相続税・買換制度の特例

奥村真吾著

大阪: 清文社, 1995. 5 160p; 26cm

(013) 345.1 PV : 0005239746

阪神大震災と税務：震災税務の解明 疑問点回答システム採用

災害税務救済研究会編

東京：税務経理協会，1995.3 294p；26cm

コミュニケーション

(014) 361.45 PV : 0005247550

流言兵庫：阪神大震災で乱れ飛んだ噂の検証

ニューズワーク阪神大震災取材チーム著

東京：碩文社，1995.6 201p；19cm

家族問題

(015) 367.3 PV : 0005251125

阪神・淡路大震災と家族：面接調査による事例研究報告書

家庭問題研究所調査研究

神戸：家庭問題研究所，1995.4 174p；30cm

社会福祉

(016) 369 PV : 0005250830

ASHIYA 生活情報センター：ボランティアの記録

ASHIYA 生活情報センター編

芦屋：ASHIYA 生活情報センター，1995.6 44p
30cm

(017) 369 PV : 6000001947

これからのボランティア

全国新聞連合シニアライフ協議会編

東京：講談社，1995.9 254p；19cm

(018) 369 PV : 6000002097

はげましをありがとう：子どもたちの震災報告

西宮市EWC子ども委員会編

東京：小学館，1995.9 48p；27cm

(019) 369 PV : 0005248281

アシステック通信

兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所編

第5号 神戸：兵庫県立福祉のまちづくり工学

研究所，1995.3 32p；30cm 特集：阪神・淡路大震災－被災のなかから－ 高齢者についての一考察

(020) 369 PV : 0005244419

ボランティア活動のすすめ：阪神大震災から見たこと

桜井猛著

けやきブックレット，18 立川：けやき出版，1995.5 73p；21cm

(021) 369.04 PV : 0005248686

ボランティアが開く共生への扉：阪神大震災からの報告：NHK スペシャル・セレクション

NHK 取材班著

東京：日本放送出版協会，1995.7 253p；19cm

(022) 369.04 PV : 0005241247

ボランティア元年：阪神大震災12人の手記

朝日ソノラマ編

東京：朝日ソノラマ，1995.4 242p；19cm

(023) 369.3 PV : 0005238799

The Great Hanshin Quake : The Japan Times Special Report

Tokyo : The Japan Times, 1995.2 47p；27cm

災害・災害救助

(024) 369.3 PV : 0005241050

災害時のメンタルヘルス：兵庫県南部地震（阪神大震災）における小児メンタルヘルスへの対応マニュアルを中心として

日本小児精神医学研究会編

堺：日本小児精神医学研究会，1995.2 149p；30cm

(025) 369.3 PV : 0005250849

阪神大震災における災害ストレスの実態調査

城仁士 [ほか] 著

神戸：城仁士，1995.7 28p；26cm

(026) 369.3 PV : 0005241155

阪神・淡路大震災明日の町へ：家族の体験／行動する人々 50日の記録

東京：アスク・ヒューマン・ケア，1995.4 253p；

19cm

(027) 369. 3 PV : 0005241032

震災の真ん中で : 東神戸病院・4 診療所地震後 31 日間の記録

神戸 : 神戸健康共和会, 1995. 3 102p ; 26cm

(028) 369. 3 PV : 0005243550

都市の防災 : 阪神大震災と災害に強い町づくり
石井一郎著

東京 : 技術書院, 1995. 6 228p ; 21cm

(029) 369. 31 CT : 6000000168

1995 年兵庫県南部地震災害調査速報

日本建築学会編集

東京 : 日本建築学会, 1995. 3 193p ; 30cm

(030) 369. 31 PV : 0005253930

1・17 : 平成 7 年阪神大震災体験記録文集

兵庫県立芦屋南高等学校編

芦屋 : 兵庫県立芦屋南高等学校, 1995. 4 69p ; 26cm

(031) 369. 31 PV : 0005239673

5000 人の鎮魂歌

朝日新聞社編

Asahi news shop, 010 東京 : 朝日新聞社, 1995. 4 199p ; 18cm

(032) 369. 31 PV : 0005238851

6 年 3 組の阪神大震災

西宮市立樋ノ口小学校 6 年 3 組生徒一同著

大阪 : 関西書院, 1995. 3 239p ; 20cm

(033) 369. 31 PV : 0005244453

95/1~95/4

阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局編

阪神大震災復興市民まちづくり 京都 : 学芸出版社, 1995. 5 175p ; 30cm

(034) 369. 31 PV : 0005238333

AERA

第 8 卷第 4 号 東京 : 朝日新聞社, 1995. 1

78p ; 29cm 日本の頸動脈が切れた ほか

(035) 369. 31 PV : 0005238334

AERA

第 8 卷第 6 号 東京 : 朝日新聞社, 1995. 2

78p ; 29cm 大震災 30 万人の漂流 ほか

(036) 369. 31 PV : 0005240987

AERA

第 8 卷第 7 号 東京 : 朝日新聞社, 1995. 2

76p ; 29cm 関西大震災 会社はどうなる

(037) 369. 31 PV : 0005240993

AERA

第 8 卷第 8 号 東京 : 朝日新聞社, 1995. 2

76p ; 29cm ボランティア被災地で奮戦 ほか

(038) 369. 31 PV : 0005240999

FLASH

第 389 号 東京 : 光文社, 1995. 2 88p ; 29cm

阪神大震災ここが知りたい

(039) 369. 31 PV : 0005241013

FLASH

第 390 号 東京 : 光文社, 1995. 2 76p ; 29cm

阪神大震災 廃墟の中の人間ドラマ

(040) 369. 31 PV : 0005240990

FOCUS

第 15 卷第 8 号 東京 : 新潮社, 1995. 2 65p ;

27cm 大震災倒壊マンション住人に課された

2000 万円 ほか

(041) 369. 31 PV : 0005240991

FRIDAY

第 12 卷第 7 号 東京 : 講談社, 1995. 2 69p ;

27cm 大震災緊急シミュレーション 東京「危

ない建物マップ」ほか

(042) 369. 31 PV : 0005246536

Preliminary reconnaissance report of the 1995 Hyogoken-Nanbu Earthquake

Architectural Institute of Japan (AIJ) ed by

Tokyo : Architectural Institute of Japan, 1995. 4

216p ; 30cm

(043) 369. 31 PV : 0005240984

SAPIO サピオ

第 7 卷第 3 号 東京 : 小学館, 1995. 2 101p ;

29cm 震災復興で“土建政治”に狂奔してな

いか ほか

(044) 369. 31 PV : 0005240982
SPA! スパ
第 44 巻第 6 号 東京 : 扶桑社, 1995. 2 143p ;
27cm 阪神間を 50cc バイクで走る 田中康夫流
ボランティア日記 ほか

(045) 369. 31 PV : 0005239952
TIME
Vol. 145 No. 5 New York : Time Inc., 1995. 2
64p ; 27cm Picking up the pieces, Slowly Kobe
turns to the colossal task of rebuilding etc.

(046) 369. 31 PV : 0005248445
Views
第 5 巻第 9 号 東京 : 講談社, 1995. 9 182p ;
30cm 阪神大震災と非差別部落 ほか

(047) 369. 31 PV : 0005242830
ああ、阪神大震災 : 甦れ! 我が故郷
田中正恭著
東京 : ああ、阪神大震災義援金有志の会, 1995. 3
127p ; 22cm

(048) 369. 31 PV : 0005251666
おほなみ
毎日新聞社「女の気持ち」ペングループ神戸会編
神戸 : 永代出版, 1995. 8 289p ; 19cm

(049) 369. 31 PV : 0005250848
こうべからのメッセージ : 阪神・淡路大震災を体
験して
生活協同組合コープこうべくらし創造本部編
三木 : コープこうべくらし創造本部, 1995. 6
58p ; 21cm

(050) 369. 31 CT : 6000000292
しん : 1 月 17 日とそして今
放送大学東灘友の会編
神戸 : 放送大学東灘友の会, 1995. 9 108p ; 表 ;
21cm

(051) 369. 31 CT : 6000000165
すたあと : 写真と作文でつづる学校と子どもたち
の 200 日間のドキュメント
神戸市教育委員会編
神戸 : 神戸市教育委員会, 1995. 8 33p ; 30cm

(052) 369. 31 CT : 6000000295

せいようひがし再生 '95
神戸市立青陽東養護学校編
神戸 : 神戸市立青陽東養護学校, 1995. 9 60p ;
30cm

(053) 369. 31 PV : 0005238157
その時、消防職員の胸に去来したものは : 平成 7
年 1 月 17 日午前 5 時 46 分…
神戸市消防局予防部予防課編
雪, 第 47 巻第 3 号 神戸 : 神戸市防災安全公
社, 1995. 3 136p ; 21cm

(054) 369. 31 PV : 0005253951
まけないで まけへんで
神戸の被災者のみなさんおよび神戸を応援してく
ださるみなさん著
神戸 : ボランティア『こむクラブ』, 1995. 6
88p ; 15 × 21cm

(055) 369. 31 PV : 0005238780
みんなできりひらこう震災復興 : 2. 18 震災フォー
ラム全記録
日本科学者会議兵庫支部編 ; 兵庫県労働運動総合
研究所編
神戸 : 兵庫県労働運動総合研究所, 1995. 3 135p ;
26cm

(056) 369. 31 CT : 6000000293
みんなの愛をもちよって / 神戸市立長楽小学校
編
神戸 : 神戸市立長楽小学校, 1995. 4 1 冊 ; 26 ×
36cm

(057) 369. 31 PV : 0005251659
めぐりあって : 1995. 1. 17 阪神大震災 - 語りつ
たえよう愛し子へ -
神戸市立細田保育所編
神戸 : 神戸市立細田保育所, 1995. 7 77p ; 30cm

(058) 369. 31 PV : 0005253905
わたし あなた そして みんな : - 震災 人間を学
ぶ -
神戸市教育委員会編
神戸 : 神戸市教育スポーツ公社, 1995. 8 270p
図版 ; 21cm

(059) 369. 31 PV : 0005238336

アサヒグラフ

増大号 (通巻 3795 号) 東京:朝日新聞社, 1995. 2
98p ; 30cm 兵庫県南部地震 ほか

(060) 369. 31 PV : 0005238341

アサヒグラフ

通巻 3796 号 東京:朝日新聞社, 1995. 2
90p ; 30cm 続報阪神大震災 ほか

(061) 369. 31 PV : 0005239483

アサヒグラフ

増大号 (通巻 3803 号) 東京:朝日新聞社, 1995. 3
106p ; 30cm 阪神大震災 2 カ月 ほか

(062) 369. 31 CT : 6000000245

イマージュ: 異文化の交差点

大阪: 関西障害者定期刊物協会, 1995. 8 48p ;
21cm vol. 4 : 特集 阪神大震災・半年

(063) 369. 31 PV : 0005245801

ウィーダー

通巻 23 号 東京: 日本環境リサーチ, 1995. 4
57p ; 29cm 特集兵庫県南部地震 ほか

(064) 369. 31 CT : 6000000137

ガレキの中の障害者: 阪神・淡路大震災障害者実態調査中間報告

全障研兵庫『阪神・淡路大震災障害者実態調査』委員会編

神戸: 全障研兵庫『阪神・淡路大震災障害者実態調査』委員会, 1995. 7 111p ; 26cm

(065) 369. 31 PV : 0005246886

ゴ・イクエイク (GO EQUAKE): パソコン・ネットが伝えた阪神大震災の真実

高野孟編

東京: 祥伝社, 1995. 7 246p ; 19cm

(066) 369. 31 PV : 0005237535

サンデー毎日

第 74 巻 9 号 東京: 毎日新聞社, 1995. 2
[194] p ; 26cm 大震災 瓦礫の町の咆哮 ほか

(067) 369. 31 PV : 0005237536

サンデー毎日

第 74 巻 10 号 東京: 毎日新聞社, 1995. 2
[192] p ; 26cm 陸上自衛隊作成「大震災・阪神

地区編」が想定していた被災の驚くべき酷似点

(068) 369. 31 PV : 0005238202

サンデー毎日

第 74 巻 6 号 東京: 毎日新聞社, 1995. 2
[178] p ; 26cm 関西大震災 ほか

(069) 369. 31 PV : 0005238203

サンデー毎日

第 74 巻 7 号 東京: 毎日新聞社, 1995. 2
[186] p ; 26cm 総力ワイド 大震災 ほか

(070) 369. 31 PV : 0005250866

ドキュメント阪神大震災「その時私は」: 1995 年 1 月 17 日の原稿記録集

兵庫県高齢者放送大学編

[神戸]: 兵庫県高齢者放送大学, 1995 年 63p ;
26cm

(071) 369. 31 PV : 0005240986

プレイボーイ

第 30 巻 第 4 号 東京: 集英社, 1995. 2 [240]
p ; 27cm 砂上の楼閣「日本地震列島」の恐怖 ほか

(072) 369. 31 PV : 0005240988

プレイボーイ

第 30 巻 第 5 号 東京: 集英社, 1995. 2 [228]
p ; 27cm 阪神大震災…報道されなかった真実 ほか

(073) 369. 31 PV : 6000004215

ボランティアはいかに活動したか: 震災 60 日目
うひとつの阪神大震災記録

西宮ボランティアネットワーク著

東京: 日本放送出版協会, 1995. 10 228p ; 26cm

(074) 369. 31 PV : 6000002067

マンガ・愛ちゃんのボランティア神戸日記

たけしまさよ著

東京: アース出版局, 1995. 9 63p ; 21cm

(075) 369. 31 CT : 6000000314

リ・セット: ガレキの中からの発信

神戸: 神戸リ・セット社, 1995. 2- 冊 ; 30cm

第 1 号: ネバー・カンバック to イエスタディー 被災者とはどこにいるのか? 人は自然の前でどれほど生命を主張できるのか? ほか 第 2 号: 東京に

いるわたしたちができること 戸惑いの風景 第3号：死者たちの周章狼狽記 関東大震災を考える
第4号：北から、そして南からのお便り ほか

(076) 369. 31 PV : 0005237522
レンズが泣いた：関西大震災写真記録
AERA 臨時増刊 東京：朝日新聞社，1995. 2
82p ; 29cm

(077) 369. 31 CT : 6000000085
芦屋女性市長震災日記
下川裕治著
東京：朝日新聞社，1995. 4 190p ; 18cm

(078) 369. 31 PV : 0005246336
医師たちの阪神大震災：ドキュメント
中谷和男著
東京：TBSブリタニカ，1995. 7 246p ; 19cm

(079) 369. 31 PV : 0005250847
応援ありがとう：私の震災レポート
和田幹司著
神戸：和田幹司，95年5月跋 44p ; 21cm

(080) 369. 31 PV : 0005240554
官災・民災この国の責任：阪神・淡路大震災
高見裕一著
東京：ほんの木，1995. 4 314p ; 20cm

(081) 369. 31 PV : 0005237520
関西大震災：詳報！1995・1・17 兵庫県南部地震
恐怖！M7. 2 都市直下型地震
アサヒグラフ緊急増刊 東京：朝日新聞社，1995. 2
81p ; 30cm ルポ被災直後の街に行く 解説大都市を
襲ったプレート内地震 ほか

(082) 369. 31 PV : 0005237523
関西大震災に学ぶ
AERA 緊急増刊 東京：朝日新聞社，1995. 2
50p ; 29cm

(083) 369. 31 PV : 0005238425
危機管理の鉄則：なぜ阪神大震災の悲劇は起こったか
長谷川慶太郎著
東京：PHP 研究所，1995. 3 195, 14p ; 19cm

(084) 369. 31 PV : 0005245163

緊急特集／障害者と「阪神・淡路大震災」
障害者総合情報ネットワーク (BEGIN) 編
ジョイフル・ビギン 東京：身体障害者団体定
期刊行物協会，1995. 5 146p ; 21cm

(085) 369. 31 PV : 0005237526

緊急分析阪神大震災
サンデー毎日臨時増刊 東京：毎日新聞社，1995. 2
[82] p ; 29cm ガレキの中に人間の輝きを見た！

(086) 369. 31 PV : 0005237527

緊急報告阪神大震災の30日
サンデー毎日臨時増刊 東京：毎日新聞社，1995. 2
81p ; 29cm 復旧の日いつ？避難所“同居”体験記
大震災に負けないマイホームづくり ほか

(087) 369. 31 PV : 0005250820

金子栄男の神戸大地震体験記
金子栄男著
神戸：金子栄男，1995年5月序 118p ; 26cm

(088) 369. 31 PV : 0005243464

激論・提言阪神大震災
朝日新聞「論壇」編
Asahi news shop, 019 東京：朝日新聞社，1995. 5
188p ; 18cm

(089) 369. 31 PV : 0005253892

月刊少年育成
第40巻第5号 大阪：大阪少年補導協会
，1995. 5 90p ; 21cm 特集 震災下の子どもたち
ほか

(090) 369. 31 PV : 0005249500

検証南兵庫大震災：'95・1・17
渡辺好庸著
東京：論創社，1995. 7 238p ; 19cm

(091) 369. 31 PV : 0005243191

検証・阪神大震災
神戸市消防局予防部予防課編
雪，第47巻第5号 神戸：神戸市防災安全公
社，1995. 5 96p ; 21cm

(092) 369. 31 PV : 0005247127

検証・阪神大震災
神戸市消防局予防部予防課編
2 雪，第47巻第6号 神戸：神戸市防災安全公

社, 1995. 696p ; 21cm

(093) 369. 31 PV : 0005247860

検証・阪神大震災

神戸市消防局予防部予防課編

3 雪, 第47巻第7号 神戸: 神戸市防災安全公社, 1995. 7104p ; 21cm

(094) 369. 31 CT : 6000000162

災害医療 阪神・淡路大震災の記録: 被災地の命はどう守られたか

薬業時報社大阪支局編集部編

東京: 薬業時報社, 1995. 9 211p ; 30cm

(095) 369. 31 CT : 6000000152

阪神・淡路大震災 記録・提言集: 障害者の在宅福祉の推進、福祉のまちづくりに活かそう大震災の経験、記録を!

近畿ブロック身体障害者施設長・身体障害者厚生相談編集

[大阪]: 近畿ブロック身体障害者施設長・身体障害者厚生相談所長協議会, 平成7年7月序

467, 21p ; 30cm 付: 阪神・淡路震災復興計画のあらまし

兵庫県編

(096) 369. 31 CT : 6000000164

阪神・淡路大震災 歴史と文化をいかす街づくりシンポジウム記録集

阪神大震災対策歴史学会連絡会編; 歴史資料保全情報ネットワーク編

尼崎: 阪神大震災対策歴史学会連絡会, 1995. 5 61p ; 22cm

(097) 369. 31 CT : 6000000166

阪神・淡路大震災と神戸の学校教育

神戸市教育委員会編

神戸: 神戸市教育委員会, 1995. 8 50p ; 30cm

(098) 369. 31 CT : 6000000253

阪神・淡路大震災と神戸の学童保育: 子ども・保護者・指導員のアンケートから

神戸市学童保育連絡会, 全福祉兵庫支部神戸学童保育分会編

神戸: 神戸市学童保育連絡会, 1995. 10 70p ; 26cm

(099) 369. 31 CT : 6000000178

阪神・淡路大震災の記録

第一勧業銀行編

東京: 第一勧業銀行, 1995. 8 365p ; 函版 16p ; 30cm

(100) 369. 31 CT : 6000000311

阪神・淡路大震災芸術文化被害状況調査報告書

阪神・淡路大震災文化被害状況調査研究プロジェクト委員会調査研究

尼崎: 阪神・淡路大震災文化被害状況調査研究プロジェクト委員会, 1995. 8 54p ; 30cm

(101) 369. 31 CT : 6000000167

阪神・淡路大震災神戸市立学校震災実態調査報告書

神戸市教育委員会編

神戸: 神戸市教育委員会, 1995. 8 64p ; 30cm

(102) 369. 31 PV : 0005245177

阪神大震災 何が分譲マンションに起こったか?: 調査結果報告書

先田政弘著

大阪: マンション問題研究会, 1995. 5 82, 76p ; 30cm

(103) 369. 31 PV : 0005246537

阪神大震災 何が分譲マンションに起こったか?: 調査結果報告書

先田政弘著

大阪: マンション問題研究会, 1995. 6 82, 76p ; 30cm

(104) 369. 31 PV : 6000000905

阪神大震災

読売新聞大阪本社編

東京: 読売新聞社, 1995. 10 229p ; 22cm

(105) 369. 31 PV : 0005238911

阪神大震災! いま何をなすべきか: 医療ボランティアの現場から医師・議会人の緊急直言

森功著; 露原正行著

大阪: 創森出版, 1995. 3 145p ; 19cm

(106) 369. 31 PV : 0005237521

阪神大震災1カ月: 緊急シリーズ阪神・淡路復興計画

アサヒグラフ増大号 東京: 朝日新聞社, 1995. 3 114p ; 30cm

- (107) 369. 31 PV : 0005246370
阪神大震災：瞬間証言
 岡井耀毅 [ほか] 著
 横浜：浜口タカシ, 1995. 7 207p ; 27cm
- (108) 369. 31 PV : 0005240688
阪神大震災：水上消防署の記録
 神戸市水上消防署編；神戸市水上防火協会編
 神戸：神戸市水上消防署, 1995. 3 152p ; 30cm
- (109) 369. 31 PV : 0005240684
阪神大震災：地元新聞が見た激震の1カ月
 神戸新聞奥さま手帳別冊 神戸：神戸新聞社,
 [1995年2月] 24p ; 26cm
- (110) 369. 31 PV : 0005247129
阪神大震災 [点字版]：地元新聞が見た激震の1カ月
 神戸新聞奥さま手帳別冊 神戸：神戸新聞社,
 [1995年] 1冊p ; 30cm
- (111) 369. 31 PV : 0005240110
阪神大震災その時企業は：徹底検証・危機管理
 日本経済新聞社編
 東京：日本経済新聞社, 1995. 4 264p ; 19cm
- (112) 369. 31 PV : 0005248199
阪神大震災その時第一病院は…：人間が人間を救うと言う事
 第一病院編
 宝塚：第一病院, 平成7年5月跋 1冊p ; 30cm
- (113) 369. 31 PV : 0005238003
阪神大震災でわかった常識のウソ：大地震の恐怖とサバイバル
 征木翔著
 東京：サンドケ-出版局, 1995. 3 214p ; 19cm
- (114) 369. 31 CT : 6000000107
阪神大震災とラジオ：震災放送の検証と提言
 日本民間放送連盟音声放送委員会編
 [東京]：日本民間放送連盟音声放送委員会,
 1995. 8 119p ; 30cm
- (115) 369. 31 PV : 6000002091
阪神大震災と市民ボランティア：岡山からの証言と提言
 小田兼三, 田代菊雄編著
 岡山：山陽新聞社, 1995. 9 270p ; 21cm
- (116) 369. 31 CT : 6000000127
阪神大震災のつめあと：企業の活動記録とその教訓
 神戸市水上消防署編
 神戸：神戸市水上防火協会, 1995. 8 106p ; 30cm
- (117) 369. 31 CT : 031236443X
阪神大震災の教訓：「都市と建物」を守るためいま何をなすべきか
 日経アーキテクチュア編集
 東京：日経BP社 東京：日経BP出版センター (発売), 1995. 3 199p ; 28cm
- (118) 369. 31 PV : 0005239093
阪神大震災の教訓：「都市と建物」を守るためいま何をなすべきか
 日経アーキテクチュア編集
 東京：日経BP社, 1995. 3 199p ; 28cm
- (119) 369. 31 CT : 0312701937
阪神大震災の被災者にラジオ放送は何ができたか：「被災していない人への情報はいらない!」と言い続けた報道者たち
 毎日放送著
 京都：同朋舎出版, 1995. 6 244p ; 26cm
- (120) 369. 31 PV : 0005242920
阪神大震災の被災者にラジオ放送は何ができたか：「被災していない人への情報はいらない!」と言い続けた報道者たち
 毎日放送著
 京都：同朋舎出版, 1995. 6 244p ; 26cm
- (121) 369. 31 PV : 0005243168
阪神大震災活動記録：未曾有の災害体験、消防職員の声そして思い
 神戸市生田消防署 [編]
 神戸：神戸市生田消防署, 平成7年3月序 56p ; 30cm
- (122) 369. 31 PV : 0005250730
阪神大震災救援ボランティアへのメッセージ
 大阪：朝日新聞厚生文化事業団, 1995. 6 71p ; 21cm

(123) 369. 31 CT : 6000000302
阪神大震災救援慶應義塾大学医療チーム活動報告書

相川直樹 [編]
[東京] : [相川直樹] , 1995. 3 1冊 ; 30cm

(124) 369. 31 PV : 0005250814

阪神大震災時神鋼病院対応の記録

神鋼病院管理部編
神戸 : 神戸製鋼所神鋼病院, 1995. 7 133p 図版 ; 30cm

(125) 369. 31 PV : 0005241815

阪神大震災主婦 115 人の証言 : わが家の危機管理のために

サンケイリビング新聞社編
東京 : サンケイリビング新聞社, 1995. 5 193p ; 26cm

(126) 369. 31 PV : 0005237528

阪神大震災全記録

週刊朝日緊急増刊 東京 : 朝日新聞社, 1995. 2 [82] p ; 26cm

(127) 369. 31 PV : 0005238155

阪神大震災特集

神戸っ子 (月刊) 神戸 : 神戸っ子編集室, 1995. 3 96p ; 17 × 19cm

(128) 369. 31 PV : 0005245162

阪神大震災特集

兵庫県立兵庫高等学校授業研究部編
ゆうかりの樹 神戸 : 兵庫県立兵庫高等学校授業研究部, 1995. 3 132p ; 26cm

(129) 369. 31 PV : 0005252756

阪神大震災特集

鐘紡記念病院編集委員会編
鐘紡記念病院誌 神戸 : 鐘紡記念病院, 1995. 7 192p 図版 ; 26cm

(130) 369. 31 PV : 0005250021

阪神大震災被災業者の復興に伴う問題点と提言
森靖雄著

東京 : 全国商工団体連合会, 1995. 6 186p ; 26cm

(131) 369. 31 PV : 0005238567

阪神大震災復興への提言

東京 : 日本共産党中央委員会出版局, 1995. 3 111p ; 21cm

(132) 369. 31 CT : 6000000161

阪神大震災復興市民まちづくり

阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局編
Vol. 2 <, PV : 6000002024> 京都 : 学芸出版社, 1995 冊 ; 30cm Vol. 1 : 95/1~95/4 Vol. 2 : 95/5~95/7

(133) 369. 31 PV : 0005245778

阪神大震災「手探りの危機管理」(報告)

小嶋良平 [編]
神戸 : 神戸市立盲学校, 1995. 4 12, 8p ; 30cm

(134) 369. 31 PV : 0005243458

阪神大震災・被災した私たちの記録

阪神大震災を記録しつづける会編
東京 : 朝日ソノラマ, 1995. 5 293p ; 19cm

(135) 369. 31 PV : 0005245721

阪神淡路大震災地図 : 社会史に残る地図 神戸 あの繁栄が早く戻るように!

東京 : 日地出版, 1995. 5 地図 1枚 ; 77 × 107 cm (折りたたみ 26 cm) cm

(136) 369. 31 PV : 0005250748

阪神淡路大震災・都市の再生 : 報告・提言・資料

日本都市計画学会編
東京 : 日本都市計画学会, 1995. 5 199p ; 26cm

(137) 369. 31 PV : 0005237529

阪神復興 : 生まれかわれ「日本」

週刊東洋経済臨時増刊 東京 : 東洋経済新報社, 1995. 3 114p ; 26cm 甦る日本経済 - 衝撃を越えて 小松左京「私の神戸再生プラン」ほか

(138) 369. 31 PV : 0005242071

阪神・淡路大震災 神戸市災害対策本部学校部100日間の取り組み

神戸市教育委員会事務局 [編]
神戸 : 神戸市教育委員会事務局, 1995. 4 18枚 ; 30cm

- (139) 369. 31 PV : 0005245795
 阪神・淡路大震災 企業トップインタビュー
 神鋼リサーチ株式会社編
 大阪 : 神鋼リサーチ, 1995. 4 52p ; 30cm
- (140) 369. 31 PV : 0005246250
 阪神・淡路大震災 - 法と対策
 ジュリスト, 臨時増刊 東京 : 有斐閣, 1995. 6
 240p ; 26cm
- (141) 369. 31 PV : 0005245293
 阪神・淡路大震災そのとき看護は
 南裕子編
 東京 : 日本看護協会出版会, 1995. 5 189p ; 26cm
- (142) 369. 31 PV : 0005247339
 阪神・淡路大震災における消防活動の記録 : 神戸
 市域
 神戸市消防局編集
 神戸 : 神戸市防災安全公社, 1995. 5 168p ; 30cm
- (143) 369. 31 PV : 0005253947
 阪神・淡路大震災に関連する緊急調査研究助成成
 果報告書
 ひょうご科学技術創造協会編
 神戸 : ひょうご科学技術創造協会, 1995. 8 41p ;
 30cm
- (144) 369. 31 PV : 0005242513
 阪神・淡路大震災神戸市域における消防活動の記
 録
 神戸市消防局監修
 神戸 : 神戸市防災安全公社, 1995. 3 168p ; 30cm
- (145) 369. 31 PV : 0005245802
 阪神・淡路大震災体験記録文集
 神戸市立兵庫商業高等学校第 38 回生編
 神戸 : 神戸市立兵庫商業高等学校第 38 回生, 平成
 7 年 4 月序 37p ; 30cm
- (146) 369. 31 PV : 0005240683
 阪神・淡路大震災特集
 季刊オーウェーブ, 臨時増刊 大阪 : 大阪建設業
 協会, [1995 年 3 月] 28p ; 29cm
- (147) 369. 31 PV : 0005240687
 阪神・淡路大震災特集

- 兵庫県警察本部教養課編
 旭影 神戸 : 兵庫県警察本部教養課, 1995. 3
 90p 図版 ; 21cm
- (148) 369. 31 PV : 0005242068
 阪神・淡路大震災特集号
 なびる, Vol. 37 神戸 : ひょうご芸術文化センター
 , 1995. 3 63p ; 26cm
- (149) 369. 31 PV : 0005241150
 阪神・淡路大震災被害実態緊急調査 被災度別建
 物分布状況図集
 震災復興都市づくり特別委員会編
 [大阪] : 日本都市計画学会関西支部, 1995. 3
 5, 120 枚 ; 37 × 52cm
- (150) 369. 31 PV : 0005242406
 私たちにとっての阪神大震災 : 豊かさの中の悲劇
 西宮からのメッセージ
 エスエル出版会編集部編
 西宮 : エスエル出版会, 1995. 5 93p ; 19cm
- (151) 369. 31 PV : 0005242511
 時の動き
 総理府編
 通巻 963 号 東京 : 大蔵省印刷局, 1995. 5
 97p ; 26cm 特集 阪神・淡路大震災復興対策 ほか
- (152) 369. 31 PV : 0005237530
 週刊ダイヤモンド
 第 83 巻 7 号 東京 : ダイヤモンド社, 1995. 2
 110p ; 28cm 関西大震災の衝撃 中内功「神戸
 復興に期す」 李吉鉉韓国・三星物産副社長「救援
 ボランティア全報告」ほか
- (153) 369. 31 PV : 0005241007
 週刊女性
 第 39 巻第 4 号 東京 : 主婦と生活社, 1995. 2
 232p ; 26cm 兵庫県南部地震 - 緊急総力取材
 ほか
- (154) 369. 31 PV : 0005237531
 週刊新潮
 第 40 巻第 7 号 東京 : 新潮社, 1995. 2 [160]
 p ; 26cm まだ続く神戸大震災「人間曼陀羅」ほ
 か
- (155) 369. 31 PV : 0005238205

週刊新潮

第40巻第6号 東京：新潮社，1995.2 [154]
p；26cm 神戸大震災が噴出させた日本のブラッ
クホール ほか

(156) 369.31 PV：0005238206

週刊新潮

第40巻第8号 東京：新潮社，1995.2 [156]
p；26cm 神戸大震災異聞 ほか

(157) 369.31 PV：0005237532

週刊朝日

第100巻第6号 東京：朝日新聞社，1995.2
[182] p；26cm 阪神大震災「大都市圏の活断層」
ほか

(158) 369.31 PV：0005238201

週刊朝日

第100巻第4号 東京：朝日新聞社，1995.2
[178] p；26cm 関西大震災 ほか

(159) 369.31 PV：0005240981

週刊朝日

第100巻第7号 東京：朝日新聞社，1995.2
[172] p；26cm 震災崩壊マイホーム、復活の方
法。ほか

(160) 369.31 PV：0005237533

週刊読売

第54巻第8号 東京：読売新聞社，1995.2
[178] p；26cm 阪神大震災第2報 立ち上がれ！
神戸 ほか

(161) 369.31 PV：0005237534

週刊読売

第54巻第10号 東京：読売新聞社，1995.2
[178] p；26cm 阪神大震災第3報 東京直下型予
知できる

(162) 369.31 PV：0005242620

週刊読売

第54巻第6号 東京：読売新聞社，1995.2
[174] p；26cm 神戸大震災 ほか

(163) 369.31 PV：0005238204

週刊文春

第37巻第5号 東京：文芸春秋，1995.2 [218]
p；26cm 総力特集 阪神大震災 ほか

(164) 369.31 PV：0005240983

週刊文春

第37巻第6号 東京：文芸春秋，1995.2 [172]
p；26cm 阪神大震災が遺したこれだけの問題 ほか

(165) 369.31 PV：0005240985

週刊文春

第37巻第7号 東京：文芸春秋，1995.2 [172]
p；26cm 阪神大震災いまある厳しい「現実」 ほか

(166) 369.31 PV：0005240996

週刊宝石

第15巻第6号 東京：光文社，1995.2 224p；
26cm 大震災どこまで請求できるかQ&A ほか

(167) 369.31 PV：0005241001

週刊宝石

第15巻第7号 東京：光文社，1995.2 246p；
26cm 大震災で判明、あなたの部屋もここが
危ない！

(168) 369.31 PV：0005253844

週間金曜日

第3巻第15号 東京：金曜日，1995.4 82p；
26cm 大震災から三カ月 ほか

(169) 369.31 PV：0005253944

**住民自治組織被災状況調査報告書：神戸の自治
会・町内会**

神戸市市民局編

神戸：神戸市市民局，1995.7 38p；30cm

(170) 369.31 PV：0005251305

女の気持ち：ペングループ会報

女の気持ちペングループ大阪会編

第184号 大阪：女の気持ちペングループ大阪会
，1995.4 116p；22cm 特集 新しい姑たちの時代
阪神大震災によせて

(171) 369.31 PV：0005241005

女性自身

第38巻第5号 東京：光文社，1995.2 274p；
26cm ああ夫よ！母よ子よ！関西大震災総力取
材特別号

- (172) 369.31 PV: 0005252753
笑顔を取り戻すために：阪神大震災：小さな心を守って
 県立清水が丘学園編
 明石：県立清水が丘学園，平成7年2月序 50p；26cm
- (173) 369.31 PV: 0005248466
真野まちづくりと震災からの復興
 阪神復興支援NPO編集
 東京：自治体研究社，1995.6 158p；21cm
- (174) 369.31 PV: 0005238158
神戸炎上：総力特集兵庫県南部地震
 東京：TBSブリタニカ，1995.2 74p；27cm
- (175) 369.31 PV: 0005237518
神戸壊滅：死者・不明4000人/直下烈震、東京を襲ったら……
 週刊読売臨時増刊 東京：読売新聞社，1995.2 [82] p；30cm
- (176) 369.31 PV: 0005242069
神戸市医師会報
 No.411 神戸：神戸市医師会，1995.3 142p；26cm
 特集阪神・淡路大震災 ほか
- (177) 369.31 PV: 0005245770
神戸大震災
 産経新聞緊急増刊 東京：産業経済新聞社，1995.1 71p；30cm
- (178) 369.31 PV: 0005241259
神戸難民日誌
 津村喬 [著]
 岩波ブックレット，No.372 東京：岩波書店，1995.4 63p；21cm
- (179) 369.31 CT: 031273721X
神戸発阪神大震災以後
 酒井道雄編
 岩波新書 東京：岩波書店，1995.6 x，239p；18cm
- (180) 369.31 PV: 0005246295
神戸発阪神大震災以後
 酒井道雄編
- 岩波新書 新赤版，397 東京：岩波書店，1995.6 239p；18cm
- (181) 369.31 CT: 6000000114
震災と闘った親と子：100人の証言
 兵庫県精神薄弱者育成会編
 神戸：兵庫県精神薄弱者育成会，1995.7 217p；図版；21cm
- (182) 369.31 PV: 0005251120
震災なんかに負けない：阪神・淡路大震災作文集
 [神戸]：兵庫県，1995年 40p；30cm
- (183) 369.31 PV: 0005248465
震災の思想：阪神大震災と戦後日本
 藤原書店編集部編
 東京：藤原書店，1995.6 451p；20cm
- (184) 369.31 PV: 0005247845
震災を乗り越えて：その時看護婦は
 兵庫県私立病院協会神戸支部婦長部会編
 神戸：兵庫県私立病院協会神戸支部婦長部会，1995.5 45p；26cm
- (185) 369.31 PV: 6000000378
震災大臣特命室：震度7と闘う男たちの記録
 小里貞利著
 東京：読売新聞社，1995.8 253p；20cm
- (186) 369.31 PV: 0005239038
震度7が残した108の教訓：阪神大震災被災者が避難所の体育館で書いた
 荒尾和彦著
 東京：小学館，1995.4 188p；17cm
- (187) 369.31 PV: 0005241348
人は助けあう：子供たちが感じた阪神・淡路大地震
 吉田草平編
 神崎町（兵庫県）：神崎青年会議所，1995.4 158p；26cm
- (188) 369.31 PV: 0005238760
人を助けたい：震災ボランティア 善意ネットワーク
 AERA臨時増刊 東京：朝日新聞社，1995.3 50p；29cm

- (189) 369. 31 PV : 0005237519
続報阪神大震災：がんばれ!!神戸
 週刊読売臨時増刊 東京：読売新聞社, 1995. 2
 82p ; 30cm
- (190) 369. 31 PV : 6000004275
大震災 100 日の軌跡：地震発生、被害、避難、救援、そして復興へ
 神戸大学〈震災研究会〉編
 阪神大震災研究 神戸：神戸新聞総合出版センター, 1995. 11 326p ; 21cm
- (191) 369. 31 PV : 0005244426
大震災で壊れたマンション・ビル・鉄道：写真集
 第三書館編集部編
 東京：第三書館, 1995. 5 207p ; 21cm
- (192) 369. 31 PV : 0005241255
大震災で壊れた家・壊れなかった家：写真集
 川井聡写真
 東京：第三書館, 1995. 4 207p ; 21cm
- (193) 369. 31 PV : 0005241234
大震災の企業防衛：ケーススタディ
 朝日新聞大阪本社経済部編
 Asahi news shop, 014 東京：朝日新聞社, 1995. 4
 190p ; 18cm
- (194) 369. 31 CT : 6000000294
大震災の中の危機管理：直下型大都市地震・M7. 2
 神戸市立湊小学校編
 神戸：神戸市立湊小学校, 1995 24p ; 30cm
- (195) 369. 31 PV : 0005242994
大震災をみつめる：被災した防災08（国土庁防災局長）の記録と提言
 三木克彦編著
 東京：大成出版社, 1995. 5 163p ; 22cm
- (196) 369. 31 PV : 0005240083
大震災を生き抜く：「阪神」が教える危機管理
 時事通信社編集部編
 東京：時事通信社, 1995. 4 201p ; 21cm
- (197) 369. 31 PV : 0005243465
大震災市長は何ができるのか：自治体の危機管理

- 高秀秀信著
 Asahi news shop, 020 東京：朝日新聞社, 1995. 5
 189p ; 18cm
- (198) 369. 31 CT : 0312435855
大震災復興への警鐘
 内橋克人, 鎌田慧著
 同時代ライブラリー 東京：岩波書店, 1995. 4
 v, 198p ; 16cm
- (199) 369. 31 PV : 0005241231
大震災復興への警鐘
 内橋克人著；鎌田慧著
 同時代ライブラリー, 221 東京：岩波書店
 , 1995. 4 198p ; 16cm
- (200) 369. 31 PV : 0005241237
大震災放送局 24 時間
 朝日放送記録グループ編
 Asahi news shop, 017 東京：朝日新聞社, 1995. 4
 191p ; 18cm
- (201) 369. 31 PV : 0005241272
大地震生活の知恵：阪神大震災に学ぶ
 翔泳社編集部編
 東京：翔泳社, 1995. 4 199p ; 19cm
- (202) 369. 31 PV : 0005239674
中学生大震災作文集
 朝日新聞社編
 Asahi news shop, 011 東京：朝日新聞社, 1995. 4
 190p ; 18cm
- (203) 369. 31 PV : 0005245793
特集 阪神大震災と不動産業
 住まいとまち 東京：不動産流通近代化センター
 , 1995. 6 63p ; 26cm
- (204) 369. 31 PV : 0005238156
特集・阪神大震災
 センター 神戸：月刊センター編集部, 1995. 3
 72p ; 18 × 19cm
- (205) 369. 31 PV : 0005238332
特集・阪神大震災
 雪, 第 47 巻第 2 号 神戸：神戸市防災安全公
 社, 1995. 21 冊 p ; 21cm

(206) 369. 31 PV : 0005243189

特集・阪神大震災

神戸市消防局予防部予防課編

3 雪, 第47巻第4号 神戸: 神戸市防災安全公社, 1995. 486p ; 21cm

(207) 369. 31 PV : 0005250840

特集・阪神・淡路大震災-半年間の復興へのあゆみ-

市民のグラフ「こうべ」 神戸: 神戸市広報課, 1995. 749p ; 30cm

(208) 369. 31 PV : 0005241008

微笑

第25巻第3号 東京: 祥伝社, 1995. 2 262p ; 26cm 大地震時代が来た! 上沼恵美子間寛平「わが家の復旧遠し」ほか

(209) 369. 31 PV : 0005242980

不眠の震災病棟

全日本民主医療機関連合会編

東京: 新日本出版社, 1995. 5 242p ; 19cm 救命・救援活動の記録: 巻末

(210) 369. 31 PV : 0005253954

負けへんで: 大震災体験発言集

ワンダー・クル, 1995. 6月号・尼崎: 考える学習を進める塾ネットワーク事務局, 1995. 5 40p ; 26cm

(211) 369. 31 PV : 0005246157

兵庫ルネッサンス計画: サンテレビジョン「小室豊允の次代を読む」: 阪神淡路大震災緊急提言

小室豊允編著

神戸: 六甲出版, 1995. 6 269p ; 19cm

(212) 369. 31 CT : 6000000313

兵庫県南部地震に関する日本建築学会近畿支部所属会員アンケート調査

日本建築学会近畿支部編

大阪: 日本建築学会近畿支部, 1995. 7 56p ; 30cm

(213) 369. 31 PV : 0005237525

平成七年兵庫県南部地震

サンデー-毎日臨時増刊 東京: 毎日新聞社, 1995. 2 [82] p ; 29cm 被災現場で地震学者が見たもの

ほか

(214) 369. 31 PV : 0005251288

忘れられない…あの日: 神戸からの声

留学生震災文集編集委員会

神戸: 留学生震災文集編集委員会, 1995. 7 456p 図版表 ; 30cm

(215) 369. 31 PV : 0005246361

防災と自立の思想: 体感激論 阪神・淡路大震災から学ぶもの

高見裕一著; 鐘ヶ江管一著

東京: 集英社, 1995. 6 254p ; 20cm

(216) 369. 31 CT : 6000000125

明日への道: 阪神・淡路大震災高校生遺児交流文集

東京: NHK厚生文化事業団, 1995. 9 71p ; 21cm

(217) 369. 31 PV : 0005241235

予告された震災の記録

佐野真一著

Asahi news shop, 015 東京: 朝日新聞社, 1995. 4 190p ; 18cm

(218) 369. 31 CT : 6000000303

余震のなかで: 阪神・淡路大震災: 京都民間医療ボランティアの46日

東灘小学校医療救護班編

京都: NGO地球交流委員会, 1995. 8 194p ; 26cm

(219) 369. 31 PV : 0005252754

絆: 1995年阪神大震災 生と死その時を顧みて

兵庫県生田警察署地域課編

神戸: 兵庫県生田警察署地域課, 1995. 4 94p ; 30cm

地震誌

(220) 453. 21 PV : 0005245799

1995年1月17日兵庫県南部地震

陶野郁雄 [ほか] 編

[東京]: 日本第四紀学会, 1995年3月序 90p ; 26cm

(221) 453. 21 PV : 0005240685

1995年兵庫県南部地震調査報告書

清水建設株式会社技術研究所編
東京：清水建設技術研究所，1995.2 226, 9p 図版
10p；30cm

(222) 453.21 CT：6000000190

カメラが震えた日

朝日新聞出版写真部編
Asahi news shop, 016 東京：朝日新聞社，1995.4
127p；18cm

(223) 453.21 PV：0005243172

トリガー

第14巻第7号 東京：日刊工業新聞社，1995.4
113p；28cm 特集 阪神大震災で都市型防災が
こう変わる ほか

(224) 453.21 PV：0005235292

街が消えた：阪神大震災フォトドキュメント・神戸市長田の記録

牧田清写真；早川三郎文
大阪：遊タイム出版，1995.2 175p；21cm

(225) 453.21 PV：0005250752

活断層研究の歴史と現状：阪神・淡路大震災をふまえて

大阪：断層研究資料センター，1995.6 101p；
26cm

(226) 453.21 PV：0005242365

阪神大震災：神戸新聞特別縮刷版 報道記録 1995年1月17日～2月17日

神戸新聞社編
神戸：神戸新聞総合出版センター，1995.5 311p；
34cm

(227) 453.21 PV：0005235617

阪神大震災：朝日新聞大阪本社版紙面集成 1995.1.17～2.17

東京：朝日新聞社，1995.3 223p；28cm

(228) 453.21 PV：0005235054

阪神大震災：兵庫県南部地震 特別報道写真集

神戸：神戸新聞社，1995.2 98p；30cm

(229) 453.21 PV：0005235097

阪神大震災：報道写真全記録

朝日新聞社編

東京：朝日新聞社，1995.3 104p；30cm

(230) 453.21 PV：0005235616

阪神大震災：毎日新聞（大阪本社発行）は何を伝えたか 特別縮刷版

東京：毎日新聞社，1995.3 282p；34cm

(231) 453.21 PV：0005252508

阪神大震災震害調査緊急報告会資料

土木学会編
東京：土木学会，1995.2 92p 図版；30cm

(232) 453.21 PV：0005243184

阪神大震災大阪工大摂南大学被害調査団調査報告書（速報）

阪神大震災大阪工大摂南大学被害調査団編
大阪：大阪工大摂南大学，1995.4 158p；30cm

(233) 453.21 CT：6000000140

阪神大震災被害状況調査報告書

建設工学研究所編
神戸：建設工学研究所，1995.4 342p；31cm

(234) 453.21 CT：6000000145

阪神大震災被害状況調査報告書（概要版）

建設工学研究所編
神戸：建設工学研究所，1995.4 176p；30cm

(235) 453.21 PV：0005235299

阪神大震災・神戸からの報告書

菊地馨著
東京：データハウス，1995.3 235p；18cm

(236) 453.21 CT：6000000146

神戸大学工学部兵庫県南部地震被害調査報告書

神戸大学工学部建設学科土木系教室兵庫県南部地震学術調査団編
第1報 <，PV：6000002609> 第2報 <，PV：6000002610> 神戸：神戸大学工学部，1995.2
81p；30cm

(237) 453.21 PV：0005235618

大阪読売阪神大震災特別縮刷版：1995.1.17～2.17

読売新聞社編
東京：読売新聞社，1995.3 311p；28cm

(238) 453. 21 PV : 0005240524
大阪読売阪神大震災特別縮刷版 : 1995. 2. 17 ~
3. 31

読売新聞社編
続 東京 : 読売新聞社, 1995. 4 223p ; 28cm

(239) 453. 21 PV : 0005237524

地震科学最前線

科学朝日緊急増刊 東京 : 朝日新聞社, 1995. 3
72p ; 28cm 検証兵庫県南部地震 活断層列島わかつ
たことわからないこと 最新「地震の基礎知識」

(240) 453. 21 PV : 0005252510

土木学会阪神大震災震害調査第二次報告会資料

土木学会編
東京 : 土木学会, 1995. 3 168p ; 30cm

(241) 453. 21 PV : 0005250818

特集 地震災害の軽減を考える

地理 東京 : 古今書院, 1995. 4 176p ; 21cm

(242) 453. 21 PV : 0005235100

読売報道写真阪神大震災全記録

読売新聞社編
東京 : 読売新聞社, 1995. 3 191p ; 29cm

(243) 453. 21 PV : 6000004114

兵庫県南部大地震と山崎断層

寺脇弘光著
神戸 : 神戸新聞総合出版センター, 1995. 10
160p ; 19cm

(244) 453. 21 PV : 0005245144

兵庫県南部地震はなぜ発生したか : 次は、神奈川
県~東京都(鶴川活断層)地震M7.4に続いて、南
海道~山陽道(和泉~石鎚活断層)超巨大地震
M8.7が発生する

正村史朗著
名古屋 : 新風社, 1995. 4 169p ; 19cm

(245) 453. 21 PV : 0005240686

平成7年兵庫県南部地震被害調査報告書

鹿島技術研究所編
東京 : 鹿島, 1995. 2 186p ; 30cm

(246) 453. 21 PV : 0005241347

平成7年兵庫県南部地震被害調査報告書

鹿島技術研究所編

第2報 東京 : 鹿島, 1995. 3 209p ; 30cm

(247) 453. 21 PV : 0005251121

平成7年兵庫県南部地震被害調査中間報告書

建設省建築研究所編
[東京] : 建設省建築研究所, 1995. 8 723p ; 30cm

(248) 453. 21 PV : 0005250865

六甲山地南東斜面の都市化と阪神大震災について

河西照夫著
[神戸] : 河西照夫, 1995. 3 30p ; 30cm

(249) 453. 21 PV : 0005247181

「阪神大震災(兵庫県南部地震)」調査報告

竹中工務店編
第1報 [東京] : 竹中工務店, 1995. 1 118p ;
30cm

(250) 453. 21 PV : 0005247182

「阪神大震災(兵庫県南部地震)」調査報告

竹中工務店編
第2報 [東京] : 竹中工務店, 1995. 2 225p ;
30cm

(251) 453. 21 PV : 0005247183

「阪神大震災(兵庫県南部地震)」調査報告

竹中工務店編
第3報 [東京] : 竹中工務店, 1995. 3 182p ;
30cm

(252) 453. 21 PV : 0005239482

「阪神大震災」全記録 : M7.2直撃 兵庫県南部被災
地からの報告

神戸新聞社編
神戸 : 神戸新聞総合出版センター, 1995. 3 191p ;
30cm

(253) 453. 21 PV : 0005248446

「阪神大震災」中間報告会予稿集 : 人工改変と地
震災害

日本応用地質学会編
東京 : 日本応用地質学会阪神大震災調査委員会
, 1995. 5 131p ; 30cm

(254) 453. 21 PV : 0005250813

「兵庫県南部地震(阪神大震災)」被害調査速報 :
社内技術資料

東洋地質調査株式会社編
[京都]: 東洋地質調査, 1995. 2 122p; 30cm

(255) 453. 2164 CT: 0312140895

阪神大震災: 報道写真全記録

朝日新聞社編

東京: 朝日新聞社, 1995. 3 104, [55] p; 30cm

(256) 453. 2164 CT: 0312203157

阪神大震災: 毎日新聞(大阪本社発行)は何を伝えたか: 特別縮刷版

東京: 毎日新聞社, 1995. 3 282p; 34cm

(257) 453. 2164 PV: 6000002082

阪神淡路大震災前兆証言 1519!

弘原海清編著

東京: 東京出版, 1995. 9 265p; 28cm

(258) 453. 2164 CT: 0312367992

「阪神大震災」全記録: 史上初の震度7: 兵庫県南部被災地からの報告: M7. 2直撃: 1995年1月17日午前5時46分

神戸新聞社編

神戸: 神戸新聞総合出版センター, 1995. 3 191p; 30cm

地震観測

(259) 453. 3 PV: 0005241233

大地震の前兆と予知

佃為成著

Asahi news shop, 013 東京: 朝日新聞社, 1995. 4 190p; 18cm

地形図

(260) 454. 91 PV: 0005246541

1: 10000 地形図

国土地理院編

川西 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(261) 454. 91 PV: 0005246542

1: 10000 地形図

国土地理院編

伊丹 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(262) 454. 91 PV: 0005246544

1: 10000 地形図

国土地理院編

尼崎 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(263) 454. 91 PV: 0005246545

1: 10000 地形図

国土地理院編

尼崎港 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(264) 454. 91 PV: 0005246546

1: 10000 地形図

国土地理院編

宝塚 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(265) 454. 91 PV: 0005246547

1: 10000 地形図

国土地理院編

甲山 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(266) 454. 91 PV: 0005246548

1: 10000 地形図

国土地理院編

鳴尾浜 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(267) 454. 91 PV: 0005246549

1: 10000 地形図

国土地理院編

湊川 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(268) 454. 91 PV: 0005246550

1: 10000 地形図

国土地理院編

摩耶山 東京: 国土地理院, 1995. 5 地図 1
枚; 52 × 74cm (折りたたみ 26cm)

(269) 454. 91 PV: 0005246551

1: 10000 地形図

国土地理院編

須磨 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(270) 454.91 PV：0005246552
1：10000 地形図
国土地理院編
垂水 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(271) 454.91 PV：0005249166
1：10000 地形図
国土地理院編
ポートアイランド 東京：国土地理院，1995.5
地図 1 枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(272) 454.91 PV：0005249169
1：10000 地形図
国土地理院編
箕面 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(273) 454.91 PV：0005249170
1：10000 地形図
国土地理院編
豊中 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(274) 454.91 PV：0005249171
1：10000 地形図
国土地理院編
十三 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(275) 454.91 PV：0005249172
1：10000 地形図
国土地理院編
西九条 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(276) 454.91 PV：0005249177
1：10000 地形図
国土地理院編
西宮 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(277) 454.91 PV：0005249718
1：10000 地形図
国土地理院編

芦屋 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(278) 454.91 PV：0005249789
1：10000 地形図
国土地理院編
六甲アイランド 東京：国土地理院，1995.5
地図 1 枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(279) 454.91 PV：0005249792
1：10000 地形図
国土地理院編
長田 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

(280) 454.91 PV：0005253966
1：10000 地形図
国土地理院編
三宮 東京：国土地理院，1995.5 地図 1
枚；52×74cm（折りたたみ26cm）

地質学

(281) 455.16 PV：0005247174
神戸の地盤と阪神大震災
岩見義男著
神戸：岩見義男，1995.7 106p；27cm

医療

(282) 493.09 PV：6000000021
震災診療日誌
河野博臣著
東京：岩波書店，1995.9 200, 4p；20cm

(283) 498.39 PV：0005239091
1995年1月・神戸：「阪神大震災」下の精神科医
たち
中井久夫編
東京：みすず書房，1995.3 263p；21cm

災害復旧工事

(284) 510. 94 PV : 0005251142

阪神・淡路大震災 (M7. 2) 復旧の記録 : CLOSE SHOT
関西

日本土木工業協会関西支部広報委員会編

しびる臨時増刊 大阪 : 日本土木工業協会関西支部,
[平成7年5月] 26p ; 30cm

都市計画

(285) 518. 8 PV : 0005242070

ビオシティ

Spring/1995 No. 4 東京 : ビオシティ, 1995. 4

128p ; 29cm 緊急特集 ナチュラル・ライフライン
自然と呼吸する都市をつくる-阪神大震災から学ぶ
「生命都市」の創造-

(286) 518. 8 PV : 0005244340

被災市街地復興特別措置法の解説

都市計画法制研究会編著

東京 : ぎょうせい, 1995. 5 277p ; 21cm

(287) 518. 87 PV : 0005250772

“神戸の復興に向けての市民提言”と神戸市復興
計画

神戸市編

神戸 : 神戸市, 1995. 7 179p ; 30cm

(288) 518. 87 PV : 0005250811

阪神・淡路大震災ひょうご創生への提言

ひょうご創生研究会編

神戸 : ひょうご創生研究会, 1995. 7 159p ; 26cm

(289) 518. 87 PV : 0005247308

神戸市復興計画

神戸市震災復興本部総括局編

神戸 : 神戸市震災復興本部総括局, 1995. 6 211p
図版 ; 30cm

防災科学

(290) 519. 9 PV : 0005251233

直下型地震と防災 : 阪神・淡路大震災にも学ぶ地

震防災

東京 : 日本損害保険協会, 1995年 31p ; 26cm

耐震構造

(291) 524. 91 CT : 6000000027

阪神大震災に学ぶ地震に強い建築の設計ポイント
建築知識 東京 : 建築知識, 1995. 5 195p ; 30cm

(292) 524. 91 CT : 6000000317

阪神大震災歴史的建造物被災調査報告

日本建築学会近畿支部建築歴史・意匠系四部会編

大阪 : 日本建築学会近畿支部, 1995. 4 64p ;
30cm

(293) 524. 91 PV : 0005253921

阪神・淡路大震災2×4住宅3,568棟の記録 : 1995
年兵庫県南部地震

三井ホーム(株)技術開発研究所編集委員会編

東京 : 三井ホーム, 1995. 6 125p ; 30cm

(294) 524. 91 PV : 6000000333

地震に強い建築 : 阪神大震災の教訓 復興編

日経アーキテクチュア編

東京 : 日経BP社 東京 : 日経BP出版センター (発売),
1995. 8 199p ; 28cm

(295) 524. 91 PV : 0005250741

中間報告 (1995. 7.)

阪神大震災住宅内部被害調査研究会編

住宅内部被害調査 [大阪] : 阪神大震災住宅
内部被害調査研究会, 1995. 7 75p ; 30cm

(296) 524. 91 PV : 0005242376

都市型震害に学ぶ市民工学 : 兵庫県南部地震の現場
から

大野春雄共著 ; 荻本孝久共著

東京 : 山海堂, 1995. 5 93p ; 26cm

(297) 524. 91 PV : 0005251418

土木が遭遇した阪神大震災 : 被害現場が教える地
震防災へのヒント

日経コンストラクション編

日経コンストラクション・ブックス 東京 : 日経
BP社, 1995. 7 206p ; 29cm

電力事業

- (298) 540.9 PV : 0005251143
阪神・淡路大震災復旧記録
関西電力株式会社編
大阪 : 関西電力, 1995.6 392p ; 30cm

食品

- (299) 588.52 PV : 0005253895
お酒のしんぶん
第45号 東京 : 酒文化研究所, 1995.4 8p ;
26cm
- (300) 596 PV : 0005242622
がんばれ神戸大特集! ~ 阪神食文化復興にエールを
贈る~
あまから手帖 大阪 : あまから手帖社, 1995.6
124p ; 26cm

鉄道

- (301) 686.9 CT : 6000000249
マルーンの不死鳥 : 阪急電鉄全線復旧までの147
日
阪急電鉄車両編成表編集部編
伊丹 : あぐまるくん, 1995.7 34p ; 21cm

放送

- (302) 699.64 PV : 6000000165
危機報道 : その時、わたしは……
宮田修著
大阪 : 関西書院, 1995.9 207p ; 19cm

作文

- (303) 816.8 PV : 0005240563
あの瞬間阪神大震災 : じしん大きらい
奥田富子編
東京 : 国土社, 1995.4 127p ; 19cm

- (304) 816.8 PV : 0005239679
お母ちゃん神さまがおこらはったん?
阪神大震災を記録する会編
東京 : 汐文社, 1995.3 191p ; 19cm

文学・創作

- (305) 911.46 PV : 0005252757
ボランティアの川柳 : 避難所から
吉川千穂著
[神戸] : 吉川千穂, 1995.8 18p ; 21cm
- (306) 911.56 PV : 0005245806
あとずさりした春 : 神戸地の大いにふるえた年に
無知遊著
茅野 : 音田信起, 1995.4 24p ; 21cm
- (307) 911.56 PV : 0005242815
詩集・阪神淡路大震災
アート・エイド・神戸編
神戸 : アート・エイド・神戸, 1995.4 174p ;
21cm
- (308) 911.56 PV : 0005252755
復興祈念
細谷俊文 [著]
立風 (たちかぜ) 神戸 : 細谷俊文, 1995.5 20p ;
21cm

ルポルタージュ

- (309) 916 PV : 0005238460
1995・01・17・05・46 : 阪神大震災再現
宮本貢編著
Asahi news shop, 005 東京 : 朝日新聞社, 1995.3
189p ; 18cm
- (310) 916 PV : 0005241807
31人の「その時」 : 証言・阪神大震災
横山義恭著
東京 : 彩古書房, 1995.4 254p ; 19cm
- (311) 916 PV : 0005247544
あしたは元気!! : ぼくらの阪神大震災
綾野まさる文 ; 金成泰三絵

- 東京：小学館，1995.8 175p；22cm
- (312)916 CT：6000000163
ある病院と震災の記録：それは神戸朝日病院の悲しみと感動の刻
金賛汀著
東京：三五館，1995.7 221p；19cm
- (313)916 PV：0005242993
その日、その朝。：神戸常盤女子高校三年九組卒業文集
神戸常盤女子高校著
神戸：エピック，1995.5 233p；19cm
- (314)916 PV：0005249391
はんぱじゃなかった、めっちゃ恐かった、生きててよかった。：中学生が見て、感じて、つづった阪神淡路大震災
1・17を記録する会編
東京：大和出版，1995.8 220p；19cm
- (315)916 PV：6000002491
まけるなしんちゃん：阪神大震災の子どもたち
東海林のり子著
ポプラ社いきいきノンフィクション東京：ポプラ社，1995.10 166p；21cm
- (316)916 PV：0005238459
バイク大震災を走る
今西憲之著
Asahi news shop,004 東京：朝日新聞社，1995.3 190p；18cm
- (317)916 PV：0005248079
ルポ瓦礫の中の教師たち：阪神大震災と学校
三好ヒロ子著
大阪：フォーラム・A，1995.7 189p；19cm
- (318)916 PV：0005239463
愛の奇蹟阪神大震災：語り継ぐ感動実話集
松田美智子編著
東京：早稲田出版，1995.4 224p；20cm
- (319)916 PV：0005239670
官邸応答せよ
高見裕一著
Asahi news shop,006 東京：朝日新聞社，1995.4 190p；18cm
- (320)916 PV：6000000393
記憶よ語れ：阪神大震災
吉村昭〔ほか〕著
東京：作品社，1995.8 249p；19cm
- (321)916 PV：6000002042
阪神大震災消防隊員死闘の記：もっと多くのいのちを救いたかった
神戸市消防局「雪」編集部，川井竜介編
東京：労働旬報社，1995.8 261p；19cm
- (322)916 PV：0005247855
私の阪神大震災
阪神大震災を市民レベルの目で冊子にする会編
神戸：阪神大震災を市民レベルの目で冊子にする会，1995.6 263p；21cm
- (323)916 PV：0005238461
女たちの阪神大震災
猪熊弘子編著
Asahi news shop,001 東京：朝日新聞社，1995.3 190p；18cm
- (324)916 PV：0005238457
大震災100人の瞬間
朝日新聞アエラ発行室編
Asahi news shop,002 東京：朝日新聞社，1995.3 190p；18cm
- (325)916 PV：0005239672
大震災その時の朝日新聞
朝日新聞大阪本社編集局編
Asahi news shop,009 東京：朝日新聞社，1995.4 190p；18cm
- (326)916 PV：0005250720
大震災その時、わが街は
神戸新聞社編
神戸：神戸新聞社，1995.9 238p；19cm
- (327)916 PV：0005238458
大震災ボランティア
戸高真弓美編著
Asahi news shop,003 東京：朝日新聞社，1995.3 190p；18cm

(328) 916 PV : 0005247981
大震災日誌負けてたまるか!
「夕刊フジ」編集局編
東京 : 近代文芸社, 1995. 7 210p ; 19cm

(329) 916 PV : 0005247166
地震なんかには負けない : 神戸市小学校「阪神・淡路大震災記録作文集」
神戸市小学校教育研究会国語部編
東京 : 二期出版, 1995. 6 300p ; 21cm

(330) 916 PV : 0005247169
地震なんかには負けない : 神戸市立中学校「阪神・淡路大震災記録作文集」
神戸市立中学校阪神・淡路大震災作文編集委員会編
東京 : 二期出版, 1995. 6 312p ; 21cm

(331) 916 PV : 0005242410
悲しみが勇気となるまで : 神戸に刻まれた感涙の30話
今西憲之著
東京 : PHP 研究所, 1995. 5 253p ; 19cm

(332) 916 PV : 0005249498
夢ふたたび : 阪神大震災 = 住まいも店も奪われて
神戸国男著 ; 神戸美妃子著
東京 : 葎葎書房, 1995. 7 198p ; 18cm

(333) 916 PV : 0005246509
夕刊フジの事件簿 : オウム真理教騒動・阪神大震災の巻
夕刊フジ編集局著
東京 : 総合法令出版, 1995. 7 302p ; 19cm

作品集

(334) 918. 6 PV : 0005252752
とぼす
上田三洋子編 ; 山本和子編
第20号 茨木 : とぼす社, 1995. 7 211p ; 21cm
私の見た阪神大震災 (安田和香著) ほか

(335) 918. 6 CT : 6000000139
銀のスプーン
銀のスプーンペンクラブ編

11集 < , PV : 6000002575 > 川西 : 銀のスプーン発行所, 1995. 10 271p ; 19cm 11集 : 特集・阪神大震災

(336) 918. 6 PV : 0005253955

別冊関学文芸

第10号 大阪 : 「別冊関学文芸」事務局, 1995. 5 170p ; 21cm 震災後の毎日登山 (東秀三著) ほか

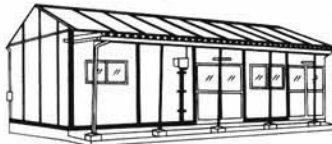
こうべ地震災害対策広報

1995年(平成7年)1月25日

第1号

発行 神戸市災害対策本部
☎ 322 - 5117 ~ 5122

随時発行



一時使用住宅の入居募集

1月27日(金)受け付け開始

神戸市では、兵庫県南部地震で、住宅が被害を受け、住宅の確保ができなくなった世帯に対し、一時使用住宅をお貸しすることになりました。今回募集する住宅は、応急仮設住宅と公営住宅で、あわせて2,689戸です。

【入居対象者】=下記の条件をすべて満たし、被災時に市内に住んでいた世帯です。

1. 自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯
2. 親族・知人等の住宅など、他に身を寄せる住宅のない世帯
3. 住宅を借りたり、購入ができない世帯

※当選後に入居資格の審査を行い、申請内容の事実確認をします。

【使用できる期間】=入居後6か月(ただし6か月を限度に更新可能)

【家賃】=無料(電気、ガス、水道の使用料および共益費は入居者負担)

【入居者決定方法】=抽選。先着順ではありません。

【住宅の仕様】

- ▶Aタイプ(応急仮設住宅)=2K。台所・トイレ・風呂付き
- ▶Bタイプ(公営住宅などの空家)=1K~3LDK。台所・トイレ・風呂付き(一部風呂なし)。部屋の割り振りについては、申し込み者の世帯状況に応じて、市で決定

【入居時期】=2月中旬以降順次入居

問い合わせは、

神戸市災害対策本部 一時使用住宅係

(☎ 392-9860)へ。

市内の被災状況
(1月24日現在)

- ▷死者=3,587人
- ▷負傷者=14,580人
- ▷行方不明者=61人
(以上兵庫県警調べ)
- ▷火災件数=382件
- ▷避難場所=593か所
- ▷避難人数=220,212人

次の府県の住宅へも入居申し込みできます

▶宮城県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、鹿児島県(1月23日現在)。

◎兵庫県住宅管理課(☎362-3628)

そのほかにも、他都市の公営住宅などの確保に努めています。詳細が決まり次第お知らせしますので、今しばらくお待ちください。

入居申込書の配布・受け付けは、下記へ
受付期間：1月27日(金)～2月2日(木)
受付時間：午前9時～午後5時

(東灘区) 東灘区民センター東側
シーア駐車場

(灘区) 都賀川公園
(上河原橋南側)

(中央区) 東遊園地(噴水北側)

(兵庫区) 荒田公園

(北区) 北区役所・各出張所

(長田区) 県立兵庫高校

(須磨区) 須磨区役所前・北須磨支所

(垂水区) 垂水区役所

(西区) 西区役所・各出張所

地震による災害発生以来1週間あまりが過ぎました。

この災害で亡くなられた多数の方々のごめい福をお祈り申し上げます。

また、現在不自由な避難生活をいられている多くの皆さんに心が痛む思いです。

振り返れば、災害が発生し、空が白み始まるにつけ視野に入ってくる惨状、さらに広がり続ける火災、すべてが想像を絶するものでした。

困難を極める救出活動、20万人を超える避難者へ

の対策、雨による二次災害のおそれ、余震など、極度の緊張状態が現在も続いています。まだまだ警戒をゆるめることはできません。

このような中で、壊滅した道路、水道などの生活基盤の早期回復は最大の課題です。

現在のところ、避難所についても何とか良好な環境を保つため医師、看護婦の派遣、簡易トイレの設置や自衛隊の協力による野営浴場など、整備を進めています。

個々にみれば決して十分とは言えないかもしれま

せんが、これからも総力をあげて復旧に取り組み、早期に市民生活の安定化をめざします。さらに、神戸のまちが日本における有数のまちとして再生するため、計画的に復興を進めてまいります。

市民の皆さんにおかれては、厳しい生活の下ではありますがご協力をよろしくお願いいたします。

神戸市災害対策本部長

笹山 幸俊



こうべ地震災害対策広報

第2号(随時発行) 1995年(平成7年)1月27日

発行：神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

市バス 利用できる路線

1月26日
現在

運行時間は、不定期になっていますのでご注意ください。

道路事情が悪いため、通常より時間がかかることが予想されますので、ご了承ください。

市街地

- ② 阪急六甲—加納町2
- ③ 吉田町1—吉田町1
- ④ 神戸駅前—大日丘住宅
- ⑩⑪ 神戸駅前—板宿
- ⑬ 六甲道駅前—六甲ケーブル下
- ⑰ 阪神御影—赤塚山—鴨子ヶ原
- ⑳ 森北町—渦森橋
- ㉑ 六甲道駅前—鶴甲団地
- ㉒ 須磨—の谷—松原通5—神戸駅

北神団地

- ⑥⑩ 岡場駅—東有野台
- ⑥③ 五社駅—有野公園—五社駅
- ⑥④ 神戸北町—新神戸駅前
- ⑥⑤ ひよどり台—神戸駅前
- ⑥⑥ しあわせの村—加納町3
- ⑥⑦ 岡場駅—柳谷公園—岡場駅
- ⑥⑧ 岡場駅—北神星和台
- ⑥⑨ 岡場駅—フルーツ・フラワーパーク
- ⑩⑩ 神戸駅前—西鈴蘭台駅前



郊外

- ⑫ 明石駅前—西神中央駅前
- ⑬ 明石駅前—寺谷・友清
- ⑭ 明石駅前—名谷駅前
- ⑰ 学園都市駅前—神戸学院大学
- ⑱ 朝霧駅前—伊川谷駅前
- ⑲ 神戸駅前—鈴蘭台
- ⑳ 谷上駅前—神戸北町
- ㉑ 箕谷駅前—衝原

・上記のほかの路線の再開は未定です。
 ・●の番号の路線は道路事情によりルートを一歩変更して運行しています。
 ・名谷団地、舞子・学園団地、西神団地方面の路線は、⑫(須磨—の谷—多井畑厄神)、⑬(須磨—の谷—下畑—多井畑厄神—の谷)を除いて利用できます。また、⑭(名谷駅前—多井畑厄神)は、一部ルートを変更して運行しています。
 ◆問い合わせは、交通局庶務課(☎322-5924)へ。

そのほか

- 神姫バス 玉津・赤羽方面の一部を除き、ほぼ全域運行(西神・伊川谷地域、明石以西全線運行)
西神営業所☎991-3371
明石営業所☎975-0001
- 山陽バス 全線運行(垂水鈴木橋起点)
垂水営業所☎782-2043
- 阪神バス 尼崎—神戸税関全線不通
阪神バス(株)☎06-416-1351
- 神鉄バス 三宮—有馬温泉、谷上—鈴蘭台を除く全線運行
神鉄バス(株)☎982-3151
- 神戸リムジンバス K-C A T—ポートアイランド—税関交差点間運行
交通局庶務課☎322-5924

鉄道利用できない区間(1月26日現在)

種別	不通区間	代替の運行	問い合わせ先
JR	新幹線 姫路—新大阪(4~5か月) 神戸線 須磨—神戸—灘—住吉—芦屋 (※1/11~1/15(土)4日)	三ノ宮—芦屋	JR西日本 テレホンセンター ☎06-371-6200
	和歌山線 兵庫—和歌山(未定)		
阪急	神戸線 三宮—王子公園—夙川—西宮北口 (1/14日) (1/23日) (1/24日)	三宮—西宮北口 阪急バス(株)☎06-373-5992	
	伊丹線 新伊丹—伊丹(約1年半) 今津線 伊丹—宝塚(2/6予定) 伊丹線 夙川—甲陽園(約3か月)	新伊丹—伊丹	
阪神	本線 元町—御影—青木 (未定)(2月中旬)	甲子園—青木 阪神電気鉄道御影—三宮線☎221-1254 元町線☎331-5594	
	神戸高速 東西線 西代—三宮(約6か月) 南北線 新開地—湊川(未定)	神戸高速御影線 神戸高速御影線 ☎582-1254 ☎581-1397	
神戸市営	有馬線 湊川—長田—鈴蘭台 (約6か月)(約2週間) 有馬口—有馬温泉(約2か月)	有馬口—有馬温泉	
	山陽電鉄 元町—灘—西代(約6か月) (1/28予定)(1/31予定)(約6か月)	山陽—御影線 ☎612-2031	
市営地下鉄	新開地—新神戸(未定)	交通局庶務課 ☎322-5924	
神戸新交通	ポートライナー 全線(未定)	市民病院—神戸税関前 ポートライナー ☎302-2500	
	六甲ライナー 全線(未定)	六甲—明石 ☎322-5924	

ポートライナー、六甲ライナーの代替バスは大人200円、小人100円、その他通常の市営料金で乗車できます。定期、回数券も使用可。

市内の被災状況

(1月26日現在)

- ▷死者=3,591人
- ▷負傷者=14,679人
- ▷行方不明者=55人
(以上兵庫県警調べ)
- ▷火災件数=404件
- ▷避難場所=598か所
- ▷避難人数=229,858人

一時使用住宅の 入居募集について

続報

本紙、第1号でお知らせしました「被災者の一時使用住宅の入居募集」の「入居決定は次の優先順位に従って行いますので、お知らせします。」

①「優先順位」
 ▼第1順位 高齢者(60歳以上)だけの世帯
 障害者(障害者手帳1、2級療養手帳Aランク)のいる世帯(母子世帯(子どもが18歳未満)を除く)
 ▼第2順位 高齢者(65歳以上)、乳幼児(3歳以下)、妊婦のいずれかの人がいる世帯、18歳未満の子供が3人以上いる世帯
 ▼第3順位 病弱な人、被災により負傷した人、一時避難により身体が弱化した人のいる世帯

▼第4順位 上記以外の世帯
 「入居者の決定」
 申し込み者の中から、優先順位に従って入居者を抽選で決定。今回の申し込み者は、今後の一時使用住宅の募集の入居申し込み者として登録し、優先順位に従って決着を決定します。

<問い合わせ先>

神戸市災害対策本部

一時使用住宅係

☎392-9860

船利用できる海上ルート(1月26日現在)

方面	航路	問い合わせ先
ポートアイランド方面	※メリケンパーク東岸壁—ポートアイランド北公園 メリケンパーク東岸壁—K-C A T (ポートアイランド2期)	神戸観光汽船(株) ☎331-6088 早駒運輸(株) ☎321-0241
西宮方面	※メリケンパーク東岸壁—甲子園今津岸壁	徳島高速船(株) ☎391-0101
大阪方面	※ハーバーランド高浜岸壁—天保山岸壁 ※K-C A T—天保山西岸壁	共同汽船(株) ☎360-5600 海上アクセス(株) ☎306-2411
姫路方面(大阪方面)	※メリケンパーク東岸壁—姫路港家島汽船乗場 ※姫路港家島汽船乗場—メリケンパーク東岸壁—天保山埠頭	家島汽船(株) ☎0792-35-1333 近畿港運(株) ☎351-3633
明石方面	※メリケンパーク東岸壁—明石港明石フェリー駐車場	淡路フェリーボート(株) ☎731-5100 明石港フェリー(株) ☎911-2872 播淡連絡汽船(株) ☎0799-72-3126
淡路方面	※ハーバーランド高浜岸壁—大磯 須磨—大磯 ※メリケンパーク東岸壁—岩屋	淡路フェリーボート(株) ☎731-5100 (株)西淡路ライン ☎0799-82-0218
四国方面	※メリケンパーク東岸壁—高松港第一豊後橋 ※ハーバーランド高浜岸壁—徳島東沖洲 マリンターミナル	神戸観光汽船(株) ☎331-6088 徳島高速船(株) ☎0886-64-3535
関西国際空港へ	ジェットシャトル K-C A T—関西国際空港 R O R O 船 ※六甲アイランド—関西国際空港 (六甲大橋南詰め西)	海上アクセス(株) ☎306-2411 神戸航空貨物ターミナル(株) ☎858-1500

※は今回の震災で特別にできたルート
乗船料金、運航時間、便数は、問い合わせ先でお確かめください。



こうべ地震災害対策広報

第3号(随時発行) 1995年(平成7年)1月28日

発行：神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

地震災害により生活にお困りの人へ 生活福祉資金 特別貸付を行います

神戸市では、兵庫県南部地震で、被害をうけた市民を対象に、生活福祉資金特別貸付を行います。貸付金額は10万円(特に必要な場合は20万円)で、これは緊急に必要な資金に役立ててもらおうというものです。

貸付対象

今回の地震で、世帯員の死亡や負傷、住居の損壊などの被害を受け、生活に困窮している人

貸付金額

10万円

(特に必要と認められる場合は20万円※)

※特に必要と認められるのは次にあてはまる人がいる世帯です

- (1)死亡者や負傷者
- (2)介護が必要な人
- (3)世帯人員が4人以上
- (4)妊産婦や小・中学生

貸付方法

- ▶償還期限—据え置き期間(1年)を含めて5年
- ▶利率—据え置き期間中は無利子。それ以後は年3%
- ▶貸付回数—1世帯あたり1回

申し込み方法

- ▶必要書類—本人を確認する証明書(保険証・免許証・社員証など)、印鑑(母印でも可)。ただし、申請書には連帯保証人の署名と押印(母印でも可)が必要

交付日

原則、申込書受理日の翌日に小切手で銀行振り出し(ただし金融機関が休日の場合は翌営業日)

区	申請受付場所	受付期間等	問い合わせ先
東灘	東灘区役所	当分の間、受け付け (土・日・祝日・休日は除く) 9:00~17:00	☎851-8430
灘	灘区役所		☎881-0600
中央	勤労会館北玄関前		☎232-4465
兵庫	兵庫区役所		☎511-0641
北	北区民ホール		☎593-1143
長田	旧長田保健所		☎579-2305
須磨	区民センター前広場		☎731-9429
垂水	垂水区役所		☎709-2357
西	西福祉事務所		☎929-0022

市内の被災状況

(1月27日現在)

- ▷死者=3,596人
- ▷負傷者=14,679人
- ▷行方不明者=49人
(以上兵庫県警調べ)
- ▷火災件数=414件
- ▷避難場所=596か所
- ▷避難人数=225,202人

り災証明書

発行に向けて調査中

り災証明書は、災害の事実があったことを証明するもので、これは、各種減免、給付申請などに使用されます。市では、災害状況の調査を開始しており、調査が終わり次第、申請に基づいて随時発行します。

災害状況の調査は、順次行っていますが、近日中にり災した建物を取り壊す場合は、現在のり災状況がわかるような写真が必要です。

- ◆問い合わせは区役所へ
- 東灘☎841-4131 長田☎579-2311
 - 灘☎871-5101 須磨☎731-4341
 - 中央☎232-4411 垂水☎708-5151
 - 兵庫☎511-2111 西☎929-0001
 - 北☎593-1111

税金や使用料などの納期限を延長します

震災後に納期が来る右記のものは、原則として3月末日まで、納期限の延長または徴収の猶予を行います。

- ・市税(納期限または申告・申請・請求などの書類の提出)
- ・市営住宅使用料
- ・国民健康保険料
- ・幼稚園保育料
- ・保育所などの福祉施設徴収金

- ・港湾使用料
- ・上下水道料金(1月28日から3月18日の間に納期限が到来する料金について、1期[2か月]分を徴収猶予)その他の公共料金については未定です。決まりしだいお知らせします。

◆問い合わせは、財務課(☎322-5137)へ。



こうべ地震災害対策広報

第4号(随時発行)

1995年(平成7年)1月30日

発行：神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

地震による倒壊家屋などの処理

今回の地震により倒壊した家屋などの処理について、次のように取り扱うことにしましたのでお知らせします。

①家屋などの廃材・ガレキの撤去

- 廃材・ガレキの撤去は原則として市が行います。
- 撤去は、道路、河川などに囲まれた区域ごとに行います。

廃材・ガレキを撤去する区域は、あらかじめ広報などを通じてお知らせし、相当の期間を置いてから実施しますので、その間に貴重品などの搬出を行ってください。

- 手続きなどの詳細については、後日決定次第お知らせします。

②解体の必要のある家屋

倒壊のおそれのある家屋などの解体は、原則として市が行いますので所有者は申し出てください。同意書が必要となりますので、書類をお渡しします。ただし、事業所などのうち大企業に係るものは事業者の責任において処理していただきます。

申し出は、直接各区の災害対策本部へ。(電話による受け付けはしません。また、先着順ではありません)

東灘☎841-4131	灘☎871-5101
中央☎232-4411	☎861-0033
北☎593-1111	兵庫☎511-2111
須磨☎731-4341	長田☎579-2311
西☎929-0001	垂水☎708-5151

受付時間=午前9時~午後4時

対象となる廃材・ガレキ、または家屋などの数量が膨大なため、公共性、緊急性が高いものから処理しますので、全体では相当長期間(数年)を要します。早期に撤去を希望する場合は、ご自分で実施してください。

ご自分で解体・撤去される人へ

業者によっては法外な価格を要求する場合があります。目安となる金額(標準単価)は以下のとおりです。

- ◆標準単価(解体および撤去)
 - 木造
延床面積 1㎡あたり約12,000円
 - 鉄筋コンクリート造
延床面積 1㎡あたり約30,000円
- 撤去のみの場合は、上記単価の1/2以下です

※既にご自分で解体・撤去された人や今後しようとしている人についての費用は、標準単価の範囲内で行政負担を国、県などと検討中ですので証拠となる写真や領収書、契約書などを保管しておいてください。

市内の被災状況

(1月29日現在)

- ▷死者=3,604人
- ▷負傷者=14,679人
- ▷行方不明者=13人
(以上兵庫県警調べ)
- ▷火災件数=427件
- ▷避難場所=566か所
- ▷避難人数=213,122人

問い合わせ先(午前9時~午後4時)

- | | |
|--|---|
| ・道路上の廃材・ガレキ
東灘区・灘区
…東部土木事務所(☎854-2191) | 長田区・須磨区
…西部土木事務所(☎742-2424) |
| 中央区・兵庫区
…中部土木事務所(☎511-0515) | 垂水区
…垂水土木事務所(☎707-0234) |
| 北区
…北土木事務所(☎981-5191) | 西区
…西土木事務所(☎912-3750) |
| | ・その他の場所の廃材・ガレキ
市災害対策本部環境部(☎321-5443) |

FAXで災害関連情報を提供します

ガス・水道、住宅、医療・福祉など9つに分類した情報を24時間提供。市外からでも取り出せます。

利用方法

- ①FAXの受信器をとって下記の番号へ電話をかけてください。

☎(078)360-0200

- ②「災害関連情報を提供します。ご利用の前に「0(ゼロ)」をプッシュしてください」の音声案内の後、ゼロを押してください。
- ③「0から8」のメニューコードをどうぞ、メニューコードをお知りになりたい方は「9」をどうぞの音声案内の後、希望の番号を押してください。
- ④「ビー」という音がしましたら、スタートまたは通信ボタンなどを押して、電話をお切りくださいの音声案内の後、スタートまたは通信ボタンを押して、受信器を置くと、情報がFAXで受信できます。

電話相談をご活用ください

- ◆法律 ☎362-5158 (神戸弁護士会)
- ◆土地・建物・税金一般 ☎794-4006 (兵庫県司法書士会、兵庫県土地家屋調査士会、近畿税理士会)
- ◆中小企業総合相談所 ☎360-3192 3193 3196 3211 (中小企業指導センター)
- ◆契約などの消費生活相談 ☎361-6979 (生活情報センター)
- ◆市税 ☎322-5158 (税制課)
- ◆外国人電話相談 (Consultation by Telephone) ☎795-4400 英語(English)、(国際交流協会) 中国語(Chinese) ☎322-5016 英語(English)、(国際課) 中国語(Chinese)、スペイン語(Spanish)



こうべ地震災害対策広報

第5号(随時発行)

1995年(平成7年)2月1日

発行：神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

建築制限区域 指定のお知らせ

市内の被災状況

(1月31日現在)

- ▷死者=3,605人
- ▷負傷者=14,679人
- ▷行方不明者=12人
(以上兵庫県警調べ)
- ▷火災件数=440件
- ▷避難場所=541か所
- ▷避難人数=214,533人

神戸市では、今回の地震で大きな被害を受けた地域を「安心して住めるまち・災害に強いまち」に復興していくため、建築基準法第84条に基づいて、右の区域に限りて建物を建てることなどをしばらくの間、辛抱していただくことになりました。

ただし、木造の2階建てなど、次のものは建築することができます

- ① 2階建てまでの木造、鉄骨造り、コンクリートブロック造りなどの建築物
- ② 応急仮設建築物、工事用仮設建築物など

期間は**2月17日まで**
延長もあります

建築制限は、2月1日から17日までですが、さらに1か月延長する場合があります。

問い合わせは、まちづくり区域担当へ

電話 242-2131

場所 サンボーホール2階
(中央区浜辺通5丁目・貿易センタービルの北隣)

時間 午前10時～午後6時
(当分の間 土・日曜日・祝日も行います)

指定される区域

地区名	面積(ha)	区	域	予定事業等
森南 (東灘区)	約19	森南町1~3丁目 本山中町1丁目の一部		区画整理
六甲道駅周辺 (灘区)	約28	深田町4・5丁目 備後町4・5丁目 桜口町4・5丁目 森後町3丁目 永手町5丁目 六甲町1~5丁目 神原町1・2丁目と3・4丁目の各一部 琵琶町1丁目と2丁目の一部		区画整理 再開発
三宮 (中央区)	約75	琴ノ緒町5丁目の一部 布引町4丁目の一部 雲井通7・8丁目 小野柄通7・8丁目 御幸通7・8丁目 磯上通7・8丁目 八幡通3・4丁目 磯辺通3・4丁目 浜辺通5・6丁目 加納町4丁目の一部と5・6丁目 北長狭通1~3丁目の各一部 三宮町1~3丁目 東町、伊藤町、江戸町、京町、浪花町、 播磨町、明石町、西町、前町、海岸通		地区計画
松本 (兵庫区)	約9	大井通1~3丁目 松本通2~7丁目		区画整理
御菅 (長田区)	約10	御蔵通3・5・6丁目と4丁目の一部 菅原通3・4丁目の各一部		区画整理
新長田駅周辺 (長田区)	約92	戸崎通3丁目の一部 西代通4丁目 大道通4・5丁目 御屋敷通1~6丁目 川西通4・5丁目 水笠通1~6丁目 細田町4~7丁目 神楽町3~6丁目 松野通1~4丁目 日吉町1・2・5・6丁目 若松町3~7・10・11丁目 海運町2・3丁目 大橋町3~7・10丁目 野田町4丁目 腕塚町5・6丁目 久保町5・6丁目 二葉町5・6丁目		区画整理 再開発
(須磨区)		戒町1丁目 大田町1丁目 寺田町1・2丁目 大池町1・2丁目 千歳町1~4丁目 常盤町1~4丁目		

◇予定事業等の内容については、まともりしだいお知らせします



こうべ地震災害対策広報

第6号 (随時発行) 1995年(平成7年)2月3日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

全国から届けられた義援金を配分します

2月6日(月)から申請受付

交付対象

神戸市内に住民登録・外国人登録を有し、今回のり災により、死亡・行方不明の被害および全壊・全焼・半壊・半焼の住民登録・外国人登録上の住家の被害を受けた世帯。

交付金額

- (1)死亡者 100,000円
- (2)行方不明者 100,000円
- (3)住家(全壊・全焼・半壊・半焼) 100,000円

申請受付期間等

2月6日から当分の間(土・日曜・祝日は除く)午前9時~午後5時(整理券などによる受付制限の場合あり)

当初はかなり混雑が予想されますので、余裕をもって申請してください。

申請者

原則として世帯主本人

※世帯主本人が来られない場合は、お問い合わせください

必要書類等

- ・本人を確認する証明書(運転免許証、健康保険証ほか)
- ・印鑑
- ・住家被害については、り災証明書(届出証明書は不可)
- ・死亡被害については、埋火葬許可書か死亡診断書か住民票除票

り災証明書を2月6日から発行

今回の震災の被害者が、震災に関する給付金の受給や官公署あての申請などの際に必要な「り災証明書」を2月6日から下記の場所で発行します。

<証明の内容>建物の全壊・半壊・一部破損・全焼・半焼・水損に伴うり災

※設備や動産(土地・建物を除くもの)の被害は対象外です。これらは「り災届出証明書」での対応となります

<り災者>り災者は建物の倒壊などによって、被害を受けた居住者・家主など

<証明書発行に必要なもの>印鑑(手数料は無料)

なお、申請書には、り災者

氏名、り災場所の住所、持ち家・借家(所有者名が必要)・住宅・非住宅の別を記入していただきます

<発行期間>

2月6日(月)から

午前9時~午後5時

(土・日曜・祝日は除く)

<発行枚数>

居住者1世帯につき1枚(家主が別の場合別途1枚)

※複数の提出先がある場合は、相手方に提示し、原本は返却してもらってください

【郵送での請求は…】

申請書に記入すべき内容を使せんなどに記載し、住所地の区役所に郵送してください。折り返し証明書をお送りします

◆問い合わせは、各区役所・支所へ

- 東灘区役所 〒658 東灘区住吉東町 2-3-28 ☎841-4131
- 灘区役所 〒657 灘区神ノ木通 3-6-18 ☎871-5101
- 中央区役所 〒651 中央区雲井通 5-1-1 ☎232-4411
- 兵庫区役所 〒652 兵庫区荒田町 1-21-1 ☎511-2111
- 北区役所 〒651-11 北区鈴蘭台西町 1-25-1 ☎593-1111

- 長田区役所 〒653 長田区北町 3-4-3 ☎579-2311
- 須磨区役所 〒654 須磨区中島町 1-1-1 ☎731-4341
- 北須磨支所 〒654-01 須磨区中落合 2-2-5 ☎793-1212
- 垂水区役所 〒655 垂水区日向 1-5-1 ☎708-5151
- 西区役所 〒651-21 西区玉津町小山 宇川端180-3 ☎929-0001

義援金・り災証明書申請受付場所

- 東灘区……コープこうべ生活文化センター
- 灘区……都賀川公園(上河原橋南)
- 中央区……磯上公園内クラブハウス(入口は西側)
- 兵庫区……兵庫区役所(公会堂)
- 北区内区……北区民ホール
- 北区内区……各出張所
- 長田区……長田区役所
- 須磨区……須磨区役所
- 北須磨区……北須磨支所
- 垂水区……垂水勤労市民センター(レバンテ垂水内)
- 西区……西区役所(公会堂)

※義援金の交付申請については住民登録または外国人登録をしている区の左記受付場所にお越しください。また、り災証明書の交付申請には、り災した建物のある区の左記受付場所にお越し下さい

被災児童生徒・大学受験者のホームステイ受け入れ先を紹介します

▶受け入れ期間=3月31日まで(大学受験者は受験期間中)▶転校など学校の手続き=受け入れ家庭が行う▶ホームステイの費用=無償※受け入れ先は市外・県外になる場合もあります。

☎「被災児童生徒」ホームステイ相談センター(☎322-5795・5814、FAX322-6144)

学用品を提供してください

▶受け入れ期間=2月16日まで。午前9時~午後8時30分【お願い】品目と数量の明記、大量の搬入は到着予定時刻を連絡

▶受け入れ先(郵送でも可)=〒650 神戸市中央区楠町4-1-1 市立中央体育館内「学用品受入センター」(☎341-7972・3、FAX341-7974)

入試日程の変更について

▶兵庫県公立高校=▶推薦A…2月13日に交

更▶推薦B…2月22日に変更▶一般入試…3月16日(変更なし)▶市立工業高等専門学校=2月26日に変更▶私立中学校=3月1日から変更▶私立高校=2月26日から変更

学校の再開について

開校予定は、校門などに提示してありますので、ご注意ください。また、すべての学校園では、幼児・児童・生徒の所在を確認しますので、各自学校へ連絡してください。

☎指導第1課(☎322-5786)



こうべ地震災害対策広報

第7号 (随時発行) 1995年(平成7年)2月6日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

被災者用一時使用住宅 (大阪府下等)の入居者

特別募集

2月13日から申込書を配布

今回の地震により住宅を失った世帯で、自ら住宅を確保できるまでの間、被災者用一時使用住宅を貸与します。

今回は、大阪府営住宅、大阪市営住宅および大阪府下(一部京都府、奈良県)の住宅・都市整備公団の賃貸住宅を別枠として特別に募集します。

- 入居対象者** 次のすべての条件を満たし、被災時に神戸市内に住んでいた世帯(単身者を含む)
- (1) 自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯
 - (2) 親族・知人など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯
 - (3) 住宅を借りたり、購入ができない世帯
- ※入居資格については、入居後、必要書類の提出を求め、審査を行い申請内容が事実と異なる場合は、退去していただきます。

前回の一次募集に申し込んだ人も、今回は別枠募集ですので新たに申し込みが必要です。また、今回初めて申し込む世帯は、次回以降募集時には改めて申し込んでください。

募集戸数 669戸予定

(駐車場は確保できません)

使用できる期間 原則として、入居後6か月

家賃 無料(電気、ガス、水道の使用料および共益費は入居者負担)

市内の被災状況

(2月5日現在)

- ▷死者=3,695人
- ▷負傷者=14,679人
- ▷行方不明者=6人
(以上兵庫県警調べ)
- ▷火災件数=456件
- ▷避難場所=547か所
- ▷避難人数=204,816人

申し込み方法

2月13日から区役所・支所・出張所で配布する入居申込書についている所定の手続きで。(2月17日消印有効)

入居者決定方法

申し込みをした人の中から、優先順位に従って抽選で決定します。

- ▶第1順位=高齢者(60歳以上)だけの世帯、障害者(障害者手帳1・2級、療育手帳Aランク)のいる世帯、母子世帯(子供が18歳未満)
- ▶第2順位=高齢者(65歳以上)のいる世帯、乳幼児(3歳以下)のいる世帯、妊婦のいる世帯、18歳未満の子供が3人以上いる世帯
- ▶第3順位=病弱な人・被災により負傷した人・一時避難により身体の衰弱した人のいる世帯
- ▶第4順位=その他の世帯(上記の3つの区分に当てはまらない世帯)

入居決定者への通知

3月3日に、神戸市内の各区役所・支所・出張所に掲示

入居時期 入居決定後順次

◆問い合わせは、神戸市災害対策本部一時使用住宅係(☎392-9860)へ。午前9時~午後7時。

他都府県の公営住宅および住宅・都市整備公団の空き家状況を紹介します(大阪府下、兵庫県下分を除く)。

被災者用公営住宅等斡旋支援センター

☎06-945-2832(午前9時~午後8時)

テレビ・ラジオでお届けします

神戸市では、地震災害対策情報を、次の番組の中でお知らせします。

神戸市災害対策本部からのお知らせ

- [ラジオ] ▶ AM K O B E 558 (558KHZ)
月曜~土曜/10:15~10:20
▶ Kiss-FM K O B E (89.9MHZ)
毎日/15:00~15:05

※月曜~金曜は「デイトライト・キッス」(英語による情報提供もあり)、土曜は「サタデー・キッス」、日曜は「サンデー・キッス」の中で放送

[テレビ] ▶ サンテレビ
月曜~土曜/17:30ごろから5分間

※月曜~金曜は「ニュースeyeランド」、土曜は「ニュース・サタデー」の中で放送

市の広報番組

- [ラジオ] ▶ AM K O B E 558 (558KHZ)
「サンデー神戸」毎週日曜9:00~9:30
 - [テレビ] ▶ サンテレビ
「ウイークリーこうべ」毎週日曜
18:15~18:20
- ※手話通訳による情報提供

り災証明書・義援金の申請受付場所について

(詳細はこうべ地震災害対策広報第6号)
・り災証明書の交付申請には、被災した建物のある区・支所の受付場所(北区出張所管内は当該出張所)へ。
・義援金の交付申請については住民登録または外国人登録をしている区・支所の受付場所(北区出張所管内は当該出張所)へ。

水道 全力をあげて復旧作業を続けています

現在、断水している地域では、漏水を発見するために試験通水を行います。水道管の破損部分から水が漏れ、家屋などに思わぬ被害が生じることがあります。

このため、玄関付近にある止水栓(水道の元栓)をあらかじめ閉めておくようお願いします。なお、現在、水が出ている地域でも、復旧工事のため再び断水することがありますのでご注意ください。

災害対策情報



こうべ地震災害対策広報

第8号 (随時発行) 1995年(平成7年)2月8日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市広報印刷物登録 平成6年度第263号-8 (広報印刷物規格A-1類)

生活福祉資金特別貸付の受け付けは2月9日までです

社会福祉協議会が1月27日から実施しておりました「生活福祉資金の特別貸付」の受付業務を2月9日で終了します。なお、通常的生活福祉資金などについては福祉事務所でご相談ください。

◆問い合わせは
各福祉事務所へ

- 東灘: ☎851-8430
- 灘: ☎881-0600
- 中央: ☎232-4465
- 兵庫: ☎511-0641
- 北: ☎593-1143
- 長田: ☎579-2305
- 須磨: ☎731-9429
- 垂水: ☎709-2357
- 西: ☎929-0022

市バス

全73路線のうち61が運行

2月8日
現在

(季節ダイヤを除く)

運休している路線 (12路線)

- ① 石屋川～阪急春日野道～メリケンパーク
- ⑧ 鷹取町～板宿～兵庫駅～吉田町1
- ⑨ 吉田町1～上沢町～吉田町1
- ⑬ メリケンパーク～布引～摩耶ケーブル下
- ⑮ 三宮駅ターミナル～三井棧橋～摩耶埠頭

路線を変更している市バス

- ② 阪急六甲～阪神前
- ⑤ 若草町～板宿 (川上町)
- ⑥ 妙法寺駅～板宿 (川上町)
- ⑥・⑦ 神戸駅～平野～中山手3～三宮町1
- ⑩ 神戸駅前～吉田町1～板宿
- ⑪ 神戸駅前～湊川公園～板宿
- ⑫ 六甲道駅前～六甲ケーブル下
- ⑬ 森北町～渦森橋
- ⑭ 六甲道駅前～鶴甲団地
- ⑯ 阪神御影～東灘区役所～渦森橋

- ⑳ 魚崎車庫～本山駅～東灘高校
- ㉑ 六甲道駅～御影山手～六甲道駅
- ㉒ 森北町～阪神御影～森北町
- ㉓ 磯上公園～夢野町2～吉田町1
- ㉔ 高尾台～新長田駅～高尾台
- ㉕ 駒ヶ林公園～長田駅～大日丘住宅
- ㉖ 神戸駅～ひよどり台～しあわせの村

- ㉗・㉘ 須磨水族園～上沢～神戸駅～須磨水族園
- ㉙ 須磨一の谷～松原通5～神戸駅
- ㉚・㉛ 石屋川車庫～加納町3～三宮町1～裁判所前～大倉山～石屋川車庫
- ㉜ 神戸北町～阪神前
- ㉝ しあわせの村～三宮駅前

※変更か所は、該当路線のバス停に
掲示しています。

◆問い合わせは
交通局庶務課(☎322-5924)へ。

了よりて運行の
承道時間
くだるの
さい事情
がで
かかごは
かり悪
ります意
ますた
のでめ
で常
ごな



定期券と回数券の払い戻し・販売、
定期券の再発行は、右記の定期券
発売所へ

▶神戸駅前 (JR神戸駅前北側地下デュオ神戸山手) = 12:00~19:00 ▶地下鉄名谷駅 (駅構内) = 7:00~19:00 ▶地下鉄西神中央駅 (駅ビル2階) = 12:00~19:00。いずれも当分の間無休。◆問い合わせは、交通局営業課(☎322-5946)へ。

受験生の皆さんへ

①大学受験生向けホームステイの受け入れ先を紹介します

【期間】3月31日まで(受け入れ先によっては長期も可能)
【場所】東京 41家庭(193人)
大阪 9家庭(12人)
北海道 6家庭(12人)ほか

◆問い合わせは、神戸市ホームステイ相談センター(☎322-5795・322-5814、FAX322-6144)へ。
9:00~18:00

②高校・大学受験者が静かに学習できるコーナーを開設しています

鉄道 利用できない区間 (2月7日現在)

種別	不通区間	代替バスの運行	問い合わせ先
JR	新幹線 姫路～新大阪(5月上旬) 神戸線 神戸～灘(2月中旬) 住吉～芦屋(5月上旬) (2/8) 和丹線 兵庫～和田岬(未定)	神戸～三ノ宮 三ノ宮～芦屋	JR西日本 テレホンセンター ☎06-371-6200
阪急	神戸線 三宮～王子公園(3月中旬) 御影(2/13) (1月中旬) 岡本(4月上旬) 夙川(8月末) 西宮北口(7月中旬)	三宮～西宮北口	阪急電鉄広報室 ☎06-373-5092
阪神	伊丹線 新伊丹～伊丹(3月中旬) 甲陽線 夙川～甲陽園(3月上旬)	新伊丹～伊丹 西宮北口～夙川～甲陽園	阪神電鉄広報室 三宮駅 ☎221-1254
神戸高速	東西線 西代(約6か月) 新開地(約6か月) 花隈(約6か月) 阪急三宮		神戸高速鉄道庶務課 ☎351-0881
神戸電鉄	南北線 新開地～湊川(8月上旬) 有馬線 湊川～長田(8月上旬) 有馬口～有馬温泉(4月上旬)	長田～新開地 有馬口～有馬温泉	神戸電鉄営業課 ☎582-5808
山陽電鉄	滝の茶屋(約6か月) 須磨浦公園(約4か月) 須磨寺(2/24ごろ) 東須磨(約6か月) 西代(約1年)	東須磨～西代	山陽電鉄広報課 ☎612-2143
市営地下鉄	板宿(3月末) 県庁前(約1年) 新神戸(約1年)		交通局庶務課 ☎322-5924
神戸新交通	ポートライナー 全線(未定) 六甲ライナー 全線(未定)	市民病院～神戸税関前 アイランド北口(2/8) 本住吉神社前	神戸新交通 ☎302-2500

ポートライナー、六甲ライナーの代替バスは大人200円、小人100円。その他は通常の電賃料金を乗車できます

	摩耶兵庫高校	東垂水公民館	埋蔵文化財センター
住所	中央区東川崎町 1-3-8	垂水区東垂水 1-1-1	西区梶台6 西神中央公園内
交通機関	JR神戸駅南東7分 (ハーバーランド内)	JR垂水駅東側「垂水鈴木橋」から「つづじが丘」行き、または垂水区役所北側から「学園都市」「名谷」行き。「千鳥が丘」停留所下車南東10分	地下鉄西神中央駅 南5分
開設日	3月31日まで	3月31日まで	3月31日まで
利用時間	①9:00~14:30 ②14:30~20:00 (入れ替え制)	①9:00~15:00 ②15:00~21:00 (入れ替え制)	①9:00~15:00 ②15:00~21:00 (入れ替え制)
利用可能人員	105人×2回	30人×2回	120人×2回
申込方法	電話予約(先着順)	電話予約(先着順)	電話予約(先着順)
受付開始	前日11:00~17:00	前日11:00~17:00	前日11:00~17:00
申込先	神戸市青少年職能相談センター ☎360-3661	☎753-5025	☎992-0656

◆問い合わせは、災害対策本部学芸部(☎322-5794)へ。

電話相談をご活用ください

- ◆法律 ☎382-5168 (神戸弁護士会) (兵庫県土地家屋調査士会) (近畿税理士会)
- ◆土地・建物・税金・社会保険 ☎794-4006 (兵庫県社会保険労務士会) (兵庫県司法書士会)
- ◆戸籍住宅応急修繕 ☎382-5581 (神戸市建築協会の)



こうべ地震災害対策広報

第9号 (随時発行) 1995年(平成7年)2月10日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市災害対策本部 平成6年5月第263号 9 (2) 神戸市災害対策本部

阪神大震災(兵庫県南部地震)犠牲者 神戸市合同慰霊祭

この度の震災により神戸市内で犠牲となられた方々の合同慰霊祭を下記のとおり執り行います

ご遺族の皆様 市民の皆様のご参列をお願い申し上げます

記

【日時】 3月5日(日)14:00~

【場所】 神戸文化ホール

(中央区楠町4-2-2)

【主催】 神戸市

- ・無宗教にて執り行います
- ・平服でお越しく下さい
- ・ご供花、ご供物、ご香典などの儀は辞退申し上げます
- ・駐車場はありませんのでご了承ください
- ・諸般の事情により、ご遺族の皆様方に直接ご案内できませんことをおわび申し上げます

◆問い合わせは、市長室秘書課(☎322-5006)へ

医療情報

(2月9日現在)

【開業している市内の医療機関の紹介】

▶ 病院・診療所=地域医療課

☎322-5246・5248

▶ 診療所=神戸市医師会

☎351-1410

▶ 歯科診療所=神戸市歯科医師会

☎351-0087

▶ 市民病院

中央市民病院 ☎302-4321

一般外来 (9:00~15:00)

救急外来 (24時間対応)

東灘診療所 ☎411-7012

内科・小児科・外科ほか

(9:00~17:00)

西市民病院 ☎576-5251

内科・外科系ほか

(24時間対応)

【急病のときは…】

(1)神戸市医師会急病診療所

中央区楠通4-1-20

☎341-2313

内科・小児科 毎日(21:00~23:40)

耳鼻咽喉科 土曜(21:00~23:40)

休日(9:00~16:40)

眼科 休日(9:00~16:40)

(2)休日歯科診療所

中央区山本通5-3-27

☎351-1722

(10:00~15:00)

※2月末日までは平日も開設

(3)休日急病電話相談所

(9:00~16:30)

☎871-3300 (灘区)

☎371-7500 (中央区)

☎577-3390 (兵庫区)

☎581-3300 (北区)

☎734-1400 (須磨区)

☎781-1441 (垂水区)

☎961-1400 (西区)

※東灘・長田区は他の区で受け付けます

【避難所では…】

市内133の避難所で、医師、看護師等が救護活動を行っています。開設場所については、下記の災害関連情報ファクスか、保健所まで問い合わせてください。

災害関連情報ファクス☎360-0200

(メニューコードは「3」です)

東灘保健所☎841-4131

灘保健所☎871-5101

中央保健所☎232-4411

兵庫保健所☎511-2111

長田保健所☎579-2311

須磨保健所☎731-4341

※上記保健所では、精神科医が常駐しています(開設時間は9:00~17:00)

市内の被災状況

(2月9日現在)

- ▷死者=3,715人
- ▷負傷者=14,679人
- ▷行方不明者=6人 (以上兵庫県警調べ)
- ▷火災件数=464件
- ▷避難場所=538か所
- ▷避難人数=189,565人

公害健康被害認定患者へのお知らせ

①公害医療手帳をなくした人へ
今回の地震で被災した公害健康被害認定患者で、公害医療手帳を焼失・紛失した人でも、住所・氏名、生年月日と神戸市の認定患者である

②認定更新の手続きを早急に
公害健康被害の認定期間の満了日が近づいている人で、まだ更新

の手続きを行っていない人はできるだけ早く問い合わせ先へ連絡を
現在、避難所、知人宅などにいる人は、できるだけ早く問い合わせ先へ連絡を
◆問い合わせは、環境局管理課(☎322-15301)へ。

訂正 本紙第8号の記事中、定期券発売所等の問い合わせ先は、正しくは交通局営業課(☎322-5946)です。

悪質業者に注意しましょう



- 住宅修理の契約は慎重にしましょう
- 住宅に関する相談は右の窓口へ!

相談事項	実施団体	電話番号	受付時間等
戸建住宅の応急修繕等	神戸市建築協会の	(078)362-5591	10:00~16:00(土日祝日開設)
かわら工事	(社)全日本互工業業連盟	(06)762-6721	10:00~16:00(土日祝日休み)
	兵庫県粘土瓦協同組合連合会(淡路)	(0799)38-0570	9:00~17:00(日祝日第2土休)
	兵庫県瓦工事業協同組合	(078)391-2978	10:00~16:00(土日祝日休み)
	明石瓦工事業協同組合	(078)936-2103	9:00~16:00(土日祝日休み)
	兵庫県西部瓦工事業協同組合(姫路)	(0792)84-2333	9:00~16:00(土日祝日休み)
住宅関連(家賃・敷金等)	総合住宅相談所	(078)362-5219	10:00~17:00(土日祝日開設)
土地・建物(権利書の焼失、境界の確認手続き)	兵庫県司法書士会 兵庫県土地家屋調査士会	(078)794-4006	10:00~17:00(土日祝日開設)
よろず法律相談(借地・借家の権利関係、敷金の返還問題等)	神戸弁護士会	(078)362-5158 (078)362-5171 (078)362-5178	10:00~17:00(土日祝日開設)
契約・解約に関する相談	神戸市生活情報センター臨時消費生活相談所	(078)361-6979	神戸市中央区楠通3-4-3 神戸市生活学習センター内



こうべ地震災害対策広報

第10号 (随時発行) 1995年(平成7年)2月15日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

義援金の交付対象者が拡大されました

必要書類を用意し、各区受付窓口へ

交付対象

神戸市内に居住し、今回のり災により、死亡・行方不明の被害および全壊・全焼・半壊・半焼の住家の被害を受けた世帯

交付金額

- (1)住家(全壊・全焼・半壊・半焼) 10万円
- (2)死亡者 10万円
- (3)行方不明者 10万円

申請受付時間等

土・日曜を除く午前9時～午後5時(整理券などによる受付制限の場合あり)

必要書類等

- ・本人を確認する証明書(運転免許証、健康保険証、社員証など)
- ・印鑑
- ・住家被害については、り災証明書(届出証明書は不可)
- ・死亡被害については、埋火葬許可証か死亡診断書か住民票除票

今回の拡大点

1. 対象者を、神戸市に住民登録・外国人登録をしている人に限定していましたが、震災当時、神戸市内に居住していた被災者に拡大
 2. 住家被害の場合、住民登録上、外国人登録上の家屋に限定していましたが、震災当時、居住していた住家に拡大
- 【上記必要書類等のほかに必要な書類(1・2とも)】
- ①被災当時、その家屋に居住していたことが証明できる書類

- 例) ・賃貸借契約書
- ・光熱費などの支払い証明書
- ・会社などでの住居届け出の証明書
- ・郵便物など居住地住所と申請者氏名が記載されているもの

- ②住民登録住所地の住民票
 3. 死亡者・行方不明者の被害に対する請求者の範囲は、世帯主本人と(1)～(3)になっていたものに加えて(4)にも拡大
 - (1)住民登録上・外国人登録上の同一世帯員
 - (2)住民登録上・外国人登録上の住所地が同一の者
 - (3)扶養関係などによる同一生計者
 - (4)配偶者・子・父母・孫・祖父母
- 【左記必要書類等のほかに必要な書類】

- ①死亡者・行方不明者との関係が記載されている戸籍謄本
- ②申請者本人が確認できる証明書(例) 運転免許証、健康保険証、社員証など
- ③申請者本人の住民票

義援金申請受付場所

- 東灘区…コープこうべ生活文化センター
- 灘区…都賀川公園(上河原橋南)
- 中央区…磯上公園内クラブハウス(入口は西側)
- 兵庫区…兵庫区役所(公会堂)
- 北区…北区民ホール
- 北区出張所…当該出張所
- 長田区…長田区役所
- 須磨区…須磨区役所
- 北須磨…北須磨支所
- 垂水区…垂水勤労市民センター(レバンテ垂水内)
- 西区…西区役所(公会堂)

2月17日正午
黙とう
阪神・淡路大震災から一か月
犠牲となられた方々に黙とう
をささげます
2月17日(金)正午から1分間

遺骨の保管が困難な人に

無料一時預かり

【預かり期間】平成8年3月31日まで
【申し込み方法】遺骨と埋火葬許可証(原本)を持参し、直接、舞子墓園管理事務所(垂水区舞子陵1-1、☎782-2975)へ。
【受付時間】9:00～16:00(土・日曜・祝日を除く)
◆問い合わせは、市斎園管理協会(☎621-5667)へ。

◆問い合わせは、各区役所・支所へ

- ◇東灘区役所 〒658東灘区住吉東町2-3-28 ☎841-4131
- ◇灘区役所 〒657灘区神ノ木通3-6-18 ☎871-5101
- ◇中央区役所 〒651中央区雲井通5-1-1 ☎232-4411
- ◇兵庫区役所 〒652兵庫区荒田町1-21-1 ☎511-2111
- ◇北区役所 〒651-11北区鈴蘭台西町1-25-1 ☎593-1111
- ◇長田区役所 〒653長田区北町3-4-3 ☎579-2311
- ◇須磨区役所 〒654須磨区中島町1-1-1 ☎731-4341
- ◇北須磨支所 〒654-01須磨区中落合2-2-5 ☎793-5551
- ◇垂水区役所 〒655垂水区日向1-5-1 ☎708-5151
- ◇西区役所 〒651-21西区玉津町小山宇川端180-3 ☎929-0001

中小企業者などに震災復旧の融資を行います

7月31日まで実施

◆1企業5,000万円までの震災復旧緊急特別融資

- 【対象者】次の条件を満たす中小企業やその協同組合等
- (1)市内に主たる事業所があり、1年以上同一事業を継続経営している
 - (2)事業にかかる市民税を滞納していない
 - (3)今回の震災で、工場・店舗などが損壊し、事業活動に支障が生じている
 - (4)り災証明を受けている

【融資の条件】

- ▶限度額＝1企業5,000万円(運転資金は3,000万円)、1組合1億円(運転資金は6,000万円)
- ▶利率＝年2.5%(ただし、全半壊・全半焼した場合、2,000万円を限度に3年間利子補給あり)
- ▶償還期間＝10年以内。ただし500万円以下の融資は7年以内(いずれも据置3年間含む)
- ▶返済方法＝元金均等分割返済 ※180万円以下の保証料は市負担

◆そのほかの融資制度もご利用ください

- 【震災復旧特例無担保無保証人資金】1企業500万円までの小規模事業者向け融資
- 【償還期間の延長】市の融資について、半年から1

年間の返済期間の延長

【経済変動対策資金融資】取引先のみ災やり災証明書のない事業者などで経営に支障が生じている人を対象に2,000万円を限度(金利2.8%)に融資

申し込みは、
最寄りの取扱金融機関へ

災害関連情報ファクス(☎360-0200)で
詳細資料が取り出せます(メニューコードは「6」)

◆問い合わせは、神戸市中小企業指導センター(☎360-3206)へ。



こうべ地震災害対策広報

第11号 (随時発行) 1995年(平成7年)2月21日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

阪神・淡路大震災犠牲者 神戸市合同慰霊祭

この度の震災により、神戸市内で犠牲となられた方々の合同慰霊祭を次のとおり執り行います。

【日時】 3月5日(日) 午後2時~
【場所】 神戸文化ホール(中央区楠町4-2-2)
地下鉄「大倉山駅」下車すぐ北
神戸高速「高速神戸駅」東口から徒歩約10分
JR「神戸駅」から徒歩約10分

【主催】 神戸市

- ・服装は平服でお越しください。
- ・慰霊祭は無宗教にて執り行います。
- ・葬儀ではありませんので、ご供花、ご供物、ご香典などは辞退申し上げます。
- ・ご遺骨、お位牌(いはい)、ご遺影などの安置場所は、会場の都合上ご用意できません。ただし、各自でお持ちいただいたままご参列されることは差し支えありません。
- ・駐車場はありません。下記公共交通機関のご利用をお願いいたします。

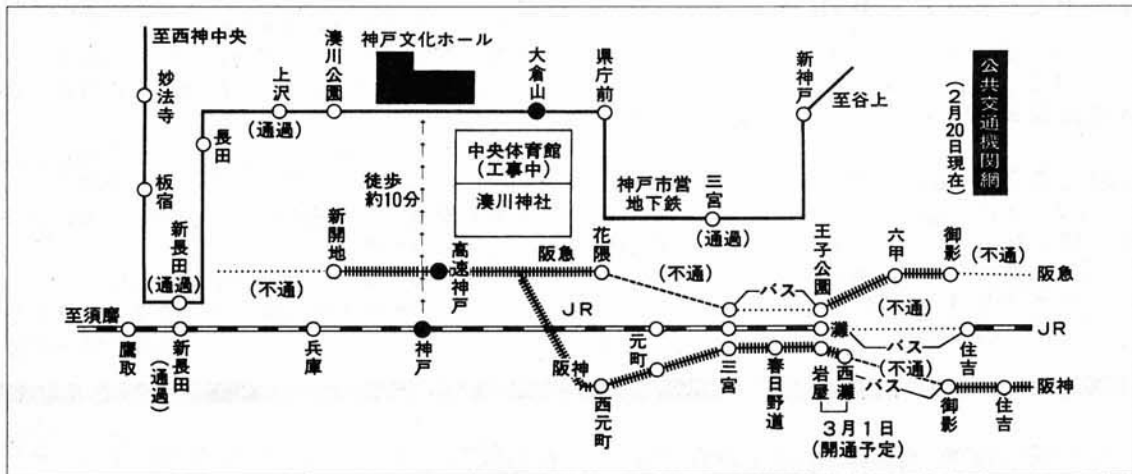
【記帳について】

- ・会場で記帳用紙をお渡しします。〈ご住所〉〈ご芳名〉を記載のうえ記帳箱にお入れください。
- ・記帳名簿として編さんし、大切に保管させていただきます。

【献花について】

- ・式典(午後2時30分ごろ終了予定)に引き続いて、ご参列の方全員に献花をしていただきます。
- ・お花は会場内でお渡しします。
- ※参列者多数の場合、献花に相当の時間を要することも考えられます。
- 当日は式典終了後午後7時まで、翌6日も午前9時から午後7時まで会場にて、献花と記帳を受け付けいたします。
- 諸般の事情により、ご遺族の皆様方に直接ご案内できませんことをご了承ください。

◆問い合わせは、市長室秘書課(☎322-5006)へ。



※各交通機関については、復旧状況に応じて変更することがあります

医療保険 健康保険証を無くした人へ

【医療機関では保険扱いで受診できます】

氏名・生年月日・住所(社会保険の場合は勤務する会社名)および保険の種類(国民健康保険・退職者医療・老人保健など)を申し出れば、保険扱いで受診できます(県外でも同様)。

【国民健康保険証を再発行します】

印鑑と運転免許証など本人であることを確認できる書類を持って(無ければその旨申し出てください)住所地の区役所、支所へ。

【医療機関に支払う一部負担金の支払猶予】

被災された方の住家が全半壊等、または主たる生計維持者が死亡・重篤な傷病を負われた方については、2月末まで一部負担金および入院時食事療養の標準負担額が支払猶予されますので、医療機関に申し出てください。

◆問い合わせは、各区役所・支所の国民健康保険係が保険年金課(☎271-8964)へ。

国民年金 保険料が免除になります

▶対象者=自宅が全半壊・全半焼した人および勤務先の被害により、所得が

激減した人

▶申請方法=印鑑(母印でも可)を持って、下記へ。口座振替をしている人は、1月分の納付書を、後日送付する予定ですが、免除を希望する人は同封の免除申請はがきに必要事項を記入のうえ、返送してください(1月分の口座振替は行っていません)

※所得制限により障害基礎年金・老齢福祉年金が支給停止となっている人についても、届出をしてもらうと、年金が支給される場合があります
※年金受給者の現況届(対象者は1~3月生まれの人)は、4月末までに提出してください

◆問い合わせ・申請・届出は、最寄りの区役所国民年金係、支所、出張所へ。



こうべ地震災害対策広報

第12号 (随時発行) 1995年(平成7年)2月24日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市広報印刷物登録 平成6年度第263号-12 (広報印刷物規格A-1類)

一時使用住宅の入居2次募集

2月28日(火)から申込書配布

(1次募集に申し込まれた方も改めて申し込みをお願いします)

今後の仮設住宅の建設は、西北神地域や臨海部が中心になることから、皆様の居住希望地域をお聞きするために改めてお申し込みいただくものです。お手数をおかけしますが、ご了承ください。

【入居対象者】 次のすべての条件を満たし、被災時に市内に住んでいた世帯 (単身者を含む)

- (1) 自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯
- (2) 親族・知人等の住宅など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯
- (3) 住宅を借りたり、購入ができない世帯

【募集予定戸数】 12,619戸

※入居可能時期にあわせて、第1~3回に区分して、入居者の抽選・発表を行います

【住宅建設地域】 申込書の地域一覧表をご参照ください

【使用できる期間】 入居後6か月以内 (ただし6か月を限度に更新可能)

【家賃】 無料 (ただし、電気、ガス、水道の使用料および共益費などは入居者負担)

【申し込み方法】 申込書についている所定のハガキに、第1~3回抽選の対象となる住宅のうち希望す

る地域をそれぞれ一つずつ (計3か所) 記入して郵送で ※申込書は各区役所・支所・出張所などで2月28日から配布します

【受付期間】 第1回抽選分は2月28日~3月7日 (消印有効) まで受け付け

※第2・3回抽選分については、3月8日以降も随時受け付け

【入居者決定方法】 申込者および登録者の中から次の優先順位に従って、各地域ごとに抽選で決定します

▶第1順位=高齢者 (60歳以上) だけの世帯、障害者 (障害者手帳1・2級、療育手帳Aランク、精神障害者) については、障害年金1級受給者ならびに「障害の状況に関する証明書」の特別障害者のいる世帯、母子世帯 (子供が18歳未満)

▶第2順位=高齢者 (65歳以上) のいる世帯、乳幼児 (3歳以下) のいる世帯、妊婦のいる世帯、18歳未満の子供が3人以上いる世帯

▶第3順位=病弱な人・被災により負傷した人・一時避難により身体の衰弱した人のいる世帯

▶第4順位=その他の世帯 (上記の3つの区分に当てはまらない世帯)

◆問い合わせは、神戸市災害対策本部

一時使用住宅係 (☎392-9860) へ。

(午前9時~午後7時)

災害廃棄物の処理

木造家屋から発生したものは 2月27日(月)から
新たに無料搬入券が必要となります

今回の震災により損壊・焼失した家屋などから発生した「災害廃棄物」を処理される場合、木造家屋から発生したのものについても、2月27日から新たに無料搬入券が必要となります。

申請手続きは、解体を行う工事業者に依頼してください。

◆問い合わせは、
環境局施設管理課 (☎322-5287)
または、環境局災害廃棄物対策室
(☎322-5294) へ。

木造家屋から発生した 災害廃棄物は...

【無料搬入券の申請受付場所】

~2月27日から

- ・環境局施設管理課 (市役所3号館6階)
- ・布施畑環境センター
- ・淡河環境センター

【搬入場所】

神戸市が指定

(布施畑・淡河環境センターなど)

※できるだけ木質系とそれ以外に分けて搬入するようにお願いします

コンクリート造りビル・ マンションなどから発生 した災害廃棄物は...

【無料搬入券の申請受付場所】

~現在発行中

- ・環境局災害廃棄物対策室
(市役所3号館5階)

【搬入場所】

コンクリートがら等は灘浜積み出し基地

※搬入には、コンクリートがら等とそれ以外に分別する必要があります



こうべ地震災害対策広報

第13号 (随時発行) 1995年(平成7年)2月28日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市被災企業用 仮設賃貸工場 入居企業募集

3月5日(日)まで
受け付け

今回の震災により、市内の製造工場が損壊・焼失などの被害を受けた中小企業に対して、仮設工場を建設し、低廉な賃料でお貸しします。

1. 仮設工場の概要

- ・鉄骨造り平屋建てで、上下水道・電気(電灯線)・電話回線の設備あり
- ・合計52戸(130社程度入居可能)

2. 入居期間

入居日から3年間(その後2年を限度に更新は可能)

3. 申込書の配布

入居条件等、詳しくは申込書をご覧ください

3月5日まで下記の場所で配布中
(10:00~16:00)

名称	所在地	対象業種	面積・戸数	入居予定
神戸インナー第4工業団地	長田区駒ヶ林南町	機械金属など	約75㎡×7戸 約80㎡×5戸 約85㎡×2戸 約95㎡×2戸	3月末
刈藻島	長田区刈藻島町2	ケミカル シューズ関連	約215㎡×5戸	3月末
南駒栄	長田区南駒栄町	ケミカル シューズ関連	約200㎡×25戸 約100㎡×6戸	4月末

- ・経済局工業振興課(市役所1号館7階)
- ・神戸市産業振興センター8階802会議室(神戸ハーバーランド内)
- ・ケミカルシューズ産業会館(日曜除く)

◆問い合わせは、経済局工業振興課(☎322-5333)へ。

震災から早期復興するための まちづくり計画案をお知らせします

都市計画案等を縦覧 2月28日(火)~3月13日(月)

森南地区・六甲道駅周辺地区・松本地区・御菅地区・新長田駅周辺地区の5地区において実施する土地区画整理事業、市街地再開発事業および関連の用途地域や道路、公園および被災市街地復興推進地域(右記参照)の都市計画案と、三宮地区の地区計画の決定素案等の縦覧を行います。

縦覧と意見書の提出は

- ・場所 サンポーホール2階
(中央区浜辺通5-1-32
・貿易センタービル北隣)
- ・時間 毎日午前10時
~午後6時
- ・問い合わせ先
まちづくり区域担当
(☎242-2131)

被災市街地復興 推進地域について

「被災市街地復興推進地域」とは、このたび創設された被災市街地復興特別措置法に基づく都市計画の制度です。

指定地域は森南地区・六甲道駅周辺地区・松本地区・御菅地区・新長田駅周辺地区の5地区です。

この制度の導入により、例えば土地区画整理事業では、土地の一部を建物と交換したり、区域外の土地建物との交換ができるようになります。また、市街地再開発事業では補助制度の拡充により、みなさんの負担が軽減されます。

なお、土地区画整理事業、市街地再開発事業と同時にこの推進地域を決めるため推進地域の指定による新たな制限はありません。

被災者に対する 市税の減免など を行います

【個人の市県民税】

震災により家屋や家財に一定の損害を受けた人(減免は、前記の人で年収から必要経費を引いた所得が、1,000万円以下の人)

▶雑損控除(損失額を所得から控除)
=6年中か7年中の所得が対象

▶減免(税額の一定割合を軽減)=納付書で納めている人は6年度4期と7年度分が、給与天引きの人は7年2月~8年5月分が対象

◆問い合わせは、税制課(☎322-5158)へ。

【固定資産税・都市計画税】

損害を受けた土地・家屋(半壊以上)・償却資産

▶減免=7年1月~8年3月分が対象
※固定資産課税台帳の縦覧と第1期の納期は5月以降に延期

◆問い合わせは、固定資産税課(☎322-5152)へ。



こうべ地震災害対策広報

第14号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月3日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

トイレや排水管など 排水設備の修繕費

無利子で 貸し付け

▶貸し付け対象

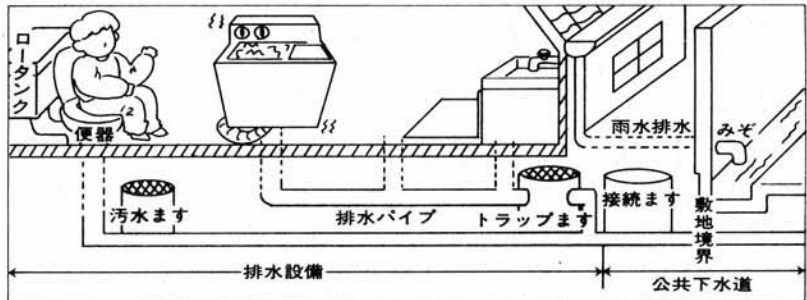
- ・水洗トイレの便器や関連器具の修理 (排水管のつまりのみの修理は対象外)
- ・排水管 (雨水・汚水) の修理 (流し、ふろ、手洗いの本体設備は対象外)

▶限度額=1工事あたり50万円

▶償還方法=10万円未満は20

回、そのほかは36回の毎月均等償還。ただし希望により平成8年4月まで償還開始を猶予できる

▶適用期間=1月17日から平成8年3月31日までに施工するもの。すでに実施した工事についても適用



◆申し込みは、修繕を行う神戸市公認水道・下水道工事業者へ。

◆修繕業者の紹介は、神戸市管工事業協同組合 (☎575-0961) へ。

☎下水道局業務課 (☎241-8277)。

高齢者・障害者のための施設を開設

避難所において援護を要する高齢者および障害者等とその家族を対象に、従前の居住地から近い地域での生活を基本にした避難施設

を開設します。

1. 地域型仮設住宅

プレハブ2階建ての寮形式で、車いすの人も利用できる流し台・

トイレなどを設置。計画戸数1,500室。4月上旬から順次入居

2. 福祉施設を利用した避難施設

地域福祉センター、老人いこいの家など。約20か所。3月中旬開設。

※1、2とも必要に応じてホームヘルプサービスなどの在宅サービスを提供

【入居者の決定方法】

健康状態および生活状況の判定を行い、入居者を決定

◆問い合わせは、災害対策本部 民生部 (☎332-9439) へ。

高齢者震災法律・税務相談

(予約制・無料)

今回の震災で生じた法律上・税務上の問題でお困りの高齢者に関する相談を専門家が受け、助言を行います。

	法律相談	税務相談
相談日	毎週火曜の午後 (3/21を除く)	第2月曜の午後
相談員	弁護士 (神戸シルバー法律研究会所属)	税理士 (近畿税理士会神戸支部所属)
相談内容	借地・借家などの土地建物、相続・遺言・扶養、財産管理など法律上の悩み	震災による税金の還付手続きほか税務相談全般
相談場所	神戸市産業振興センター8階804会議室 (中央区東川崎町1丁目、オーガスタプラザ東隣)	
その他	事前に予約が必要。無料。相談時間は1人あたり35分程度	

◆予約・問い合わせは、

こうべ市民福祉振興協会 (☎271-5350) へ。

本紙第4号・第8号に掲載した法律および土地・建物・税金・社会保険の電話相談は終了しました。

3月中は区役所などで面談による相談を行っていますので、相談曜日・時間をお確かめのうえ、ご利用ください。

FAXでの情報提供 078-360-0200

「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8で取り出せます

次回の発行は
3月7日(火)
の予定です



こうべ地震災害対策広報

第15号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月7日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

商店街や小売市場の復興を支援

共同仮設店舗の建設費・ 借り受け費を補助します



▶対象団体＝全・半壊、全・半焼し、営業不能に陥っている事業主を5人以上有する商店街、小売市場の団体

▶補助対象＝仮設店舗の(1)建設または取得に要する費用(設備工事を含む。内装、什器(じゅうき)は対象外)か(2)リース方式などの借り受けに要する費用

▶補助金額＝補助対象となる費用の4分の1【限度額(1団体あたり)】

(1)建設の場合は1,000万円

〔補助単価 3.3㎡あたり20万円以内〕
〔補助面積 1店舗あたり20㎡以内〕

(2)リースの場合は年間500万円
(2年間で打ち切り)

〔補助単価 3.3㎡あたり年間10万円以内〕
〔補助面積 1店舗あたり20㎡以内〕

※補助金以外の資金調達については「震災復興特別融資」の制度を設けていますのでご相談ください。

む。内装、什器(じゅうき)は対象外)か(2)リース方式などの借り受けに要する費用

◆申請受け付け 経済局 商業貿易課

(市役所1号館7階、☎322-5336)

期間: 3月8日～7月31日

神戸市震災関連 情報コーナーを設置

今回の震災に関して神戸市が提供する情報に自由にアクセスできる拠点を設置しています。

【場所】

神戸市総合インフォメーションセンター内 中央区三宮町1-7

(交通センタービル南向かい)

【時間】 9:00～19:00

(当分無休)

【提供する機能】

・「あじさいネット」

〔ファクス・パソコン・キャブテンなどを使って神戸市からの情報を提供するシステム〕

・災害関連の広報紙など

・ボードによる相談窓口案内

・コピー機(有料・自由使用)

・ファクス(有料・自由使用)など

※対人案内はしていません

◆問い合わせは、広報課

(☎322-5015)へ。

避難所での調査にご協力を

3月10日(金)に実施

避難所に避難されている市民の皆さんの実情をお聞きし、今後の施策の基礎資料とするため調査を実施します。

調査日は3月10日です。

調査票は、12日までに所定の場所に設置する回収箱にお入れ

ください。また、郵送する場合も12日までにご投函くださるようお願いいたします。

ご協力をお願いします。

◆問い合わせは、市災害対策本部民生部(☎332-9439)へ。

FAXでの情報提供078-360-0200

「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8で取り出せます

※メニューコードが変わりました

0: 最新情報の抜粋

1: 生活情報

2: 住宅・まちづくり情報

3: 医療・福祉情報

4: 経済・環境情報

5: 交通関連情報

6: その他の制度、サービス情報

7: 各問い合わせ先一覧

8: こうべ地震災害対策広報

9: メニューコードのご案内

次回の発行は3月10日(金)の予定です



こうべ地震災害対策広報

第16号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月10日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市災害見舞金 兵庫県災害援護金を交付します

申請書は3月13日(月)から配布

申請は郵送で

【交付対象】

神戸市内に住所を有し、今回の震災により、住家が全壊・全焼・半壊・半焼の被害を受け、すでに義援金を受け取られた世帯

【交付金額】

	神戸市災害見舞金	兵庫県災害援護金
住家の全壊・全焼	4万円	10万円
住家の半壊・半焼	2万円	5万円

【申請方法】

被災当時、居住していた区の区役所へ必要書類を郵送 ※申請者は原則として世帯主本人です
見舞金・援護金は本人が指定する銀行口座へ振り込みます(郵便局への振り込みはできません)

【必要書類】

- (1) 申請書(4枚複写のうち本人控え分を除く3枚を提出)
- (2) 災証明書のコピー1枚(「義援金引換証交付済」の押印のあるもの)
- (3) 預金通帳のコピー1枚(口座番号・名義人が確定できるもの)

認できるもの)

※申請者本人の口座に限ります

【申請書の配布】

3月13日(月)から、申請書、お知らせチラシ、申請用封筒(切手不要)を、各区役所・支所・出張所のほか、一部の小学校などで配布します

※まだ義援金の交付を受けていない方へは、義援金申請手続きの際に申請書を配布します

【申請受け付け期間】

3月13日(月)~3月31日(金)<消印有効>

※この期間に申請できなかった人には、4月中旬ごろから区役所などで窓口受け付けをする予定です
なお、「災害弔慰金の支給」「災害援護資金の貸付」の詳細については、3月20日ごろにお知らせする予定です

【問い合わせ・申請書郵送先】

電話番号	住所	あて先
☎941-4131	〒658 東灘区住吉東町2-3-28	〇〇区 災害対策本部 市県見舞金係
☎871-5101	〒657 灘区神ノ木通3-6-18	
☎232-4411	〒651 中央区雲井通5-1-1	
☎511-2111	〒652 兵庫区荒田町1-21-1	
☎593-1111	〒651-11 北区鈴蘭台西町1-25-1	
☎579-2311	〒653 長田区北町3-4-3	
☎731-4341	〒654 須磨区中島町1-1-1	
☎793-1212	〒654-01 須磨区中落合2-2-5	
☎708-5151	〒655 垂水区日向1-5-1	
☎929-0001	〒651-21 西区玉津町小山字川端180-3	

◇避難所での調査は、3月10日(金)が実施日です

倒壊家屋の解体撤去について

震災による倒壊家屋の解体撤去は、原則として市で行います。市による解体撤去の申し込みは、各区役所で原則として3月15日まで受け付けます

●すでに、ご自分で解体撤去した人へ

個別に費用精算の手続き説明を行います。

【実施方法】手続き説明は、個別に日時を指定して行いますので下記の場所へ必ず電話で予約をしてください

【場所】神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル5階
災害廃棄物対策室分室 ☎241-1580
9:00~16:00(土・日曜除く)

【手続きに必要なもの】

(1)費用未払いの場合は、解体撤去処理業者と同伴でお越しください

神戸国際港都建設計画・地区計画の決定素案の縦覧と意見書の提出について

三宮駅南地区ほか4地区の地区計画の決定素案(地区整備計画)を、都市計画局計画課(中央区浜辺通5-1-32、サンポーホール内)で3月22日まで縦覧します。意見書の提出は、3月29日までに同課へ。◎まちづくり区域担当(☎242-2131)

- ・災証明書(原本)
- ・見積書、契約書、施工前・中・後の建物の写真など
- ・固定資産評価証明書
- ・建物所有者の印鑑
- ・本人と確認できるもの(運

転免許証、健康保険証など)

(2)費用支払い済みの場合は、建物所有者ご自身がお越しください

前記(1)と領収書(原本)

●今後、ご自分で解体撤去する人へ

原則として「市」と「業者」と「建物所有者」の三者による解体撤去契約をしてください。

【手続方法】

(1)建物所有者は、ご自分で解体撤去する旨を各区役所の家屋解体の受付窓口申し出てください

(2)各区役所の窓口で必要書類(手続説明書、願出書、契約書)を受け取った後、市が指定する日時・場所(電話予約☎332-9444)で三者で契約します

【受付期間】

 当分の間

【費用】市の標準単価の範囲内(延べ床面積は固定資産評価証明書上の面積)で契約し、業務完了後、市から業者に直接支払います

◆問い合わせは、災害廃棄物対策室(☎321-5443)か各区役所へ。

FAXでの情報提供 (078)360-0200

「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8で取り出せます

次の発行は3月14日(火)の予定です



こうべ地震災害対策広報

第17号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月14日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市広報印刷物発行 平成6年度第263号-17 (広報印刷物規格A-1) 刷

住宅の応急修理を市が行います

【対象】 下記の(1)(2)にいずれにも該当する人
(1)住宅が半壊・半焼し、日常生活が営めない人
(2)経済的理由(今回の震災で失業・退職した人を含む)で自ら修理できず次のいずれかに該当する人

- ①生活保護法による被保護者、要保護者
- ②6年度市民税の非課税世帯
- ③6年度市民税が均等割のみの世帯
- (②③は家族で所得の一番多い人、同一住宅で複数世帯の場合は主たる所得者で判定)。

※すでに修理したもの、公営住宅、公社・公団住宅、借家は対象外。ただし、借家で家主(法人を除く)が災害により自らの資力では修理できず、修理なしでは借家人が日常生活を営めない場合は、家主の修理同意があれば対象内

【応急修理箇所】 台所、トイレ、居室、屋根(書斎、子供の勉強部屋等は対象外)

【応急修理限度額】 一住宅 295,000円

◆申し込み・問い合わせ先 神戸市住宅局「住宅応急修理係」

〒651 中央区浜辺通5-1-14 (神戸商工貿易センター20階) ☎261-1921・1946

災害廃棄物の無料搬入券

申請窓口を3月27日(月)から環境局搬入券窓口(市役所3号館5階)に一本化します
布施畑および淡河環境センターの無料搬入券窓口は、3月25日(土)で閉鎖します

今回の震災により損壊・焼失した家屋などから発生した「災害廃棄物」を処理される場合は、無料搬入券が必要です

申請手続きは、解体を行う工事業者に依頼してください

【申請場所】

環境局搬入券窓口(市役所3号館5階)

【受付時間】

9:00~17:00(日曜・祝日除く)

【申請手続き】

手続き方法は、これまでと同様ですが、今後は新たに「り災場所を示す住宅地図などの写し」が必要になります

【搬入場所】

神戸市が指定します。

●木造家屋から発生した災害廃棄物は…

布施畑・淡河環境センターなど

※木質系とそれ以外に分けて搬入

するようにお願いします

●コンクリート造りの建物から発生した災害廃棄物は…
灘浜積み出し基地など

※搬入には、コンクリートがらなどとそれ以外に分別する必要があります

◆問い合わせは、

環境局搬入券窓口

(☎332-9446)へ。

FAXでの情報提供 (078)360-0200

「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8で取り出せます

第18号の発行は3月18日(土)の予定です

※広報こうべ地震災害対策特別号は3月17日に発行します



こうべ地震災害対策広報

第18号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月16日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

一時使用住宅の入居2次募集(第2・3回抽選分)

申し込み締め切りは3月21日(火)です **必着**

本紙第12号(2月24日発行)でお知らせしました「一時使用住宅の入居2次募集」について、第2・3回の抽選分を現在受け付けています。締め切り日がせまっていますので、申し込みをされる方は、お急ぎください。(すでに2次募集に申し込まれた方は申し込みの必要はありません)

【入居対象者】次のすべての条件を満たし、被災時に市内に住んでいた世帯(単身者を含む)

- 1) 自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯
- 2) 親族・知人等の住宅など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯
- 3) 住宅を借りたり、購入ができない世帯

【申し込み方法】申込書についている所定の手がきに、第2・3回抽選の対象となる住宅(第1回は

すでに募集済み)のうち希望する地域をそれぞれ一つずつ(計2か所)記入して郵送してください
※申込書は各区役所・支所・出張所などで配布中

【締め切り日】3月21日(火)必着
【抽選結果の発表】

- ・第2回抽選分は、3月28日(火)
 - ・第3回抽選分は、3月31日(金)
- ※発表場所は、申込書を参照

募集の概要

- ▶募集予定戸数=12,619戸
- ※入居可能時期にあわせて、第1~3回に区分して、入居者の抽選・発表を行います
- ▶住宅建設区域=申込書の地域一覧表をご参照ください
- ▶使用できる期間=入居後6か月以内(ただし6か月を限度に更新可能)
- ▶家賃=無料(ただし、電気、ガス、水道の使用料および共益費などは、入居者負担)
- ▶入居者決定方法=申込者および登録者の中から右の優先順位に従って、各地域ごとに抽選で決定します

- ・第1順位=高齢者(60歳以上)だけの世帯、障害者(障害者手帳1・2級、療育手帳Aランク、精神障害者)にあっては、障害年金1級受給者ならびに「障害の状況に関する証明書」の特別障害者)のいる世帯、母子世帯(子供が18歳未満)
- ・第2順位=高齢者(65歳以上)のいる世帯、乳幼児(3歳以下)のいる世帯、妊婦のいる世帯、18歳未満の子供が3人以上いる世帯
- ・第3順位=病弱な人・被災により負傷した人・一時避難により身体の衰弱した人のいる世帯
- ・第4順位=その他の世帯(上記の3つの区分に当てはまらない世帯)

◆問い合わせは、神戸市災害対策本部
一時使用住宅係(市役所1号館4階)へ。
☎392-9860(午前9時~午後7時)

住民健診(健康診断)

東灘・灘・中央・兵庫・長田・須磨区で 3月16日から順次実施します

震災後の住民の皆さんの健康不安の解消、慢性疾患への対応のため、地元医療機関との連携を図りながら住民健診を実施します。

【対象者】

避難所で生活している人および周辺に住む成人

【健診内容】

問診、血圧測定、尿検査、血液検査、胸部X線間接撮影、医師による健康相談、保健・栄養相談

※結果通知は後日、健診実施場所ですぐお渡しします。通知時に必要な人には、医師・保健婦・管理栄養士による相談を行います

【実施場所】およそ小学校区につき1か所

被害の大きかった6区(東灘・灘・中央・兵庫・長田・須磨区)の避難所に順次、巡回検診車を配置して実施していきます

※場所・日時などは各保健所にお問い合わせください

- 東灘保健所 ☎841-4131
- 灘保健所 ☎871-5101
- 中央保健所 ☎232-4411
- 兵庫保健所 ☎511-2111
- 長田保健所 ☎579-2311
- 須磨保健所 ☎731-4341

また、災害関連情報ファクス(☎360-0200)のメニューコード3「医療・福祉情報」でも取り出せます

市バス・地下鉄定期券発売所

地下鉄「新長田駅」「湊川公園駅」 発売所は3月16日から営業再開

これに伴い、各発売所の営業時間は次のようになります。

発売所	営業時間	休業日	電話番号
阪神御影臨時定期券発売所	11:00~18:00	水曜 (4/11までは休業なし)	☎322-5946 (交通局営業課)
三宮臨時定期券発売所(備後インフォメーションセンター)	9:00~19:00 (月末3日~月始め2日の日曜・祝日は10:00~17:00)	日曜・祝日 (3/25までは休業なし、2日の日曜・祝日は10:00~17:00) (3/25までは休業なし、2日の日曜・祝日は営業)	☎392-2571
神戸駅前定期券発売所(デュオ神戸地下街)	10:00~18:00 (月末3日~月始め2日の日曜・祝日は10:00~17:00)	日曜・祝日・第3水曜 (3/25までは休業なし、月末3日~月始め2日の日曜・祝日は営業)	☎341-4455
湊川公園駅定期券発売所	12:00~19:00	火曜 (3/27までは休業なし)	☎521-0979
新長田駅定期券発売所	12:00~19:00	日曜・祝日 (3/25までは休業なし)	☎642-3159
名谷駅定期券発売所	7:00~19:00 (10:00~17:00)	水曜 (3/28までは休業なし)	☎791-1160
西神中央駅定期券発売所	12:00~19:00	木曜 (3/29までは休業なし)	☎991-3004

FAXでの情報提供 (078)360-0200

「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8で取り出せます

第19号の発行は3月18日(土)の予定です

※広報こうべ地震災害対策特別号は3月17日に発行します



こうべ地震災害対策広報

第19号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月18日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市広報印刷物登録 平成6年度第263号-19 (広報印刷物規格A-1類)

震災で亡くなられた人のご遺族に 災害弔慰金を支給します

3月21日から 相談電話・窓口を開設

今回の震災により死亡された神戸市民の遺族に対して、災害弔慰金を支給します。手続きは原則として郵送で行いますが、相談を受け付ける窓口や電話を開設しますのでご利用ください。

【支給対象の遺族の範囲・順位】

兵庫県南部地震により死亡された神戸市民の遺族(配偶者・子・父母・孫・祖父母) 上記の遺族の中で同一生計者を優先し、その順位は①配偶者②子③父母④孫⑤祖父母とします

【支給金額】

死亡した人が死亡当時、受給者の生計をまもっていた場合	500万円
上記以外の場合	250万円

【手続き方法】

(1) 神戸市に住民登録・外国人登録をしており、今回の震災で亡くなられた人の遺族で、災害弔慰金を受給すべき人が確定できる場合は、本市から郵便でお知らせします。

現在、亡くなられた人の住民票などから、遺族を調査中です。この調査で支給対象者が確定できた人には、まもなく通知を郵送します。必要書類(請求書兼口座振込依頼書・身分証明書の写し・受給権限委任状・死亡診断書の写し)を同封の封筒で返送してください。

なお、通知は住民登録・外国人登録上の住所地あてに行います。転居や避難されている場合は、必ず郵便局へ転居届けを出しておください。

(2) 郵便が届かないような人や神戸市に住民登録・外国人登録をしていない遺族には、右記のとおり、相談電話および相談窓口を開設します。

また、神戸市に住民登録・外国人登録をしていなくて、市内で亡くなられた人についても、調査を行いますので、相談窓口まで申し出てください。

市内の観光施設・宿泊施設の営業状況を案内

市内の観光施設・宿泊施設でも復旧が進められています。

市内の主要な施設の情報は、
・神戸国際観光協会 (☎303-1010)
・兵庫県観光連盟 (☎361-8086)

で案内します
※災害関連情報ファクス(FAX360-0200)でも観光情報を取り出せます。メニューコードは「6」です

相談電話および窓口

期間: 3月21日(火)~4月10日(月)
※土・日曜も開設します
ただし、毎週金曜(3月24・31日、4月7日)は書類整理のため受け付けはできません。ご了承ください

時間: 9:00~17:00
(中央区磯上通3丁目1-32)

電話: ☎(078) 271-5321
271-5322

窓口: こうべ市民福祉交流センター2階 研修室

※当初は混雑が予想されますので、余裕をもってお越しください



【ご注意】

- ① 弔慰金の支払いは、盗難・紛失等の事故を防止するため、受給者名義の銀行預金口座に直接振り込みます
- ② 受給者の身分証明書(運転免許証、健康保険証など)の写しを提出していただきますので、紛失された場合はそれらの再発行の手続きをお願いします
- ③ 震災後、傷病などで亡くなられた人の場合は、地震との因果関係を確認するのに相当の期間を要しますのでご了承ください

神戸市の災害関連情報は、テレビ・ラジオ・FAXサービスなどを活用してお届けしています。市外などに避難しているお知り合いに、必要な情報をお伝えくださいますようお願いいたします

FAXでの情報提供 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます
- ・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

第20号の発行は3月23日(木)の予定です

市民の皆さんへ

1月17日に神戸を襲った地震以来2か月が過ぎました。あらためて、亡くなられた三千八百余名の方々に対し、お悔やみを申し上げます。また、家屋や財産を失われるなど被災された皆さんに心からお見舞い申し上げます。

地震発生以来、一日も早いライフラインの復旧、生活基盤、産業基盤の回復に総力をあげて取り組んでまいりました。

現在では、水道が99%まで回復、鉄道は地下鉄、JR、私鉄すべてが三宮まで乗り入れ、道路交通網も徐々に復旧のめどがついてまいりました。また、商店街や事務所も順次再開され、日常生活の中でも明るさが出てまいったことは本当に心強い限りであり、市としても今後の復興に全力をあげて取り組みます。

ところで、今もなお約6万人が避難所におられます。この避難生活の解消を最大の急務として取り組んでおり、現在までに2万戸余りの仮設住宅の建設を進め、この3月末ごろには1万5千戸のカギ渡しが終了する運びです。

また、できるだけ元の住居に近い所で生活したいと言うご希望にもこたえるべく高齢者や障害者のための地域型仮設住宅の建設も進めております。そして、避難所の調査を行い皆さんの意向を把握し、早期の避難所解消に向けて知恵を絞っておりますが、すべての方のご希望に添うような用地の確保が困難であるなど、皆さんのご協力を頂かねばならない状況がございます。どうかご理解をお願いいたします。

また、復興へのまちづくりについても鋭意進めております。震災以来皆さんの示されたまちづくりへの熱意を目の当たりにし新しい神戸は市民の皆さんとともにつくるのだという思いを新たにしております。そういう考え方に立ち、地域でそれぞれの特性を生かしたまちづくり提案のまとまったところを重点復興地域として指定し、まちづくりの制度を活用しながら協働のまちづくりを推進いたします。

先日来、地元の皆さん方から手続きにおいて拙速ではないかとご指摘を受けました区画整理事業等につきましては骨格を決めたものであり、これから地元の皆さんとよく話し合いながら進めていきたいと思っております。ただ、手続きを急いだ背景には地元の皆さんの権利保護と言う側面や仮設店舗なり仮設住宅の建設促進につなげるという思いがあったことをご理解いただきたいと思っております。

さらに、恒久住宅の供給については復興住宅整備3か年計画を策定、住宅建設を促進する様々の手法の工夫を行い公的住宅を中心に8万2千戸の良好な住宅の供給を行います。

振り返りますと、この2か月は世界各国、日本全国の方々から温かいご支援を賜り、今なお数多くのボランティアや他都市の職員の応援を頂いています。本当に感謝にたえません。心からお礼申し上げます。神戸が真に復興するまでには、まだまだ時間がかかると思いますが着実に一つひとつ解決に向けて努力をしております。

今後ともご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

神戸市災害対策本部長 (神戸市長)

ささ やま かず とし
笹山幸彦

こうべ地震災害対策広報は、区役所などで配布しているほか、「コープこうべ」、「さくら銀行」、「ローソン」などのご協力により、市内の店舗で配布していただいております



こうべ地震災害対策広報

第20号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月23日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市災害援護資金貸付

3月24日から申し込み用紙を配布 郵送も

今回の震災により著しい被害を受けた世帯の生活立て直しを支援するため、神戸市災害援護金を貸し付けます。申し込み用紙の配布は3月24日から開始します。

【貸付の対象となる被害】

- (1) 世帯主の負傷(療養に要する期間がおおむね1か月以上)
- (2) 住居の全壊・全焼・半壊・半焼または家財の損害(被害金額が総金額の3分の1以上)

【貸付対象者】1月17日に神戸市内に住所を有し、被害を受けた世帯の世帯主

【貸付条件】

- (1) 貸付限度額

A. 世帯主に1か月以上の負傷がある場合

住居・家財の損害なし	150万円以内
住居に損害がなく、家財におおむね3分の1以上の損害あり	250万円以内
住居が半壊・半焼	270万円以内
住居が全壊・全焼	350万円以内

B. 世帯主の負傷のない場合

住居に損害がなく、家財におおむね3分の1以上の損害あり	150万円以内
住居が半壊・半焼	170万円以内
住居が全壊・全焼	250万円以内
住居の全体が滅失	350万円以内

- (2) 所得要件

世帯に属する人の所得(平成5年収入額の給与所得控除後の合算額が次の額以下)

- 1人⇒220万円 2人⇒390万円
- 3人⇒580万円 4人⇒650万円

以降1人増につき30万円加算

※住居滅失の場合は1,270万円が限度

- (3) 償還期間は10年(うち据置き期間5年) 利率は年3%(据置き期間中は無利子)

【申請時に必要な書類】

- ① 災害援護資金借入申込書
- ② 現在、神戸市以外で住民登録・外国人登録をしている人は、住民票の写し、または外国人登録済証明書(世帯員全員の写し)
- ③ 平成6年1月1日現在、神戸市以外に住所があった人は、借入人の世帯全員の所得証明書(平成5年中の所得)
- ④ 連帯保証人の平成6年分給与所得源泉徴収票の写し、または平成6年度分市県民税納税通知書の写しなど
- ⑤ 住居に全壊・全焼・半壊・半焼の被害があった人は、り災証明書の写し
- ⑥ 世帯主が負傷した場合はその診断書
- ⑦ さくら銀行の預金通帳の写し

【申し込み方法】

各区役所・支所・出張所、さくら銀行の市内各支店で3月24日から配布する申し込み用紙と必要書類を所定の封筒により郵送。締め切りは4月30日(消印有効)

相談電話および相談窓口

期間: 3月24日(金)~4月30日(日)

【3月24~31日】電話: ☎361-4721

※土・日曜も開設します (ただし火曜は休み)

時間: 9:00~17:00

【3月24~31日】電話: ☎361-4721

窓口: 兵庫県中央労働センター2階

(中央区下山手通6丁目3-28)

【4月1~30日】電話: ☎242-2951

窓口: こうべ市民福祉交流センター3階

(中央区磯上通3丁目1-32)

【貸付決定】貸付決定通知は4月30日以後、順次送付します

被災企業用仮設工場

二次募集 3月27日まで受け付け

- 1. 仮設工場の概要

- ・鉄骨造り平屋建てで、上下水道・電気(電灯線)・電話回線の設備あり
- ・合計118戸(170社程度入居可能)

名称	所在地	対象業種	面積・戸数	入居予定
神戸ハイテクパーク	西区磯谷町寺谷	機械金属	約240㎡×3戸	6月上旬
			約120㎡×26戸	
奥平池公園	西区高塚台2丁目	ケミカルシューズ関連	★約214㎡×13戸	5月末
			約58㎡×17戸	
高塚台	西区高塚台6・7丁目	製造業(機械・金属)ケミカルシューズ関連	★約240㎡×9戸	6月中旬
			約120㎡×5戸	
			約48㎡×21戸	

★印はケミカルシューズメーカーを対象とし、2社以上の下請け企業等との共同利用を義務づける「ケミカルシューズメーカー向け共同利用促進特別枠」

- 2. 入居期間

入居日から3年間(その後2年を限度に更新可能)

- 3. 入居決定

- ・3月29日(水)10時から、神戸市産業振興センター3階で公開抽選

- ・同日午後に対選企業を市内3か所で掲示詳しくは、申込書をご覧ください

3月27日まで下記の場所で配布中

(10:00~16:00)

- ・経済局工業振興課(市役所1号館7階)

- ・神戸市産業振興センター9階

(神戸ハーバーランド内)

- ・ケミカルシューズ産業会館(日曜除く)

※申し込み受け付けは、

神戸市産業振興センター9階

◆問い合わせは、経済局工業振興課

(☎322-5332・5333)へ。

神戸市国民健康保険に加入している人へ

一部負担金免除証明書を交付

4月1日以降、受診する時にこの証明書を保険証に添えて提出すれば病院などの窓口で支払う医療費の一部負担金などが一定期間免除されます。

【対象者】

神戸市国民健康保険加入者で震災により、

- ① 住家が全・半壊、全・半焼した人
- ② 世帯主が死亡または重篤な傷病を負った人
- ③ 世帯主が現在業務を廃止また

は休止している人

- ④ 世帯主が現在失職し、収入がない人

【必要書類等】

- ・印鑑
- ・保険証
- ・事実が確認できる書類(り災証明書など)

上記の要件に該当する人が1月17日以降の診療で、すでに病院などの窓口で医療費を支払われた場合は、審査のうえ還付し

ます。

【必要書類等】

- ・印鑑
- ・保険証
- ・口座番号のわかるもの
- ・領収書など内容の確認ができる書類

いずれも申請は、住所地の区役所・支所の国民健康保険係へ。 ※窓口の混雑が予想されますので、現在医療機関で受診されていない人は、できるだけ4

月以降にお越しください。

◆問い合わせは、各区役所国民健康保険係・支所が保険年金課(☎271-8964)へ。

なお、老人保健受給者についても、3月27日から一部負担金などが一定期間免除となる「認定書」の交付手続きを開始する予定です。

◆問い合わせは、各区役所・支所福祉係が施設福祉課(☎322-5222)へ。

FAXでの情報提供 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます
- ・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

第21号の発行は3月28日(火)の予定です



こうべ地震災害対策広報

第21号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月28日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市印刷局印刷 平成6年(第263号)21 印刷部印刷係A-1(2)

神戸の復興に向けての

提言募集

防災や震災復興に向けてのできるだけ実際の体験・経験に基づいた建設的な提言、身近な工夫などをお寄せください。神戸の再生をめざした復興計画の策定に反映させていきます。**【テーマ】**「今回の震災で実際に役立ったこと」「ボランティア活動を通して思ったこと」「住んでいる町での地震や災害への取り組み」「神戸の魅力の再生」など**【応募要領】**

- (1)テーマはできるだけ具体的なものに絞り込んで、複数のテーマにわたる場合は、別の用紙で応募
- (2)要約(200字以内)と本文(2,000字以内)を記入
- (3)図面・絵などがある場合は、A4サイズで3枚以内
- (4)住所、氏名、年齢、職業また

は学校名(団体の場合は団体名、代表者名、連絡先)を記入**【応募方法】**ファクス、電子メールでも受け付けます

- (1)郵送:〒650 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市広聴課 提言募集係
- (2)ファクス:078-333-1528
- (3)電子メール:<送信先> pmaster@kobe-cufs.ac.jp (NIFTY-Serveをご利用の方は、上記の送信先名の前に「INET:」を、PC-VANをご利用の方は、上記の送信先名の前に「INET#」とつけて送信)

【締め切り】4月21日(消印有効)
◆問い合わせは、こうべようか広聴課(☎322-5168)へ。

国民健康保険料を減免

今回の震災で被害に遭われた人に、国民健康保険料の減免を実施します。

対象となる被保険者には、減免後の金額を3月22日ごろに通知しています。

通知のない人で減免対象の要件に該当する場合は、印鑑・被保険者証・該当することを証明できる書類(り災証明書や所得証明書等)を持って、各区役所で申請手続きをしてください。

減免の内容

【対象保険料】

平成6年度第8~10期(1月17日~3月31日納期分)

【減免対象者】

平成5年中の収入から必要経費を差し引いた所得が1,000万円以下の被保険者で、今回の震災で次の被害を受けた場合

- ①納付義務者が死亡……………全額免除
- ②納付義務者が生活保護に認定…全額免除
- ③納付義務者が障害者に認定…10分の9軽減
- ④住宅・家財の損害を受けた場合………下表

被保険者の平成5年中の所得金額	損害の程度	
	半壊・半焼の世帯	全壊・全焼の世帯
500万円以下	2分の1軽減	全額免除
~750万円以下	4分の1軽減	2分の1軽減
~1,000万円以下	8分の1軽減	4分の1軽減

⑤納付義務者が農作物の収入に損害を受けた場合……………要件に応じて減免 ※そのほか失業・廃業等により所得が前年に比べて大幅に減った世帯にも、減免制度があります(既存の制度)。

◆問い合わせは、保険年金課(☎271-8964)か各区役所国民健康保険係・支所へ。

水道料金・下水道使用料

通常の納期限から2か月間延長しています

・1月17日の前に検針した水道料金・下水道使用料の請求は、通常の納期限から2か月間、延長しています
・震災の影響により、検針作業が中断しておりましたが、3月

中旬から再開しました。検針の際に、料金計算の内容に応じたチラシを各家庭に配布し、料金の減免や減額などについて詳しくご案内します

◆水道についての問い合わせは、受け持ち区の水道局各センター・営業所へ。

受け持ち区域	センター・営業所の電話番号
東灘・灘区	東部営業所 (☎451-2020)
中央・兵庫区	中部センター (☎341-5451)
長田・須磨区	西部センター (☎733-6601)
垂水・西区	垂水センター (☎784-0550)
北区	北センター (☎582-4000)

市外へ避難している人にお伝えください

市外へ一時的に避難している人に4月1日号から1年間、広報こうべ(選挙情報を含む)を郵送します。**【申し込み方法】**ハガキに「広報こうべ送付希望」と書いて、①氏名②避難先の住所・電話番号③避難先の種類(親類宅、民間賃貸住宅、〇〇県公営住宅)・入居月日④避難前の神戸市での住所・電話番号を記入して、〒650 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市広聴課広報こうべ送付係へ
◆問い合わせは、同窓口(☎322-6195)へ。

FAX(ファクス)で災害対策情報が取り出せます

避難されているお知り合いに、必要な情報をお伝えくださいますよう、ご協力をお願いいたします

FAX番号 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます
- ・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

【メニューコード】

- 0: 最新情報の抜粋
- 1: 生活情報
- 2: 住宅・まちづくり情報
- 3: 医療・福祉情報
- 4: 経済・環境情報
- 5: 交通関連情報
- 6: その他の制度、サービス情報
- 7: 各問い合わせ先一覧
- 8: こうべ地震災害対策広報
- 9: メニューコードのご案内

第22号の発行は3月31日(金)の予定です



こうべ地震災害対策広報

第22号 (随時発行) 1995年(平成7年)3月31日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

40歳以上で被災した人は無料で健康診査が受けられます 4月1日から

【対象者】40歳以上の市民で次のいずれかに該当する人。震災により、

- ①住家が全・半壊、全・半焼した人
- ②世帯主が死亡または重篤な傷病を負った人
- ③事業・業務の休業止、失業などにより著しく収入が減少した人
- ④①～③に準ずる事情があつて費用の支払いが困難な人

※65歳以上の人または40歳総合健診の対象者は以前から無料

【期間】4月1日～12月31日

【対象となる健診と実施場所】

・肺がん検診……指定医療機関

- ・子宮がん検診…指定医療機関
- ・胃がん検診……保健所

※胃がん検診は現在休止中です。再開時期は各保健所へお問い合わせください

【手続き方法】保健所または指定医療機関の窓口で「り災証明書(写し)」、「医師の診断書(写し)」を提出、もしくは「健康保険一部負担金等免除認定証」、「阪神・淡路大震災被災老人医療受給対象者認定証」を提示してください

※上記の書類を持ってこれなかった場合は、被災を確認したうえで、費用徴収免除申立書を提出していただきます

◆問い合わせは、健康増進課(☎322-5257)へ。

避難所で生活している高齢者・障害者の方へ

寮形式の地域型仮設住宅入居の案内

【対象者】今回の被災により、身体的・精神的に虚弱な状態で、避難所での生活が困難な次のいずれかに該当する人およびその家族(単身世帯可)

- (1)65歳以上
- (2)身体障害者手帳1・2級、療育手帳A、精神障害者は障害年金1級受給者か「障害の状況に関する証明書」の特別障害者
- (3)慢性疾患等、避難所生活が困難な人

【戸数・仕様】996室

▶4.5畳または6畳

▶ふろ・トイレ・流し台は共同利用

▶身体障害者対応の手すり、低水槽浴室、緊急プザーなどを設置

【入居期間】入居後6か月以内(ただし6か月を限度に更新可能)

【家賃】無料(ただし、電気・ガ

ス・水道等光熱水費、共益費等は入居者負担)

【申し込み方法】所定の申込書および調査票に、り災証明書の写しを添付して直接各福祉事務所へ

※申込書は、各避難所および各福祉事務所まで4月3日から配布

【受け付け期間】4月3～11日、午前9時～午後5時(土・日曜を除く)

【入居者決定方法】申込者の中から健康状態、生活状況等を判定し、決定。入居は4月下旬の予定

◆問い合わせは、神戸市災害対策本部 民生部(☎332-9438)へ。

り災証明書の再調査の申し出は1月7日(金)まで

り災証明書の発行に伴う被害家屋の再調査の申し出は、4月7日までとします。

り災証明書・義援金の申請は1月21日(金)までに

「り災証明書の発行」と「義援金の第一次配分の支給」は、原則として4月21日(金)までとします。

り災証明書の発行を希望される人および義援金の第一次配分支給対象者は、区ごとの申請受付場所へお越しください。なお、土・日曜は受け付けていませんのでご注意ください。

なお、り災証明書は郵送による請求もできます。

※義援金第一次配分の支給対象となる被害

- (1)死亡者
- (2)行方不明者
- (3)住家(全壊・全焼・半壊・半焼)

り災証明書・義援金の申請受付場所

- ・東灘区…シーア駐車場
- ・灘区…都賀川公園(上河原橋南)
- ・中央区…市民福祉交流センター7階体育館(3/31は磯上公園内クラブハウス)
- ・兵庫区…兵庫区役所(公会堂)
- ・北区…北区民ホール(3/31は北区民センター)

- ・北区出張所管内…当該出張所
- ・長田区…長田区役所
- ・須磨区…須磨区役所
- ・北須磨…北須磨支所
- ・垂水区…垂水勤労市民センター
- ・西区…西区役所(公会堂)

◆問い合わせは、各区役所・支所へ。

- | | |
|--------------|----------------|
| 東灘区☎841-4131 | 灘区☎871-5101 |
| 中央区☎232-4411 | 兵庫区☎511-2111 |
| 北区☎593-1111 | 長田区☎579-2311 |
| 須磨区☎731-4341 | 北須磨支所☎793-1212 |
| 垂水区☎708-5151 | 西区☎929-0001 |

FAX(ファクス)で災害対策情報が取り出せます FAX番号 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます
- ・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

第23号の発行は4月4日(火)の予定です

※広報こうべ地震災害対策特別号は4月1日に発行します



こうべ地震災害対策広報

第23号 (随時発行) 1995年(平成7年)4月4日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5121

一時使用住宅の入居3次募集・常時募集

申し込みは4月7日から

1・2次募集に申し込まれた方も新たな申し込みが必要です

募集の概要

- ▶募集予定戸数⇒3次募集分…市内・市外あわせて6,611戸▶常時募集…1,410戸(北区萬蒲が丘、北区鹿の子台、西区竜が岡)
- ▶入居対象者⇒次のすべての条件を満たし、被災時に市内に住んでいた世帯(単身者を含む)。さらに、常時募集分は市内の避難所に避難している人
- (1)自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯
- (2)親族・知人等の住宅など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯
- (3)住宅を借りたり、購入ができない世帯
- ▶使用できる期間⇒入居後6か月以内(ただし6か月を限度に更新可能)
- ▶家賃⇒無料(ただし電気・ガス・水道の使用料、共益費などは入居者負担)
- ▶入居者決定方法⇒申し込み者の中から優先順位に従って、各地域ごとに抽選で決定(今回から特定疾患患者等は障害年金一級受給者のいる世帯も第1順位の対象に加わりました)。ただし常時募集は先着順で受け付け
- ※詳しくは、申込書をご参照ください(4月7日から各区役所・支所・出張所などで配布予定)

3次募集 市外の住宅も対象

- ▶申し込み方法⇒申込書についているハガキに希望する地域を記入して郵送してください
- ▶受け付け期間⇒4月7~11日(消印有効)
- ▶抽選結果の発表⇒4月27日

※発表場所は、申込書を参照

常時募集

避難所で避難している人を対象に 先着順で受け付け

- これまでに募集した仮設住宅で、応募者が定員に満たなかった地域について、今回新たに「常時募集制度」を設けました。優先順位にかかわらず先着順で受け付けます。
- ▶受け付け場所・日時⇒市産業振興センター(神戸ハーバーランド内)。4月7日から、10:00~14:00
- ▶必要書類⇒申し込み者の身分証明書類等、り災証明書の写し、入居者全員の住民票、印鑑(ほ印でも可)

◆問い合わせは、神戸市災害対策本部 一時使用住宅係(☎392-9860)へ。(9:00~19:00)

災害救助法に基づいて 埋火葬費を清算します

今回の震災で亡くなられた方の火葬の費用について、下記の要件に該当する場合、費用を負担した遺族に下記のとおり清算します。

【対象者】
神戸市内で、震災により亡くなられた方のご遺体の火葬を行った遺族

【対象となる費用】

- (1)棺代
- (2)火葬費(霊柩車代金を含む)
- (3)骨つぼ代

【清算限度額】

次に掲げる額の範囲内

- (1)大人 1件につき149,000円以内
- (2)小人(12歳未満) 1件につき119,000円以内

【手続き】

下記受付場所で配布する申請書に①火葬報告書②支払った火葬費の証拠となる領収書(原本)と明細書を添付して請求する

【必要なもの】

- ①埋火葬許可証
- ②運転免許証や健康保険証など身分の確認ができるもの
- ③印鑑
- ④預金通帳のコピー(銀行名・口座番号が確認できるもの)

【受け付け期間】

4月11日(火)~24日(月)
9:00~17:00(ただし18日は休み)

【受け付け場所】

市産業振興センター9階
(神戸ハーバーランド内)

◆問い合わせは、衛生局斎園課(☎322-5249)へ。

宅地・私道の応急措置を市が行います

希望者は各土木事務所へ申し出を

宅地

- 【対象となる擁壁等】
- ・今回の震災で被害を受けたもの
- ・宅地造成等規制法に基づく改善勧告、改善命令または改善要請を受けたもので2次災害防止策が必要と認めるもの
- ▶対象者⇒関係権利者の施工同意を得られる個人(所得制限あり)

【応急措置の範囲】

- (1)仮排水工
 - (2)崩土・被害擁壁の除去および切土
 - (3)崩壊防止のためのネット工
 - (4)土のう、シート張り
 - (5)土留め柵工
- ただし直ちに本格復旧工事の必要な所・施工困難な所は除く

【申し出期間】
4月5日~30日 9:00~16:00
原則として勧告等から1か月以内

- (2)法面の崩壊防止のための応急措置
 - (3)排水機能の回復
- ただし施工困難な所は除く

【申し出期間】
4月5日~30日 9:00~16:00

私道

- 【対象となる私道】
- ・今回の震災で被害を受けたもの
- ・幅員が2m以上(側溝を含む)
- ・不特定多数の住民が利用している
- ・関係権利者の施工承諾および今後も一般交通に供用する誓約が得られる

【応急措置の範囲】

- (1)路面上の著しく通行障害となるものの除去

◆応急措置の申し出方法は所定の用紙(各土木事務所配布)に記入のうえ下記担当の土木事務所へ提出してください

◇東灘・灘区 東部土木事務所
(東灘区御影塚町2-27-20、☎854-2191)

◇中央・兵庫区 中部土木事務所
(兵庫区湊川町2-1-12、☎511-0515)

◇北区 北土木事務所
(北区有野町唐櫃字種池3064、☎981-5191)

◇長田・須磨区 西部土木事務所
(須磨区妙法寺字ヌメリ石1-1、☎742-2424)

◇垂水区 垂水土木事務所
(垂水区福田5-6-20、☎707-0234)

◇西区 西土木事務所
(西区津津町今津字宮の西333-1、☎912-3750)

◆問い合わせは、各土木事務所が宅地については宅地規制課(☎272-5049~50)、私道については道路部管理課(☎272-5011~2)へ。

神戸国際港都建設 計画案の縦覧と意見書の提出について

用途地域変更案および三宮南地区ほか4地区の地区計画決定案を

都市計画局計画課(中央区浜辺通5-1-32 サンポーホール1階)で4月17日(月)まで縦覧します。意見書の提出も4月17日までに同課へ。 郵都市計画局計画課(☎272-5254)。

FAX(ファクス)で災害対策情報が取り出せます
FAX番号 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます
- ・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

第24号の発行は4月11日(火)の予定です



この広報は、再生紙を使用しています。



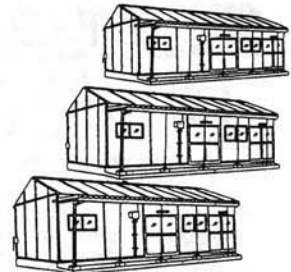
こうべ地震災害対策広報

第24号 (随時発行) 1995年(平成7年)4月11日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

倒壊家屋の解体撤去

震災による倒壊家屋の解体撤去は、原則として市で行います。市による解体撤去は3月15日であったん締め切っていましたが、申し込みご希望の人は、各区役所の窓口へ直接お申し出ください。



一時使用住宅の入居常時募集

北区鹿の子台 **先着順**

▶入居対象者＝市内の避難所に避難している人で、次のすべてを満たしている人

- (1)自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯
- (2)親族・知人等の住宅など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯
- (3)住宅を借りたり、購入ができない世帯

▶使用できる期間＝入居後6か月以内(6か月を限度に更新可)

▶家賃＝無料(光熱水費・共益費等は入居者負担)

▶申し込み方法＝申し込み者の身分証明書類等、り災証明書の写し、入居者全員の住民票、印鑑(ほ印でも可)を持って、10:00~14:00に市産業振興センター(神戸ハーバーランド内)へ。先着順

◆問い合わせは、市災害対策本部一時使用住宅係(☎392-9860)へ。

清算手続きの予約申し込みは4月28日まで

市による解体撤去の申し込みをせずにご自分で解体撤去した人で、3月31日までに工事が完了した人の費用清算の予約受け付けは4月28日までです。

【予約方法】予約申し込みは、電話または直接窓口で

▶申し込み先＝災害廃棄物対策室分室

(神戸市中央区雲井通5-3-1 サンプル5階、☎241-1580)。午前9時~午後4時(土・日曜は除く)。

◆その他清算についての問い合わせは、災害廃棄物対策室(☎321-5443)へ。

三者契約の予約申し込みは4月28日であったん終了

今後、やむをえずご自分で解体撤去をする必要がある場合は、「建物所有者」と「業者」と「市」の三者による解体撤去契約(三者契約)をする必要があります。この三者契約の予約受け付けは、4月28日であったん終了します。

【予約方法】各区役所で関係書類の交付を受けたのち、電話または直接窓口で予約を

▶申し込み先＝災害廃棄物対策室分室(神戸市中央区雲井通5-3-1 サンプル5階、☎332-9444)。午前9時~午後4時(土・日曜は除く)。

◆問い合わせは、災害廃棄物対策室(☎321-5443)へ。

第2次の三者契約の予約申し込みは、5月中旬から開始します。

なお、第2次分は、新単価(第2次予約開始時における市発注工事の契約単価の範囲内)を適用します。

※すでに、市により解体撤去を申し込んでいる人は、三者契約への変更はご遠慮ください

◆問い合わせは、災害廃棄物対策室(☎321-5443)へ。

災害廃棄物の無料搬入券

災害廃棄物の無料搬入券の発行は、4月15日(土)は休ませていただきます。なお、今後は月~金曜(9:00~12:00、13:00~17:00)の発行となります(土・日曜、祝日休み)。

◆発行・問い合わせは、搬入券窓口(3号館5階、☎332-9446)へ。

市外へ避難している人にお伝えください

市外へ一時的に避難している人に来年3月までの1年間、広報こうべ(選挙情報を含む)を郵送します。

【申し込み方法】ハガキに「広報こうべ送付希望」と書いて、①氏名②避難先の住所・電話番号③避難先の種類(親類宅、民間賃貸住宅、〇〇県公営住宅)・入居日④避難前の神戸市での住所・電話番号を記入して、〒650 神戸市中央区加納町6-5-1

神戸市広報課広報こうべ送付係へ

◆問い合わせは、同窓口(☎322-6195)へ。

※電話での受け付けはいたしませんのでご了承ください

FAX(ファクス)で災害対策情報が取り出せます

避難されているお知り合いに、必要な情報をお伝えくださいますよう、ご協力をお願いいたします

FAX番号 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます
- ・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

【メニューコード】

- | | |
|---------------|------------------|
| 0: 最新情報の抜粋 | 5: 交通関連情報 |
| 1: 生活情報 | 6: その他の制度、サービス情報 |
| 2: 住宅・まちづくり情報 | 7: 各問い合わせ先一覧 |
| 3: 医療・福祉情報 | 8: こうべ地震災害対策広報 |
| 4: 経済・環境情報 | 9: メニューコードのご案内 |

第25号の発行は4月18日(火)の予定です

※広報こうべ地震災害対策特別号は4月17日に発行します



この広報は、再生紙を使用しています。



こうべ地震災害対策広報

第25号 (随時発行) 1995年(平成7年)4月18日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市災害見舞金

兵庫県災害援護金

郵送による
申請をしていない人に対して
区ごとの窓口で受け付けます

4月25日(火)から

3月末で郵送による申請受け付けを終了した「神戸市災害見舞金・兵庫県災害援護金」について、まだ申請していない人に対して4月25日から各区の特別窓口での受け付けを開始します。

【交付対象】

神戸市内に住所を有し、今回の震災により、住家が全壊・全壊・半壊・半壊の被害を受けた世帯(すでに郵送で申請をした人は除きます)

【交付金額(1世帯に1回の交付)】

	神戸市災害見舞金	兵庫県災害援護金
住家の全壊・全壊	4万円	10万円
住家の半壊・半壊	2万円	5万円

【申請受け付け期間】

4月25日～5月12日(土・日曜日、祝日を除きます) 9:00～17:00

※整理券の配布などにより受け付けを制限する場合があります

【申請者】

- 世帯主本人
- 世帯主本人が死亡・行方不明の場合は、
 - 住民登録・外国人登録上の同一世帯員
 - 扶養関係等による同一生計者
 - 住民登録・外国人登録上の住所が同一の者に限ります

【必要書類】

- 申請者本人を確認する証明書(運転免許証・健康保険証など)、印鑑
- り災証明書(原本)
- 代理人が申請する場合については代理申請委任状

(4) 被災住家に住民登録・外国人登録がない場合は下記の①と②のもの

① 被災当時、被災住家に居住していたことが証明できる書類(例一賃貸借契約書、光熱水費の支払い証明書、会社等での住居届出の証明書、郵便物など居住地の住所と申請者氏名が確認できるもの)

※複数の書類で居住事実の確認をします

② 登録住所地の住民票または外国人登録済証明書

【申請受け付け場所】

東灘区管内 シーア駐車場(屋外)
灘区管内 都賀川公園(上河原橋南)

※混雑が予想されますので下記のようにご協力ください

4/25はJRより南側にお住まいの人

4/26はJRより北側にお住まいの人

4/27以降は全区域の人を対象

中央区管内 こうべ市民福祉交流センター

兵庫区管内 湊川公園内仮設

北区管内 北区役所

北区出張所管内 当該出張所

長田区管内 長田区役所

須磨区管内 須磨区役所

北須磨支所管内 北須磨支所

垂水区管内 垂水勤労市民センター

(レバンテ垂水内)

西区管内 西区役所4階公会堂

なお、り災証明書の発行と第1次義援金の受け付けは、原則として4月21日(金)までとなっておりますので、必要な人は早めにお越しください。

◆問い合わせは、各区役所・支所へ。

- ※すべて代表電話です
- 東灘区役所 ☎841-4131
 - 灘 区役所 ☎871-5101
 - 中央区役所 ☎232-4411
 - 兵庫区役所 ☎511-2111
 - 北 区役所 ☎593-1111
 - 長田区役所 ☎579-2311
 - 須磨区役所 ☎731-4341
 - 北須磨支所 ☎793-1212
 - 垂水区役所 ☎708-5151
 - 西 区役所 ☎929-0001

災害弔慰金の相談窓口

今回の震災により死亡された神戸市民の遺族に対する災害弔慰金の支給について、現在は下記のとおり相談窓口を設けています。

こうべ市民福祉交流センター

3階 303号室

中央区磯上通3-1-32

☎271-5305

9:00～17:00

(土・日曜、祝日休み)

神戸市災害援護貸付金

申請は4月30日(日)
締め切りです

郵送で当日消印有効

今回の震災により著しい被害を受けた世帯の生活の立て直しを支援するために3月24日から受け付けていた神戸市災害援護貸付金は、4月30日で申請受け付けおよび貸付相談の業務を終了します。

【申請受け付け】

- 申請書の配布場所＝各区役所・支所・各出張所およびさくら銀行の市内各支店
- 申し込み＝申請書に必要な書類を添えて「神戸市災害援護資金貸付の係」(〒651 神戸市中央区磯上通3-1-32 こうべ市民福祉交流センター内)へ

【貸付相談】

- 相談窓口＝こうべ市民福祉交流センター3階
(中央区磯上通3-1-32)
 - 相談電話＝☎242-2951
※いずれも9:00～17:00、火曜日休み
- ◆問い合わせは、上記相談窓口・相談電話へ。

神戸市児童こころの相談110番

すこやか
すしホン ☎382-0145

神戸市児童相談所内に開設
必要に応じて訪問指導も

- 【対象者】 今回の震災やその後の生活において精神的に不安定になっている18歳未満の児童(主に就学前児童)とその保護者等
- 【相談員】 心理判定員または社会福祉主事の資格を有する者、児童精神科医師
- 【受付時間】 毎日9:00～20:00、ただし児童精神科医師は毎週木曜日13:00～16:00
- 【実施期間】 8年3月末日まで

FAX(ファクス)で災害対策情報が取り出せます
FAX番号 078-360-0200

- FAXの受話器をとっておかけください
 - 全国どこからでも24時間取り出せます
 - 「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です
- 第26号の発行は4月25日(火)の予定です



この広報は、再生紙を使用しています。



こうべ地震災害対策広報

第26号 (随時発行) 1995年(平成7年)4月25日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

一時使用住宅の常時募集

先着順ですぐに入居できます

北区鹿の子台

【募集住宅】

北区鹿の子台 約700戸 (4/24現在)
(最寄り駅は神戸電鉄「道場南口駅」か「道場駅」)

入居者には契約時に、生活案内と行政サービスなどをまとめた「くらしの案内」と「案内地図」を配布しています

【入居対象者】

市内の避難所に避難しており、次のすべてを満たしている人

- (1) 自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯
- (2) 親族・知人等の住宅など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯
- (3) 住宅を借りたり、購入ができない世帯

【使用できる期間】

入居後6か月以内(6か月を限度に更新ができます)

【家賃】

無料(光熱水費・共益費等は入居者が負担)

【申し込み方法】

①申し込み者の身分証明書類等、②災証明書の写し、③入居者全員の住民票、④印鑑(ぼ印でも可)を持って、10:00~14:00に市産業振興センター(神戸ハーバーランド内)へ。なお、土・日曜、祝日は休み(ただし4月29・30日は受け付けます)

※先着順のため、申し込み状況によっては募集を打ち切ることがあります

◆問い合わせは、市災害対策本部民生部一時使用住宅係(☎392-9860)へ。

震災復興まちづくり事業の現地相談所を開設

震災復興まちづくり事業に関する疑問や提案をはじめ、住民の皆さんのさまざまな相談に応じます

【開設時間】

9:00~17:00

(土・日曜、祝日休み)

【開設場所】

地区名	開設場所	事業名
森南	東灘区森南町2-10 森南公園内 仮設テント (本設相談所は場所選定中)	土地区画整理事業
六甲道	灘区深田町4-1-1 メイン六甲B・C棟 1階駐車場	土地区画整理事業 市街地再開発事業
松本	兵庫区上沢通1-2 児童公園内 上沢地区都市計画相談所	土地区画整理事業
御新長田 鷹取	長田区若松町5-5-1 新長田勤労市民センター ロビー (ジョイプラザ4階)	土地区画整理事業
新長田	長田区日吉町1-2 長田南部再開発事務所	市街地再開発事業

◆問い合わせは、

区画整理課(☎362-0753)か
再開発課(☎272-5274)へ。

住宅に関する相談を受け付けます

木造住宅工事相談センター

【相談内容】

木造住宅の修繕、補修、増改築建て替え等の相談

施工業者の紹介、あっせん

【設置場所】

▶東灘・灘・中央・北区の方は
甲南土建労働組合事務所3・4階
(東灘区御影石町2-14-26、☎

856-3535)へ。

▶兵庫・長田・須磨・垂水・西区の方は
兵庫県土建一般労働組合事務所別館1階

(兵庫区水木通5-2-9、☎576-6725)へ。

【受付時間】

10:00~15:00

(土・日曜、祝日休み)

1-1-3(神戸クリスタルタワー)

☎360-2536

【受付時間】10:00~17:00

(日曜、祝日休み・ただし神戸中央は無休)

総合住宅相談所

【相談内容】

税、借地借家、不動産取引等の法律、建築技術、宅地防災、マンション(神戸中央のみ)

【設置場所】

①三宮…中央区三宮町2-11(センタープラザ西館)

※29日開設予定 ☎331-0533

②神戸中央…中央区東川崎町

自衛隊への感謝のつどいを開催

今回の震災で人命救助、入浴、給水、がれきの撤去など被災者への支援活動を展開してきた自衛隊が、4月27日をもって撤収することとなりました。

これまでの活動に感謝の意を表して下記のとおり感謝のつどいを開催しますので、被災者のみなさんのご参加をお待ちしております。

▶日時=4月27日(木)10:00~10:55

▶場所=王子公園陸上競技場

▶内容=自衛隊の終了式の後、感謝状の贈呈、被災者代表の感謝の言葉など

◎兵庫県消防防災課(☎362-3164)か
神戸市総務局庶務課(☎322-5062)。

ファクスで最新の災害対策情報が取り出せます
FAX番号 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます
- ・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

第27号の発行は4月28日(金)の予定です



この広報は、再編集も使用して1日。



こうべ地震災害対策広報

第27号 (随時発行) 1995年(平成7年)4月28日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市広域行政センター(〒250-0001 神戸市灘区西宮町一丁目) 印刷:神戸新聞社(〒250-0001 神戸市灘区西宮町一丁目)

一時使用住宅の常時募集 4月30日から先着順で受け付け

【募集対象者】

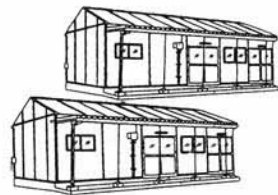
一時使用住宅入居資格者で避難所に避難している人
これまでに市が募集した一時使用住宅に契約した人は除く

【申し込み方法】

- ▶日時=4月30日から
10:00~14:00
(ただし5月3~7日は休み)
- ▶場所=市産業振興センター
(神戸ハーバーランド内)
- ▶必要書類=①本人であることを確認できる書類・証書(運転免許証、健康保険証、年金証書、敬老優待乗車証、預金通帳など) ②り災証明書(写し) ③住民票(入居者全員分)
- ④印鑑

【募集戸数】(4月27日現在)

市 内(384戸)	
北 区	藤原台 162戸
	君影町 24
西 区	ハイテクパーク 183
	北山台 15
市 外(921戸)	
大 阪 府	八尾 72戸
	りんくうタウン 55
加古川市	尾の上 145
高 砂 市	米田 119
	松波 90
姫 路	御国野 10
	玉手 316
	新白浜 114
合 計	1,305戸



要事項を記入して郵送

【受付期間】5月10~14日(消印有効)

【入居者決定方法】申込者数が募集戸数を超えた場合、避難所に避難している人を優先し、次の順位に従って、各地域ごとに抽選で決定します

▶第1順位=高齢者(60歳以上)だけの世帯、障害者(障害者手帳1・2級、療育手帳Aランク、精神障害者)にあっては、障害年金1級受給者ならびに「障害の状況に関する証明書」の特別障害者のいる世帯、母子世帯(子が18歳未満)

▶第2順位=高齢者(65歳以上)のいる世帯、乳幼児(3歳以下)のいる世帯、妊婦のいる世帯、18歳未満の子供が3人以上いる世帯

▶第3順位=病弱者(日常生活をいとなむうえで介助を必要とする者)

▶第4順位=その他の世帯(上記3つの区分に当てはまらない世帯)

【抽選結果の発表】5月28日(日)
※発表場所は申込書参照

一時使用住宅の入居4次募集

避難所に避難されている方を優先します

申込書は5月10日(水)から各区役所・支所・出張所などで配布

【募集予定戸数】市内約3,500戸

【入居対象者】次のすべての条件を満たし、被災時に市内に住んでいた世帯(単身者を含む)

- (1)自己の居住する住宅が焼失または倒壊し居住できなくなった世帯
- (2)親族・知人等の住宅など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯
- (3)住宅を借りたり、購入ができない世帯

い世帯

【使用できる期間】入居後6か月以内(ただし6か月を限度に更新可能)

【家賃】無料(ただし電気、ガス、水道の使用料および共益費などは入居者負担)

【申し込み方法】申込書についている所定のハガキに希望地域と必

第2次義援金の交付につきましては、受付期間・申請方法などの詳細が決まり次第、広報紙などを通じてお知らせしますので、しばらくの間お待ちください

●民生部給付係

☎322-5194

◆問い合わせは、市災害対策本部 民生部

一時使用住宅係(☎392-9860)へ。(9:00~19:00)

ファクスで最新の災害対策情報が取り出せます

FAX番号 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます
- ・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

第28号の発行は5月2日(火)の予定です



この広報紙は、再生紙を使用しています。



こうべ地震災害対策広報

第28号 (随時発行) 1995年(平成7年)5月2日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市広報印刷物登録 平成7年度第2号-6 (広報印刷物規格A-1類)

国民健康保険 老人医療

入院時食費負担の免除期限が 5月末までに延長されました

震災により住家が全半壊・全半焼の被害を受けた人などに対して、国民健康保険は「一部負担金等免除証明書」を、老人医療は「被災老人医療受給対象者認定証」を発行し、医療機関での一部負担金などが免除されています。

この度、4月末までの予定であった「入院時の食事療養にかかる標準負担額」の免除期限が、5月

末までに1か月延長されましたのでお知らせします(免除証明書などをお持ちの方は特に書きかえ等の手続きをする必要はありません)。

なお、下記の対象者で免除証明書などの交付をまだ受けていない人は、区役所国民健康保険係(老人医療対象者以外)または福利係(老人医療対象者)で申請してください。

対象者	免除期限	
	一部負担金	入院時食事の標準負担額
震災により住家が全半壊・全半焼の被災をした人	平成7年 12月31日まで	平成7年 5月31日まで
震災により世帯主が死亡し、または重篤な傷病を負った人	平成7年 9月30日まで ※老人医療は平成7年12月31日まで	
震災により世帯主が現在、業務を廃止または休止している人	平成7年 9月30日まで ※老人医療は平成7年12月31日まで	
震災により世帯主が現在、失職し収入のない人	平成7年 9月30日まで ※老人医療は平成7年12月31日まで	

◆国民健康保険の問い合わせは、区役所国民健康保険係・支所福利係か民生局保険年金課(☎322-5206)へ。

老人医療関係の問い合わせは、区役所・支所福利係か民生局施設福祉課(☎322-5222)へ。

避難所におられる世帯の個別面談調査を実施

今後の避難所の運営に役立て、避難されている市民の皆さんの自立に向けてのご意向をお伺いするため、避難所におられる全世帯を対象に個別面談調査を実施します。

※各区災害対策本部より同様の調査を実施済みの避難所は除きます

【実施日】5月9日(火)~16日(火)

(9日は各避難所への調査票の配布、

事前説明。10日から面談調査)

※具体的な日程は、各避難所に後日掲示

【調査方法】市の調査員が直接お伺いし、各世帯の代表者に話をお聞きます

【調査内容】世帯構成、住宅の状況、健康状態、仮設住宅の申し込み状況など

調査日までにご準備願います

(1)事前にお配りする調査票にあらかじめご記入ください

(2)り災証明書をご用意ください

◆問い合わせは、市災害対策本部

避難所係(☎332-9442)へ。

神戸市災害見舞金 兵庫県災害援護金

郵送による申請をしていない人に対して区ごとの窓口で受け付けています

5月12日まで(土・日曜、祝日を除く)

9:00~17:00

※整理券の配布などにより受け付けを制限する場合があります

◆問い合わせは、各区役所・支所へ

※すべて代表電話です

東灘区役所 ☎841-4131

灘区役所 ☎871-5101

中央区役所 ☎232-4411

兵庫区役所 ☎511-2111

北区役所 ☎593-1111

長田区役所 ☎579-2311

須磨区役所 ☎731-4341

北須磨支所 ☎793-1212

垂水区役所 ☎708-5151

西区役所 ☎929-0001

広報こうべ5月1日号の記事の訂正について

2面に掲載の「神戸市災害見舞金・兵庫県災害援護金」の申請受け付け時間は午後7時までとなっておりますが、正しくは「午後5時まで」です。

4面に掲載の「人権相談所の開設」の問い合わせ先の神戸市方法務局人権擁護課の正しい電話番号は☎392-1821です。

以上おわびして訂正いたします。

◎広報課(☎322-5013)。

一時使用住宅の入居常時募集

先着順

【5月1日現在】

北区鹿の子台

大阪府 { 八尾

りんくうタウン

加古川市 尾上

高砂市 米田

姫路市 { 玉手

新白浜

▶入居対象者=避難所に避難している人で、次のすべてを満たしている人

(1)自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯

(2)親族・知人等の住宅など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯

(3)住宅を借りたり、購入ができない世帯

▶使用できる期間=入居後6か月以内(6か月を限度に更新ができます)

▶家賃=無料(光熱水費・共益費等は入居者が負担)

▶申し込み方法=申し込み者の身分証明書類等、り災証明書の写し、入居者全員の住民票、印鑑(ぼ印でも可)を持って、10:00~14:00に市産業振興センター(神戸ハーバーランド内)へ。

なお、土・日曜、祝日は休みです。※先着順のため、申し込み状況によっては募集を打ち切ることがあります

◆問い合わせは、市災害対策本部一時使用住宅係(☎392-9860)へ。

ファクスで最新の災害対策情報が取り出せます

FAX番号 078-360-0200

・FAXの受話器をとっておかけください

・全国どこからでも24時間取り出せます

・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

第29号の発行は5月9日(火)の予定です



この広報紙は、再生紙を使用しています。



こうべ地震災害対策広報

第29号 (随時発行) 1995年(平成7年)5月9日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

神戸市中央区南長町三丁目1番1号(旧神戸市立中央公民館)

高齢者・障害者向け地域型仮設住宅 入居申し込み

5月17日(水)から申込書配布

今回の震災により被災され、身体的・精神的に虚弱な状態で、避難所での生活が困難と認められる高齢者・障害者等とその家族を対象に寮形式の地域型仮設住宅(すべて応急仮設住宅)の入居申し込みを受け付けます。

【対象者】(単身世帯可)

- 1)65歳以上の高齢者
- 2)身体障害者手帳1~4級、療育手帳所持者、精神障害者は障害年金1・2級受給者か「障害の状況に関する証明書」の交付者
- 3)慢性疾患など避難所生活が困難な人

【戸数など】862室

- ▶4.5畳または6畳
- ▶ふろ、トイレ、流し台は共同利用
- ▶身体障害者対応として手すりの設置、低槽浴槽、緊急ブザーなど

【入居期間】入居後6か月以内(ただし6か月を限度に更新可)

【家賃】無料(ただし電気、ガス、水道など光熱水費、共益費などは入居者負担)

【申込方法】所定の申込書および調査票に、り災証明(写し)を添付し、被災時の福祉事務所へ

※申込書は、各福祉事務所などで5月17日(水)から配布

【受付期間】

5月17日(水)~23日(火)

9:00~17:00(土・日曜休み)

【入居者決定方法】申込者の中から健康状態、生活状況などを判定し緊急度の高い人から決定。発表は5月31日(水)、各区役所などに掲示

◆問い合わせは、市災害対策本部 仮設担当係(☎322-6139・6140)へ。

一時使用住宅の入居4次募集の申込書を5月10日(水)から各区役所などで配布します(第27号で既にお知らせしています)。

また、先着順の常時募集分もあります。

☎一時使用住宅係(☎392-9860)。

仮設賃貸工場

5月12日(金)まで

入居企業の補充登録受け付け中

仮設賃貸工場は、被災した中小企業向けに低廉な料金で仮設工場を貸し付けるものです。すでに170戸の募集を行い入居が決定していますが、今後、入居予定者が辞退あるいは入居後に退去し空き工場が出た場合に入居してもらう企業を募集しています。

【仮設工場の所在地等】

▶機械金属等対象=神戸インナー第4工業団地(長田区駒ヶ林南町、ケミカルシューズ関連は除く)、神戸ハイテクパーク(西区榎谷町寺谷)

▶ケミカルシューズ関連対象=荻藻島(長田区荻藻島町2丁目)、南駒栄(長田区南駒栄町)、興亜池公園(西区高塚台2丁目)、高塚台(西区高塚台6・7丁目)

▶機械金属を除く製造業対象=高塚台(西区高塚台6・7丁目)

※いずれも、鉄骨平屋建てで、上下水

道・電気(電灯線)、電話回線の設備あり

【申し込み方法】

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、5月12日(金)までに経済局工業振興課へ。受付時間は10:00~16:00 ※申込書は、同課かケミカルシューズ産業会館で配布中

【決定方法】

公開抽選により入居の優先順位を決定し、登録。空きが出ると、登録の順位に従って入居

▶抽選=5月17日(水)10:00から市産業振興センター8階で

▶登録の有効期限=8年3月31日

◆問い合わせは、工業振興課

(☎322-5333)へ。

ファクスで最新の災害対策情報が取り出せます

避難されているお知り合いに、必要な情報をお伝えくださいますよう、ご協力をお願いいたします

FAX番号 078-360-0200

・FAXの受話器をとっておかけください

・全国どこからでも24時間取り出せます

・「こうべ地震災害対策広報」はメニューコード8です

第30号の発行は5月23日(火)の予定です

※次号からは、市内の日刊6紙(朝日・神戸・産経・日経・毎日・読売)の各新聞)にも折り込んで配布する予定です



この広報紙は、再生紙を使用しています

こうべ地震災害対策広報は、区役所などで配布するほか、「コープこうべ」「さくら銀行」「ローソン」「JR西日本」「特定郵便局」などのご協力により、市内の各店舗・駅で配布していただいております。ただし、配布部数が限られておりますのでご了承ください。



こうべ地震災害対策広報

第30号 (随時発行) 1995年(平成7年)5月23日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

第2次義援金配分

要援護家庭への義援金 重傷者への義援金と市県見舞金 をお渡しします

要援護家庭への義援金の配分

【交付対象世帯】

今回の震災により住家が全壊・全焼・半壊・半焼の被害を受け、①ひとり暮らし老人②要介護老人③母子世帯④父子世帯⑤両親のいない児童⑥重度障害者⑦生活保護⑧特定疾患患者⑨公害認定患者⑩原爆被爆者のいずれかに該当する世帯(下表参照)

※該当基準日は平成7年1月17日です

【交付金額(1世帯に1回の交付)】

1世帯あたり30万円

※区分ごとの重複交付はできません

【申請方法】下記へ必要書類を郵送

〒651 神戸市中央区磯上通3-1-32

こうべ市民福祉交流センター内

「神戸市要援護家庭激励金交付の係」

※申請者は原則として世帯主本人です

【必要書類】

(1)申請書(3枚複写のうち本人控え分を除く2枚を提出)

(2)下表の区分ごとの添付資料の写し

(3)写真証明書のコピー(「義援金引換証交付済」の押印があるもの)

(4)預金通帳の写し(銀行名・支店名・口座番号・名義人が確認できるもの)

※申請者本人名義のものに限りません

申請は郵送で

【申請受け付け期間】

5月23日(火)～6月9日(金)

【申請書の配布】5月23日から、申請書、お知らせチラシ、申請用封筒(切手不要)を各区役所・各福祉事務所・支所などで配布します

義援金や見舞金は、本人が指定する銀行口座へ振り込みます(郵便局への振り込みはできません)

(5)申請者本人であると確認できるもの(運転免許証、健康保険証、社員証など)の写し

要援護家庭激励金の電話相談窓口

☎251-1589または☎251-1595

なお、下記①～④についてはそれぞれの連絡先に問い合わせてください

- ①特定疾患関係 ☎322-5260
- ②精神障害関係 ☎322-5271
- ③原爆被爆者関係 ☎322-5256
- ④公害認定患者関係 ☎322-5301

9:00～17:00 土・日曜を除く

区分	支給対象	添付資料の写し
ひとり暮らし老人	80歳以上のひとり暮らし老人 ①基準日現在、80歳以上で、基準日以前からひとり暮らしであった人 ②基準日現在、80歳以上で、震災に起因する理由により世帯の他の構成員が死亡し、ひとり暮らしとなった人	①写真証明書 ②住民票
要介護老人	65歳以上の介護が必要な老人のいる世帯 ①基準日現在、在宅老人介護手当の受給者がいた世帯	①写真証明書 ②介護手当受給資格認定通知書等
母子	配偶者のない女子が児童を扶養している世帯(母子世帯) ①基準日現在、母子世帯であった ②震災に起因する理由により配偶者が死亡し、母子世帯となった ※児童とは昭和51年4月2日から平成7年1月17日までに生まれた人	①写真証明書 ②児童扶養手当証明書など各種年金・手当等の書類 ③がない場合は戸籍簿および住民票
父子	配偶者のない男子が児童を扶養している世帯(父子世帯) ①基準日現在、父子世帯であった ②震災に起因する理由により配偶者が死亡し、父子世帯となった ※児童とは昭和51年4月2日から平成7年1月17日までに生まれた人	①写真証明書 ②母子家庭等医療費受給者証等書類 ③がない場合は戸籍簿および住民票
両親のいない児童	父母の両方がいない児童のいる世帯 ①基準日現在、父母の両方がいなかった児童 ②震災に起因する理由により父または母が死亡した児童 ③基準日現在、父母の一方がなかった児童で、震災に起因する理由により父または母が死亡した児童 ④基準日現在、①に該当する児童が同居している世帯および②～④に該当する児童が同居している世帯 ※児童とは昭和51年4月2日から平成7年1月17日までに生まれた人	①写真証明書 ②児童扶養手当証明書など各種年金・手当等の書類 ③がない場合は戸籍簿および住民票
重度障害者	1～2級の身体障害者手帳の交付を受けている身体障害者(児)およびこれらの者(児)が同居している世帯 ①基準日現在、障害の等級が1～2級の身体障害者手帳の交付を受けていた人 ②基準日現在、肢体不自由施設に措置(入所を除く)されていた肢体不自由児で、①と障害の程度が同等の人 ③震災により「災害者慰金の支給等に関する法律」に定める災害者見舞金の支給を受けることになった人	①写真証明書 ②身体障害者手帳または災害者見舞金支給決定通知書等

④震災により基準日以降、障害の等級が1～2級の身体障害者手帳の交付を受けていることになった人 ⑤基準日現在、①または②に該当する人が同居していた世帯および③または④に該当する人が同居していた世帯	①写真証明書 ②療育手帳
A判定の療育手帳の交付を受けている精神障害者(児)およびこれらの者(児)が同居している世帯 ①基準日現在、障害の判別がA判定の療育手帳の交付を受けていた人 ②基準日現在、①に該当する人が同居していた世帯	①写真証明書 ②療育手帳
1級の特別障害証明書等の交付を受けている精神障害者およびこれらの人が同居している世帯 ①基準日現在、1級の障害の状態と同程度の状態にある旨の「障害の状態に関する証明書」または障害の等級が1級の「年金証書」の交付を受けていた人 ②基準日現在、①に該当する人が同居していた世帯	①写真証明書 ②障害の状態に関する証明書または年金証書等障害の等級を示す書類
生活保護法による保護を受けている世帯 ①基準日現在、生活保護を受けていた世帯 ②震災に起因する理由により、基準日以降6か月以内(7月31日まで)に生活保護を受けることになった世帯	①写真証明書
特定疾患患者およびこれらの人が同居している世帯 ①基準日現在、一般特定疾患医療受給者証、小児慢性特定疾患治療研究事業の対象者、特定疾患一部負担金助成受給者証、ほり・きりゅう・マツサージ治療受給者証または先天性血液凝固因子障害医療受給者証(「特定疾患等医療受給者証」という)の交付を受けていた人 ②基準日現在、①に該当する人が同居していた世帯	①写真証明書 ②特定疾患等医療受給者証等
特級～2級の公害認定患者およびこれらの人が同居している世帯 ①基準日現在、障害の程度が特級～2級の公害医療手帳の交付を受けていた人 ②基準日現在、①に該当する人が同居していた世帯	①写真証明書 ②公害医療手帳
認定書等の交付を受けている原爆被爆者およびこれらの人が同居している世帯 ①基準日現在、厚生省の被爆者認定書または医療特別手当証書、特別手当証書、原子爆弾小頭症手当証書、介護手当証書、健康管理手当証書の交付を受けていた人。ただし、介護手当証書の交付を受けていた人は介護手当を受給する状態にあった場合に限る ②基準日現在、①に該当する人が同居していた世帯	①写真証明書 ②被爆者健康手帳 ③認定書か医療特別手当等の手当証書もしくは手当支給決定通知書

重傷者への義援金の配分と市県見舞金の交付

1か月以上の重傷を負われた人に対し、義援金の配分と神戸市と兵庫県からの見舞金などを交付します。

【交付対象者】今回の震災により、1か月以上の治療を要した負傷者
※医師の証明書が必要

【交付金額】7万2千円

(内訳) 義援金 5万円
神戸市災害見舞金 1万2千円
兵庫県災害見舞金 1万円

【申請方法】被災当時、居住していた区の区役所へ必要書類を郵送

※申請者は重傷を負った本人か世帯主とします

【必要書類】

(1)申請書(4枚複写のうち本人控え分を除く3枚を提出)

(2)医師の証明書
※備え付けの用紙をご利用ください

(3)預金通帳のコピー(銀行名・支店名・口座番号・名義人が確認できるもの)
※口座は申請者(本人または世帯主)名義のものに限りません

(4)申請者本人であると確認できるもの(運転免許証・健康保険証・社員証など)の写し

◆重傷者への義援金等の交付についての問い合わせは、各区役所の災害対策本部重傷者見舞金係へ
東灘区役所 ☎841-4131 (代)
(解体撤去は☎843-1286)
〒658 東灘区住吉東町2-3-28

灘区役所 ☎871-5101 (代)
(解体撤去は☎871-1966)

〒657 灘区神ノ木通3-6-18

中央区役所 ☎232-4411 (代)

〒651 中央区雲井通5-1-1

兵庫区役所 ☎511-2111 (代)

〒652 兵庫区荒田町1-21-1

北区役所 ☎593-1111 (代)
〒651-11 北区鈴蘭台西町1-25-1

長田区役所 ☎579-2311 (代)

〒653 長田区北町3-4-3

須磨区役所 ☎731-4341 (代)

〒654 須磨区中島町1-1-1

北須磨支所 ☎793-1212 (代)

(解体撤去は須磨区役所へ)

〒654-01 須磨区中落合2-2-5

垂水区役所 ☎708-5151 (代)

〒655 垂水区日向1-5-1

西区役所 ☎929-0001 (代)

〒651-21 西区玉津町小字山川崎180-3

なお、義援金募集委員会で決定された「被災児童・生徒教育助成金」、「被災児童特別教育資金」、「持ち家修繕助成」、「賃貸住宅入居助成」の配分時期や方法はまだ決まっていません。

決まり次第、広報紙などでお知らせしますので、しばらくお待ちくださるようお願いいたします。(裏面もご覧ください)

市による倒壊家屋などの解体・撤去

倒壊家屋の解体撤去

市による倒壊家屋の解体撤去は、5月から各区で町・丁目ごとに地区割りし、地区ごとに業者を配置して促進を図っています。
市による解体撤去の申し込みは3月15日です

たん籍め切っていますが、まだ、申し込みをしていない人は、各区役所の窓口にご相談ください。

焼失家屋の撤去

震災により焼失した家屋の撤去も市で行います。焼失家屋の撤去は、原則として一定の区域

とに行います。

【申込先】各区役所の窓口
【申し込み単位】原則として自治会、商店街などの区域ごとにお申し込みください
【受付期間】7月31日(月)まで

解体の必要のない倒壊家屋の撤去

解体の必要のない倒壊家屋の撤去も市で行いますので各区役所の窓口にお申し出ください
◆問い合わせは、各区役所の窓口へ(表参照)。

室への問い合わせの電話番号は以前と変わっていますのでご注意ください

三者契約の第2次予約申し込み時の適用単価は、次の単価の範囲内(消費税込み)です

	解体撤去	撤去のみ
木造(軽量鉄骨造含む)家屋	10,506円/㎡	4,738円/㎡
鉄骨造家屋	13,390円/㎡	3,605円/㎡
鉄筋コンクリート造家屋	22,557円/㎡	3,811円/㎡
鉄骨鉄筋コンクリート造家屋	25,338円/㎡	3,811円/㎡
焼失家屋	-	2,060円/㎡

ご自分で解体撤去する人の三者契約の第2次予約申し込みを開始

5月29日(月)から

やむをえずご自分で解体撤去をする必要がある場合は、「建物所有者」と「業者」と「市」の三者による解体撤去契約(三者契約)をする必要があります。その三者契約の第2次の予約申し込みを次のとおり開始します。
【予約方法】各区役所で関係書類の交付を受けたのち、電話または直接窓口で予約
【受付期間】5月29日(月)～6月30日(金)

9:00～16:00(土・日曜を除く)
【申込先】災害廃棄物対策室(中央区霞井通5-3-1 サンバル5階、☎241-1484)
【費用】右記の適用単価に延べ床面積(固定資産評価証明書上の課税対象面積)を乗じた金額での契約となりますのでご承知おください。費用は三者契約を締結し、解体撤去業務完了後、市から業者に直接支払います。
◆問い合わせは、災害廃棄物対策室(☎241-3830)へ。
※三者契約の予約申し込みおよび災害廃棄物対策

固定資産税・都市計画税・事業所税の減免等を拡大します

土地・家屋等に係る市税について、このたび新たに次の制度を加えます。

【固定資産税・都市計画税】(1)減免の拡大(7年度)

対象地域	減免率
東灘・灘・中央・兵庫・長田・須磨区南部の宅地評価土地(六甲山系を除く)	5・10・15%
震災による損害が20%未満のもの(市内全域)	10%

※減免適用後の税額で納税通知書を作成し、6月下旬に郵送します(手続きは不要)

土地ががけ崩れなどで著しく損傷を受けたときは、減免制度の適用がありますので各区役所市(課)税課に申請してください

(2)代替家屋・償却資産の特例(8年度以降)

対象資産	取得期限	内容
家屋	今回の震災により滅失・損壊した家屋に代えて取得した家屋	震災前の家屋の床面積部分に相当する税額を3年間½に減額
償却資産	今回の震災により滅失・損壊した資産に代えて取得・改良した資産	当該資産の課税標準を3年間価格の½

(3)住宅用地の特例の継続適用

7年1月1日現在、住宅用地だった土地が、震災で住宅が滅失や取り壊された場合、9年度分までの税額については住宅が建築されるまでの間、引き続き住宅用地の特例を適用します。
◆問い合わせは、固定資産税課(☎322-5152)または各区役所市(課)税課へ。

【事業所税】

(1)事業休止期間中の事業にかかる事業所税

震災で事業用家屋が損壊したため事業を休止した場合には休止した床面積分については7年2月から再開の日の属する月までを月割りで減免します。

(2)代替事業用家屋の新増設に係る事業所税

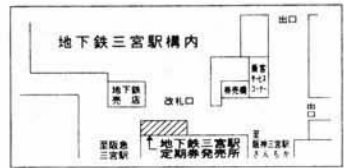
一時使用住宅の常時募集 先着順

▶募集住宅(5月17日現在)

- 北区鹿の子台
・神戸電鉄道場南口駅から徒歩15分、駅から電車で地下鉄三宮駅まで45～50分
・商業施設: 神鉄道場駅前、岡場駅前
・行政サービス: 神鉄岡場駅前に区役所出張所、福祉事務所・保健所各分室あり
・学校: 鹿の子台小学校、北神戸中学校
- 大阪府八尾(JR志紀駅から徒歩10分、駅から電車で天王寺まで15分)
大阪府りんくうタウン(JRから南海りんくうタウン駅から徒歩10分、駅から電車で天王寺まで40分)
姫路市玉手(JR英賀保駅から徒歩20分、駅から電車で三ノ宮まで60分)
姫路市新白旗(山陽電鉄八家駅から徒歩10分、駅から電車で三宮まで60分)
- ▶入居対象者—避難所に避難している人で、次のすべてを満たしている人
(1)自己の居住する住宅が滅失または倒壊して居住できなくなった世帯
(2)親族・知人等の住宅など、ほかに身を寄せる住宅のない世帯
(3)住宅を借りたり、購入ができない世帯
▶使用できる期間—入居後6か月以内(6か月を限度に更新ができます)

- ▶家賃—無料(光熱水費・共益費等は入居者が負担)
▶申し込み方法—申し込み者の身分証明書類等、り災証明書の写し、入居者全員の住民票、印鑑(ぼ印でも可)を持って10:00～14:00に市産業振興センター(神戸ハーバーランド内)へ。土・日曜は休み
◆問い合わせは、市災害対策本部一時使用住宅係(☎392-9860)へ。

市バス・地下鉄の三宮臨時定期券発売所が総合インフォメーションセンター内から地下鉄三宮駅東改札口へ移転しました



【営業時間】7:30～19:30(月末3日～月始め2日の日曜・祝日は10:00～17:00)
【休業日】日曜・祝日(月末3日～月始め2日の日曜・祝日は営業)
☎☎392-2571

◆神戸市復興計画審議会のお知らせ

5月①第2回神戸市復興計画審議会=26日13:30～【小委員会】第2回②市民生活=31日10:00～③都市活力=29日14:00～④安全都市=30日10:00～いずれも市役所1号館①は14階大会議室で、②～④は26階第1委員会室で。傍聴は①は30人、②～④は各15人。先着順。なお会場等に変更になる場合があります。
☎震災復興本部調査課(☎332-9496)。

こうへ地震災害対策広報は、市内の日刊6紙に折り込むほか、区役所や市の関連施設などで配布しています。
また、「コープこうべ」「さくら銀行」「兵庫銀行」「ローソン」「JR西日本」「特定郵便局」などのご協力により、市内の各店舗・駅で配布していただいております。
ただし、配布部数が限られておりますのでご了承ください。

6月は土砂災害防止月間です こんな時は 豪雨・長雨・警報発令は災害発生の危険信号 すぐに避難

・わき水の変化(湧ってきた、量が増えた、濁った、濁ったことがないわき水が止まった)



・山の斜面に亀裂が走った



・地鳴りの音が聞こえている

・石が転がり落ちてきた



そのほか、長雨の後で強い雨が降り始めたり山の斜面を水が走り始めたときは、安全な場所へ避難してください
＜問い合わせ先＞
◆土砂災害に関することは、河川砂防課(☎272-5038～5041)へ。
◆宅地の安全に関することは、宅地規制課(☎272-5046～5050)へ。

ファクスで最新の災害対策情報が取り出せます
FAX番号 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます

次号の発行は6月20日(火)の予定です



この広報は、再生素材を使用しています。



こうべ地震災害対策広報

第31号 (随時発行) 1995年(平成7年)6月20日

発行:神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

一時使用住宅の常時募集

6月26日(月)から募集住宅追加

先着順

【募集住宅・戸数】(6/14現在)

加古川市	東加古川	86	姫路市	御国野	4
	尾の上	17		新白浜	18
加古郡	稲美	7		★玉手	270
	野添	15	三田市	富士ヶ丘	100
高砂市	米田	28	大阪府	★りんくうタウン	35
	松波	46		八尾	15

★印は、6月20日現在募集中です

等は入居者が負担)

【申し込み方法】申込者の身分証明書類、り災証明書の写し、入居者全員の住民票、印鑑を持って、6月26日(月)からこうべ市民福祉交流センター(中央区磯上通3-1-32)で受け付け。(10:00~14:00)。土・日曜は休み

【入居対象者】次のすべてを満たしている人

- (1)自己の居住する住宅が焼失または倒壊して居住できなくなった世帯
- (2)親族・知人等の住宅など、ほか

に身を寄せる住宅のない世帯
(3)住宅を借りたり、購入ができない世帯

【使用できる期間】入居後6か月以内(6か月を限度に更新ができます)

【家賃】無料(光熱水費・共益費)

一時使用住宅に関する電話相談窓口

☎392-9860

9:00~19:00(土・日曜は休み)

震災で重度の障害を負われた方へ

「災害障害見舞金」の給付相談を始めます きょうから各福祉事務所で

【対象となる障害】今回の震災により次の障害を負った人

- ①両眼を失明した人
- ②咀嚼および言語の機能を廃した人
- ③神経系統の機能または精神に著しい障害を残し、常に介護を要する人
- ④胸腹部臓器の機能に著しい障害を残し、常に介護を要する人
- ⑤両上肢をひじ関節以上で失った人

- ⑥両上肢の用を全廃した人
- ⑦両下肢をひざ関節以上で失った人
- ⑧両下肢の用を全廃した人

【支給金額】

- ・負傷または疾病時に、世帯の生計を維持していた人 250万円
- ・そのほかの人 125万円

【申し出・相談窓口】

お住まいの区の福祉事務所・支所

問い合わせ先・電話番号

東灘	841-4131
灘	803-1944
中央	232-4411
兵庫	511-2111
北	593-1111
長田	579-2311
須磨	731-4341
北須磨	793-1313
垂水	708-5151
西	929-0001

市災害対策本部民生部給付担当課
☎271-5305・☎322-5194

第1次義援金と市県見舞金の指定金融機関での引き換えは6月30日(金)までです

引換証をお持ちの方は早急に引き換えを。7月1日以降は、引換証を発行した区役所の窓口へご相談ください(この場合、銀行振込になります。手続きには少し時間を要します)。

**義
援
金**

義援金募集委員会で決定された「被災児童・生徒教育助成金」、「被災児童特別教育資金」、「持ち家修繕助成」、「賃貸住宅入居助成」の配分時期や方法はまだ決まっています。

決まり次第、広報紙などでお知らせしますので、しばらくお待ちくださるようお願いいたします。

ファクスで最新の災害対策情報が取り出せます
FAX番号 078-360-0200

- ・FAXの受話器をとっておかけください
- ・全国どこからでも24時間取り出せます

次号の発行は7月25日(火)の予定です

(裏面もご覧ください)

神戸・復興住宅メッセ 6月22日オープン

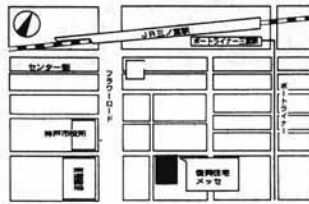
被害を受けた住宅の復興のお手伝い

住宅建築の工法・構造などの情報提供や相談、住宅関係制度の紹介、資金相談などを行います。

【業務内容】

- ▶一戸建て住宅一耐震性、耐火性など、安全面を重視した建築プランを大手住宅メーカーや地元工務店が提案します
- ▶土地活用アドバイス＝マンション、商業ビルなど土地活用計画の資金計画から設計・施工までトータルな相談に応じます
- ▶協調建て替えコーディネーター＝敷地状況などで複雑な問題を持つ地域などには、協調建て替えコーディネーターを派遣して、街全体の美しい復興計画を目指します

【所在地】中央区磯辺通4-1-28



【開催時間】10:00～18:00

(6月22日は11:30～。水曜休み)

◆問い合わせは、神戸・復興住宅メッセ (☎261-9411) へ。

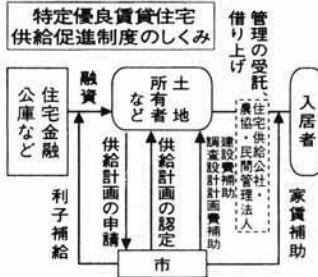
共同住宅や賃貸住宅をより建てやすく 建設費用の負担を軽くします

特定優良賃貸住宅供給促進制度を利用すれば、建設費の一部が補助されます

【対象住宅】市内の市街化区域で、住宅金融公庫などの融資を受け、下表の建設基準を満たす住宅

	※震災復興促進区域など	その他の地域
敷地面積	200㎡以上	300㎡以上
建設戸数	自宅または賃貸住宅の建て替えは5戸以上 その他は10戸以上	10戸以上
1戸当たりの住戸専用面積	50㎡以上125㎡以下	
その他(主なもの)	敷地内に一定の空地を確保 共同住宅で耐火または準耐火構造	

※震災復興促進区域などの詳しい場所については、住環境整備課へお問い合わせを。



【補助の種類】

- ・調査設計費補助 (1戸当たり上限20万円)
- ・建設費補助 (共用廊下・階段などの共同施設の整備費)
- ・利子補給 (住宅金融公庫の償還残高の1

◆問い合わせは、住環境整備課(☎272-5223)へ。

年金を受けている人は 受給権者現況届を 提出してください

国民年金・厚生年金の受給者は、毎年、年金を受給する権利を確認するため、誕生月に「受給権者現況届」のはがきを提出することが義務づけられています。

受給権者現況届のはがきは、誕生月の月初めに郵送されますので、住所・氏名を記入のうえ押印し、区役所市民課窓口係(支所・出張所)で証明を受けて、誕生月の末日までにポストに入れてください。

<注意>受給権者現況届の提出が遅れると年金の支払いが一時差し止めになります。

兵庫県南部地震によって延長されていた1～3月生まれの人受給権者現況届の提出期限が過ぎています。未提出の人はすぐに提出してください。また、受給権者現況届をなくした人や届いていない人は区役所国民年金係(支所・出張所)でお渡しします。
☎区役所国民年金係(支所・出張所)。

～5年目までは2.5%、6～10年目まで1.15%

なお、この制度で建てた住宅については、住宅供給公社など市の指定を受け登録された法人が管理(原則20年間)しますので、維持・管理の煩わしさもありません。

また、この制度のほか地域により特定賃貸住宅建設融資利子補給制度、住宅市街地総合整備事業制度、密集住宅市街地整備促進事業制度も利用できます

山くずれ・がけくずれ・地すべり

二次災害に細心の注意を

危険と思えば、すぐに避難

兵庫県南部地震により、六甲山系の200カ所以上で、山崩れや地滑りが発生しました。また、市域全体の地盤も不安定になっています。梅雨に入り、ゆるんだ地盤に大量の雨が降れば、山崩れ・がけ崩れ・地滑りの危険性が高まります。

日ごろから、がけをビニールシートで覆ったり、溝の清掃をするなど応急処置を行うほか、気象情報に気をつけて、危険と思ったら迷わず避難してください。

問 自分の住んでいる所が危険かどうか知りたいのですが?

詳細な地図を土木事務所・消防署・区役所で閲覧できます

答 神戸市では、危険区域にお住まいの人には、パトロールや宅地の改善命令などとおして、個別に連絡しています。ただし、自分の家が危険区域にあるかどうか分からない人は、事前に確

認しておくことが大切です。土木事務所・消防署・区役所において、各区(管内)の危険な所を詳細にしるした地図を設置し、閲覧ができるようになっています。場所を正確に確認することが必要ですので、直接、閲覧に行ってください。

問 どのくらいの雨が降れば避難すればよいのでしょうか?

100㎜を超えたら注意が必要

答 ラジオ・テレビなどで気象情報に注意し、「大雨警報」が発令されれば、いつでも避難できるように準備しておいてください。発令後も激しい雨が降り続く場合は、自主的に避難することも必要です。

避難勧告を出す基準雨量は、①連続100㎜を超え、かつ1時間に30㎜を超えた②連続150㎜を超え、かつ1時間に20㎜を超えた③連続200㎜を超え、かつ1時間に10㎜を超えた場合です。

なお、家の外に底の深い空き缶

(開口部と底部の面積が同じもの)などを置けば、連続雨量を知る目安になります。

問 避難勧告はどのように出されるのですか?

ラジオ・テレビで

答 広い地域に避難勧告を出す場合は、個々にお知らせできませんので、ラジオ(NHKラジオ第1・AM KOBE 558)やテレビ(NHK・サンテレビ)でお知らせします。

なお、危険を感じたら避難勧告の発令を待たずに自主的に避難してください。避難勧告が出てから、自分の家が危険かどうか確認しようとして

【避難勧告の例】

「神戸市災害対策本部からのお知らせです。〇〇区山ろく部に避難勧告が発令されました。土砂くずれ(がけくずれ・山くずれ・土石流)の発生するおそれがあります。〇〇区山ろく部周辺の危険地域の方は、ただちに避難してください」

も、電話が殺到して連絡がつきにくくなりますので、必ず事前に確認しておいてください。

【問い合わせ先】

◆土砂災害に関することは、神戸市土木河川砂防課(☎272-5038～5041)または、兵庫県土木部砂防課(☎341-7711代)

◆宅地に関することは、神戸市土木宅地規制課(☎272-5046～5050)へ。

「こうべ地震災害対策広報」、「広報こうべ」は、市内の日報に折り込むほか、区役所や市営地下鉄の各駅、市の関連施設などで配布しています。また、「コープこうべ」「ローソン」「さくら銀行」「阪神銀行」「兵庫銀行」「JR西日本」「特定郵便局」などのご協力により、市内の各店舗・駅で配布していただいております。ただし、配布部数が限られておりますのでご了承ください。



この広報は、再生紙を使用しています。



こうべ地震災害対策広報

第32号 (随時発行) 1995年(平成7年)7月25日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

県と神戸市が設立

阪神・淡路大震災復興基金

住宅・産業・生活・教育の支援対策に活用

兵庫県と神戸市は、被災者の自立支援やさまざまな復興事業の支えとなる「阪神・淡路大震災復興基金」を4月に設立しました。これは総額6千億円の基金で、県と神戸市が2対1の割合で負担。この基金を10年間運用して生みだされる見込み益(利子)約2千7百億円を中心にし、住宅・産業・生活・教育など28の復興事業を支援していきます。

すでに実施している事業 (抜粋)

住宅対策	▶被災者向け住宅融資に対する各種利子補給事業 ▶総合住宅相談所の設置~9か所(うち神戸市内4か所) ほか
産業対策	▶被災者向け中小企業に対する各種利子補給事業 ▶地域産業活性化支援事業補助 ~地域産業などの業種団体等が実施する共同事業の経費を補助 ▶商店街・小売市場共同仮設店舗緊急対策事業補助 ~共同仮設店舗の建設費やリース料を補助 ほか
生活対策	▶ふれあいセンターの設置・運営補助 ~おおむね100戸以上の仮設住宅に設置し高齢者等の自立を支援 ▶災害復興ボランティア活動への支援 ▶こころのケアセンターの運営補助 ほか
教育対策	▶私立学校の仮設校舎建設などの助成 ▶文化財修理費の助成

住宅の再建を支援 住宅融資に対する利子補給

最寄りの金融機関で申請書を配布中 詳しくは「総合住宅相談所」へ

このたび、阪神・淡路大震災復興基金の住宅支援事業として、被災者向け融資を受けている人に対する利子補給が決まりましたので概要をお知らせします。

なお、具体的な条件等は市内4か所ある「兵庫県総合住宅相談所」

①災害復興(分譲)住宅購入支援の利子補給

災害復興(分譲)住宅を購入し、次に該当する人

被災した場所	住宅の購入場所	利子補給をする期間
面的整備事業等の区域内	県内であればよい	10年
面的整備事業等の区域外	新市街地等	5年

②被災者住宅再建支援の利子補給

a. 自分が居住するために住宅を建設し、次に該当する人

被災した場所	住宅の建設場所	利子補給をする期間
面的整備事業等の区域内	新市街地等	10年
	新市街地等以外の県内	5年
面的整備事業等の区域外	新市街地等	5年

b. 被災した民間賃貸住宅の所有者が、被災者向けの賃貸住宅の建設を行う場合~利子補給をする期間は5年

③民間住宅共同化支援の利子補給

民間共同化住宅を建設または購入する人~利子補給をする期間は10年

④被災マンション建て替え支援の利子補給

・区分所有者で被災したマンションを自分で建て替える人
・住宅供給公社等が区分所有者に代わって建設したマンションを購入する人
~利子補給をする期間は10年

①~④は、▶利子補給対象限度額=1,140万円

(②bは1戸当たり1,140万円)

▶利子補給率=当初5年間は2.5%(元金据え置きの場合は、実質的には無利子となります)

6~10年は公庫利率から3%を引いた率(ただし金利情勢により、利子補給率が過大になった場合は制限を設ける場合があります)

⑤県・市単独住宅融資に対する利子補給

「神戸市災害復興住宅特別融資」「ひょうご県民住宅復興ローン」など、県や市が行っている住宅復興融資を受けている人

▶利子補給対象限度額=800万円

(1) 上記①~④の条件に該当する場合(当初5年間)

▶利子補給率=元金据え置き期間中は3.0%
元金据え置き期間外は1.65%

(2) 上記①~④の条件に該当しない場合(当初5年間)

▶利子補給率=元金据え置き期間中は0.5%

でご相談ください。

【対象者】

住宅金融公庫、年金福祉事業団、住宅・都市整備公団の被災者向け融資を受けていて、次の条件に該当する人

用語の解説

▶利子補給制度=住宅金融公庫等の融資を受けている人の利子負担を軽減させるため、その利子分を助成する制度。

例えば、3.25%の利率で借り入れた場合、債務者はまずは利子分を含めて金融機関等に返済。その後、利子補給として2.5%分を基金から債務者に振り込みます(年2回)

▶災害復興(分譲)住宅=分譲住宅のうち、適正な規模・価格の住宅として認定されたもの

▶面的整備事業等の区域=市内では「神戸市震災復興緊急整備条例」に基づく「重点復興地域」の24地域のこと

▶新市街地等=市内では六甲アイランド、西神ニュータウン、キャナルタウン兵庫など15地域のこと

【申し込み方法】

住宅金融公庫の場合は、申請書に必要な書類を添えて融資取扱金融機関へ
※その他の場合は下記の問い合わせ先でお確かめください

【問い合わせ先】

兵庫県総合住宅相談所(下表参照)

兵庫県建築指導課(☎341-7711 内線4721か4722)

神戸市住宅局東部整備課(☎272-5225)

神戸市住宅局中部整備課(☎272-5227)

神戸市住宅局西部整備課(☎272-5229)

神戸市都市計画局民間再開発課(☎272-5279)

神戸市住宅局住環境整備課(☎272-5223) …④のみ

神戸市住宅局住宅環境課(☎261-2749) …⑤の「神戸市災害復興住宅特別融資」関係のみ

兵庫県総合住宅相談所

市内4か所で開設

【相談内容】阪神・淡路大震災復興基金(住宅対策)・税・借地借家・不動産取り引きなどの法律問題・建築技術・宅地防災・まちづくり情報提供・融資制度・施工業者の紹介など
なお、マンション問題は神戸中央相談所対応

【相談員】一般住宅相談員および弁護士、税理士、建築士、住宅金融公庫職員などによる専門住宅相談員
※各専門相談員は、相談日が限られていますので、電話であらかじめ問い合わせてください

【所在地等】

相談所名(電話)	所在地	相談日時
東灘 ☎843-8650	東灘区住吉東町5-2 (東灘区役所山側)	月~土曜 10:00~17:00
三宮 ☎252-3707	中央区豊井通5-3-1 (サンバル2階)	月~土曜 10:00~17:00
神戸中央 ☎360-2536	中央区東川崎町1-1-3 (クリスタルタワー5階)	毎日 10:00~17:00
神戸西 ☎731-6962	長田区浪松町3-2-5 (西神戸財務事務所敷地内)	月~土曜 10:00~17:00

復興計画の早期実現を

大震災から6か月がたちました。未曾有(みぞう)の災害でしたが、その後の各方面での不眠不休のご努力と多くの方のご支援により、今では市内各所で復興に向けてのつゆ音が響き、街全体に活気が戻ってきています。わたしたちも、6月末に、これからの神戸が進むべき道となる「神戸市復興計画」を策定し、本格的な復興をめざして新たな一歩を踏み出しました。

この計画の早期実現を図るとともに、住宅供給をはじめとする生活再建事業に精力的に取り組んでまいります。

現在のわたしたちのためだけではなく、新しい神戸を担う子供たちにも誇れる立派な街をつくるために、市民の皆さん・事業者・市が共に力を合わせて頑張ってください。

神戸市長

さき やま かず とし
菅山幸俊

一時使用住宅第5次募集に 申し込まれた皆さんへ

今回の募集では、10,028戸の募集に対して、13,989世帯の申し込みがあり、当選された方には順次かぎ渡しを行っています。また、落選した方は、すべて補充予定者となり、補充番号に従って入居決定します。補充番号、受け付け日などは抽選発表の掲示板に表示していますのでご覧ください。

戸数の確保については、これまでの募集分で辞退された住宅や、いまだ入居していない住宅

の使用取り消し分などを含めて、申し込まれた方へ提供できるめどがついています。

※7月24日現在で、明確な入居予定が示されていない一時使用住宅について、かぎの付け替え工事等を行っています。

一時使用住宅に関する
電話相談
☎392-9860 9:00~19:00
(月~金曜)

一時使用住宅に 入居された皆さんへ

住み慣れた家や街を離れての生活は不便や不安なこともあるかと思いますが、これからの生活を安心して暮らしていくためには、地域でのコミュニケーションはとて大切です。お年寄りや一人暮らしの方が多く会話が少なくなりがちかと思いますが、思いきってお隣りに「こんにちは」と声をかけてみてはどうでしょうか。

◇ 地域でのコミュニケーションを深めるために、さまざまな活動を支援しています。一時使用住宅での友愛訪問活動(声か



けや話し相手の活動)に参加していただける人は各区の社会福祉協議会にご連絡ください。

◎区社会福祉協議会(◎各区分区内)

震災関連情報のまとめ

これまでお知らせしましたさまざまな震災関連情報について、7月25日現在で下記のとおりまとめました。
【表の見方】◎…問い合わせ先 ◎…内容を掲載した広報紙の発行日または発行号

	受け付け中の事業	終了した事業
り災証明書 給付書 関係 義援金等	<ul style="list-style-type: none"> 義援金の配分―被災児童・生徒教育(保育)助成金 ◎保育園の児童は保育課(☎322-5214)、その他は教育助成金係(☎391-9713) ◎広報こうべ7/1号 災害弔慰金(震災で死亡した人)の支給 ◎☎271-5305 ◎こうべ地震災害対策広報(以下「災対広報」)19号 ◎各福祉事務所 災害障害見舞金(震災で特定の障害を負った人) ◎各福祉事務所 ◎災対広報31号 	<ul style="list-style-type: none"> り災証明書の発行 ◎各区分所 義援金の配分▶死亡者・行方不明者に1人10万円および全・半壊、全・半壊に1世帯10万円▶1か月以上の重傷者へ市・県見舞金も同時支給で72,000円。いずれも ◎各区分所▶住家が半壊・半壊以上の要援護家庭に30万円 ◎☎251-1589か☎251-1595 市見舞金・県援護金(全壊・全壊は14万円、半壊・半壊は7万円)の支給 ◎各区分所・支所 ※以上について、特別の事情がある人は受け付け中 市災害援護貸付金 ◎☎322-5194
住まい 関係	<ul style="list-style-type: none"> トイレや排水管などの排水設備の修繕費の無利子貸し付け ◎下水道局業務課(☎241-8277) ◎災対広報14号 市災害復興住宅特別融資 ◎住宅環境課(☎261-2749) ◎広報こうべ3/1号 市既成宅地防災工事貸付金 ◎宅地規制課(☎272-5046~5050) ◎広報こうべ3/1号 特定優良賃貸住宅の建設費補助等 ◎住環境整備課(☎272-5223) ◎災対広報31号 災害廃棄物の無料搬入券の発行 ◎搬入券窓口(☎332-9446) ◎災対広報24号 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で解体、撤去する人の三者契約の予約申し込み ◎災害廃棄物対策室(☎241-3830) 既に自分で解体、撤去をした人の清算 ◎災害廃棄物対策室(☎241-3830) 宅地、私道の応急復旧工事 ◎各土木事務所 一時使用住宅の常時募集 ◎☎392-9860
産業 関係	<ul style="list-style-type: none"> 共同仮設店舗の建設費、借り受け費補助―7月31日まで ◎商業貿易課(☎322-5336) ◎災対広報15号 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業向け震災復旧特別融資 ◎中小企業指導センター(☎360-3206)

＜交通の復旧状況＞

- ▶市バス―◎市バス相談所(☎321-0484)
- ▶地下鉄―7月21日からダイヤ改正 ◎交通局運輸課(☎791-1465)
- ▶新交通▶ポートライナー…7月31日全線開通予定▶六甲ライナー…魚崎〜マリンパーク駅運行中(全線開通は8月下旬予定) ◎神戸新交通(☎302-2500)
- ▶道路▶市道・県道…◎市道路部管理課(☎272-5011)▶国道…◎兵庫国道工事事務所(☎334-1600等)▶交通規制…◎県警交通管理センター(テレホンサービス☎341-6141)

＜健康＞

- ▶住民健康診断 ◎各区分保健所 ◎災対広報18号
- ▶被災者向け無料健康診査(肺がん、子宮がん、胃がん)―12月31日まで実施 ◎健康増進課(☎322-5257) ◎広報こうべ4/17号

＜免除・減免＞

- ▶固定資産税、都市計画税 ◎固定資産税課(☎322-5152)◎各区分所 ◎災対広報30号
- ▶市県民税 ◎税制課(☎322-5158)◎各区分所 ◎災対広報13号
- ▶国民年金保険料―申請により8年3月分まで免除 ◎各区分所・支所・出張所 ◎災対広報11号
- ▶国民健康保険料―7年1月17日〜3月31日分まで減免 ◎保険年金課(☎322-5206)◎各区分所・支所 ◎災対広報21号
- ▶医療費一部負担金―申請により最大12月31日まで免除 ◎各区分所◎保険年金課(☎322-5206)、老人医療関係は施設福祉課(☎322-5222) ◎災対広報28号

**市による家屋の解体・撤去の申し込みは
8月31日(木)が最終締め切りです**

申し込みは、直接各区分所の窓口へ

これをもって市による解体撤去の申し込みはすべて終了します。ただしマンション等の関係権利者の同意など特別の事情のある場合は10月31日まで受け付けます。なお、市による家屋の解体は7年度内で完了する予定です。

◆問い合わせは、各区分所◎災害廃棄物対策室(☎241-3830)へ。

**生活福祉資金 災害援護貸付金
申し込みは7月31日(月)で
終了します 郵送で当日必着**

現在受け付け中の上記貸付金は、今回の震災により、住宅が一部損壊または被害がない状態で、家財の被害額が総額の3分の1を超えない被害を受けた低所得者世帯等が対象ですが、7月31日で申し込みを終了します。

※住宅が全・半壊または全・半壊した人は対象外

【申請受け付け】(1)申請書の配布場所―各区分所の社会福祉協議会(2)申し込み方法―申込書に必要書類を添えて「生活福祉資金災害援護貸付金の貸付」へ郵送

貸付電話相談 ☎242-9800
(月~金曜 9:00~17:00)

テレビを見ていたら、突然「○○区の「危険地域」に避難勧告が発令された」という表示が出ました。

その時、あなたはどの行動すればよいかご存じですか

自分の住んでいる所は「危険地域」なのか……どこへ避難したらいいのか……

今回の震災で、山・河川・宅地が大きな被害を受けています。そのうえ、今年は雨量が非常に多いため、土地が水を大量に含んでいます。今後、台風シーズンを迎えると、山ろく部や河川流域で大規模な土砂災害が起こる危険性があります。広い地域で避難勧告が出る場合、個別にお知らせすることができないため、市はテレビ・ラジオで右のよう

なお知らせを流すことにしています。

「神戸市災害対策本部からのお知らせです。○○区山ろく部に避難勧告が発令されました。土砂崩れ(かけ崩れ・山崩れ・土石流)の発生するおそれがあります。○○区山ろく部周辺の危険地域の方は、直ちに避難所に避難してください。」

テレビ(NHK・毎日・朝日・関西・読売・サン) ラジオ(NHKラジオ第1・AM KOBE 558・毎日・朝日・Kiss-FM KOBE)

【問い合わせ先】◆土砂災害に関する場合は、河川砂防課(☎272-5038~5041)へ。◆避難に関する場合は、消防局警防課(☎325-8522)か各消防署へ。

あなたのいる場所が「危険地域」になるのか、どこへ避難したらいいのか、必ず事前に確認しておいてください。

＜確認方法＞

- ◆6月15日発行の区民広報紙および広報こうべ臨時号に危険箇所、避難所を掲載しています。
- ◆土木事務所・消防署・区役所に「危険箇所図」を置いています。

必ず事前に確認してください

さる7月6日午前8時5分には東灘区山ろく部周辺の危険地域に避難勧告が出されました。これを受けてテレビ・ラジオで「神戸市東灘区山ろく部周辺の危険地域に避難勧告が発令」のお知らせが流れましたが、その直後から市の災害対策本部や区役所などに、自分のいる場所が危険地域かどうかなどの問い合わせの電話が殺到し、ほとんどつながらない状態になりました。今後も、避難勧告が出てから問い合わせの電話をしても、確認できないことが予想されます。必ず事前に確認しておいてください。

ファクスで最新の災害対策情報を取り出せます
FAX番号 078-360-0200

・FAXの受話器をとっておかけください
・全国どこからでも24時間取り出せます

次号の発行は8月15日(火)の予定です

この広報紙は、再生紙を使用しています。

「こうべ地震災害対策広報」「広報こうべ」は、市内の日刊6紙に折り込むほか、区役所や市営地下鉄の各駅、地域福祉センター、市の関連施設などで配布しています。

また、「コープこうべ」「ローソン」「さくら銀行」「阪神銀行」「兵庫銀行」「農電社」「JF西日本」「特定郵便局」などの協力により、市内の各店舗・駅で配布していただいております。ただし、配布部数が限られておりますのでご了承ください。



こうべ地震災害対策広報

第33号 (随時発行) 1995年(平成7年)8月15日

発行: 神戸市災害対策本部 ☎322-5117~5122

住宅助成義援金 交付申請の受け付けを開始

持ち家修繕助成と民間賃貸住宅入居助成

8月21日(月)から申請書を配布

申請は郵送で

【交付金額 (1世帯1回限り)】

持ち家修繕助成、民間賃貸住宅入居助成いずれも30万円

※この二つの義援金の重複交付はできません

【申請書の配布】

8月21日から、各区役所・支所・兵庫県総合住宅相談所などで、申請書・お知らせチラシ・申請用封筒(切手不要)を配布

【申請方法】

下記へ必要書類を郵送

〒651 神戸市中央区磯上通3-1-32

こうべ市民福祉交流センター内

【住宅助成義援金の係】

※申請者は原則として、世帯主(主たる生計維持者)本人です

【申請期間 (平成10年3月31日まで)】

1 回目の申請期間 平成7年8月21日～同年11月30日

2 回目の申請期間 平成8年1月8日～同年3月31日

※3回目以降も期間を設定して申請を受け付けます

【義援金の交付方法】

この義援金は申請者本人が指定する銀行口座へ振り込みます。なお、郵便局への振り込みはできません

ただし、審査に相当な期間を要するため、口座への振り込みは申請後1か月以上かかります

義援金に関する問い合わせ先

☎(078)271-5326

9:00~17:00 土・日曜・祝日を除く

※問い合わせはこの電話番号のみ。

複数回線に対応しますが、電話

がつながりにくい場合もあります

ので、ご了承ください

持ち家修繕助成義援金

【交付対象世帯】

①～③のすべてに該当する世帯

①兵庫県南部地震により、住家が全壊・全壊・半壊・半壊の被害を受けた

②世帯の主たる生計維持者の前年分の所得税法第22条に規定する総所得金額等の合計額が1,000万円以下

③震災当時に自ら居住していた持ち家の修繕に要する費用が200万円以上

※この条件を満たす場合、平成10年3月31日まで申請することができます

(注意点)

- ・2戸以上の住宅をお持ちの場合は、主たる生活の本拠である住家のみが対象
- ・住家の修繕のみが対象で、建て替えや購入の場合は対象外。また、ガレージ、納屋、倉庫、塀などの住家以外の修繕も対象外
- ・該当住家の持ち主と申請者との関係が、申請者・配偶者の直系血族および兄弟姉妹の範囲、または同居の親族(住民票の同一世帯)であれば対象
- ・マンション等共同住宅の場合で一括修繕したときは、修繕費用の総額を総入居戸数で分ける。1戸当たり200万円以上の場合が対象。そのほかに個人所有部分を個人で修繕した場合の費用も加算することは可能
- ・震災当時の世帯がその後分離し、一方は持ち家に残り、一方は民間賃貸住宅に入居した場合でも、「持ち家修繕助成」と「民間賃貸住宅入居助成」のどちらかにしか申請できません

・申請は修繕後に必要書類をそろえて郵送でおこなってください

・特例として、借家の場合でも家主が修繕できずに、代わりに借家人が修繕費用を負担した場合は対象になります。ただし、家主の修繕承諾書が必要。承諾書は所定の様式を使用してください

【必要書類】

- (1) 申請書 (3枚複写のうち3枚目の本人控え分を除く2枚を提出)
- (2) り災証明のコピー(「義援金引換証交付済」の押印があるもの)
- (3) 申請者本人名義の預金通帳の写し(銀行名・支店名・口座番号・名義人が確認できるもの)
- (4) 申請者本人であることが確認できるもの(運転免許証・健康保険証・社員証など)の写し
- (5) 修理工事請負契約書の写しまたは工事見積書の写し
- (6) 修理工事代金領収書の写し
- (7) 家主にかわって借家人が修繕した場合は「家主の修繕承諾書」
- (8) 被災当時に神戸市以外で住民登録、外国人登録していた人は「世帯員全員の住民票または外国人登録済証明書の写し」
- (9) 平成7年1月1日現在、神戸市以外で住民登録、外国人登録していた人は「平成6年分の所得証明書」
- (10) 生活保護受給世帯は各区福祉事務所の「意見書」

民間賃貸住宅入居助成義援金

【交付対象世帯】

①～③のすべてに該当する世帯

①兵庫県南部地震により、住家が全壊・全壊・半壊・半壊の被害を受けた

②世帯の主たる生計維持者の前年分の所得税法第22条に規定する総所得金額等の合計額が1,000万円以下

③震災当時に自ら居住していた住家に住めなくなり、民間の賃貸住宅に移り住んだ

※この条件を満たす場合、平成10年3月31日まで申請することができます

(注意点)

- ・被災世帯の人が自ら契約して民間賃貸住宅に入居した場合が対象
- ・新たに入居した住宅が営住宅・市営住宅・学生寮・社員寮・社宅などの場合は対象外。なお、公団・公社住宅は対象になります
- ・震災当時の世帯がその後分離し、別々の民間賃貸住宅に契約して入居した場合でも、どちらか一方の世帯しか申請できません
- ・震災当時、別々の世帯が1戸の民間賃貸住宅に契約して入居した場合は1世帯分のみが対象
- ・入居者と契約者が異なる場合は扶養義務等の関係がある場合(例えば、契約者が親で、学生の子どもが入居者の場合など)のみ対象となります
- ・申請は入居後に必要書類をそろえて郵送でおこなってください

【必要書類】

- (1) 申請書 (3枚複写のうち3枚目の本人控え分を除く2枚を提出)
- (2) り災証明のコピー(「義援金引換証交付済」の押印があるもの)
- (3) 申請者本人名義の預金通帳の写し(銀行名・支店名・口座番号・名義人が確認できるもの)
- (4) 申請者本人であることが確認できるもの(運転免許証・健康保険証・社員証など)の写し
- (5) 賃貸契約書の写し
- (6) 契約時・入居時に支払った「敷金・家賃の領収書」の写し
- (7) 被災当時に神戸市以外で住民登録、外国人登録していた人は「世帯員全員の住民票または外国人登録済証明書の写し」
- (8) 平成7年1月1日現在、神戸市以外で住民登録、外国人登録していた人は「平成6年分の所得証明書」
- (9) 生活保護受給世帯は各区福祉事務所の「意見書」

(裏面もご覧ください)

神戸復興住宅展 8/31~9/8

耐震性、防火性に優れた住宅を展示

住まいの役立つ情報を提供

震災で大きな被害を受けた住宅の早期復興のため、耐震性、防火性に優れた住宅の展示とともに、被災者へ総合的な住宅情報を提供します。

【日時】8月31日(木)~9月8日(金)

10:00~17:00(最終日のみ16:00まで)

【場所】神戸国際展示場1号館(三宮からポートライナー「市民広場駅」下車)

【展示など】
・耐震性に優れた工法、建材の紹介
・輸入建材などを使用した耐震性



ご来場は電車・ポートライナーをご利用ください

住宅の紹介
・「耐震チェックと修理」のコーナー

そのほか、住まいの救急相談コーナー、住宅金融公庫融資相談コーナー(9月2・3日)、DIY(自分でやってみよう)相談コーナー(9月4・5日)も開催。

【入場料】無料
※住まいの国際見本市「KOBエインターホーム'95」(9月6~9日)も同時開催。

◆問い合わせは、国際交流協会(☎303-0029)へ。

仮設住宅の手すりの設置や段差の解消を行います

▶対象者=仮設住宅入居者で60歳以上か身体障害者手帳を持っている人
▶内容=出入口、ユニットバス周辺の手すりの設置と踏み台、階段またはスロープの設置による段差の解消
◆申し込み用紙の請求は、電話で高齢者・障害者向け仮設住宅改修担当係(☎371-0602)へ。月~金曜10:00~17:00受け付け。

市外に一時的に避難し「神戸の情報分からない」という人にお伝えください

広報こうべ(毎月1日発行)、区民広報紙(毎月15日発行)、こうべ地震災害対策広報(随時発行)等を来年3月まで送付します(市内に戻られた場合はその時点で送付を中止します)。
申し込みは「ハガキ」の裏に「広報こうべ送付希望」と書いて、①氏名②避難先の住所(様方・郵便番号も)・電話番号③避難先の種類(親類宅、民間賃貸住宅、〇〇県公営住宅等)・入居月日④避難前の神戸市の住所・電話番号をきれいに記入して神戸市広報課広報こうべ送付係(〒650神戸市中央区加納町6-5-1)へ。
※市外に避難している人のお知り合いが申し込まれるなどで、重複して申し込まれている例が多いので、必ずご本人に確認の上、ご本人が申し込んでください。

市外避難者へ広報紙を郵送サービスしています

申し込みはハガキで
電話での受け付けはできません

ファクスで最新の災害対策情報が取り出せます
FAX番号 **078-360-0200**

・FAXの受話器をとっておかけください
・全国どこからでも24時間取り出せます

次号の発行は9月19日(火)の予定です

解体した市営住宅

入居していた皆さんへ

現在の連絡先を住宅局建替事業課(☎272-5210)へお知らせください。なお、該当する市営住宅は以下のとおりです。

区	住宅名	号棟番号
東灘	住吉川	
	本山第1	1・3・4
	本山第2	1・2・3
	本山第4	2
灘	北畑	2
	大和東	
	灘北	
中央	弓の木101	
	弓の木102	
	弓の木103	
兵庫	新生田川	12・13
	下山手	3
北	鶴越	11
	山の街	31
長田	若松	
	重池	1・2
須磨	番町	15~19
	一番町	3北棟
	大池東	1・2

移転しました

三宮サービスコーナー

▶場所=元の地下鉄三宮駅コンコース内(定期券売り場横)
▶移転・再開日=8月28日(月)から

▶業務内容(下表のとおり)

	月~金曜日	土曜日	備考
開設時間	即時発行 9:00~17:00 取り次ぎ業務 7:30~9:00 17:00~19:00	9:00~12:00 7:30~9:00 12:00~14:00	証明書の即時交付 申請書の受け付けとあらかじめ申請のあった証明書の交付のみ
取り次ぎ業務	市内全区の ①住民票の写し ②住民票記載事項証明書 ③印鑑登録証明書 ④税証明書 ⑤戸籍謄抄本 ⑥外国人登録済証明書 ※土曜日は、戸籍謄抄本は取り次ぎのみ。日曜・祝日は休み		

※総合インフォメーションセンター内で臨時的に行っていました上記業務は8月26日で終了します

◆問い合わせは、区政振興課(☎322-5072)へ。

神戸市行財政調査委員会 総会の日程変更について

広報こうべ8月1日号でお知らせした日程と場所を以下のとおり変更します。
(変更後) 8月31日15:30~
市役所1号館14階大会議室
(変更前) 8月18日13:30~
市役所1号館14階特別会議室
☎企画課(☎322-5021)。

「こうべ地震災害対策広報」、「広報こうべ」は、市内の日報6紙に折り込むほか、区役所や市営地下鉄の各駅、地域福祉センター、市の関連施設などで配布しています。
また、「コープこうべ」「ローソン」「さくら銀行」「阪神銀行」「兵庫銀行」「星電社」「JR西日本」「特定郵便局」などのご協力により、市内の各店舗・駅で配布していただいております。ただし、配布部数が限られておりますのでご了承ください。



この広報紙は、再生紙を使用しています。